

**愛知子ども調査  
集計結果報告書**

平成 29 年 3 月

**愛知県**



## < 目 次 >

I. 調査の概要 .....	1
1. 調査の目的 .....	1
2. 調査対象 .....	1
3. 調査方法 .....	1
4. 調査期間 .....	1
5. 回収状況 .....	1
6. 結果の見方 .....	1
II. 子ども(小学5年生・中学2年生)調査 .....	2
1. 回答者の属性 .....	2
(1) 回答者の性別 .....	2
2. 健康について .....	2
(1) 健康状態について .....	2
(2) 肥満度について .....	3
(3) 就寝時間について .....	3
(4) 歯みがきや入浴について .....	4
(5) 虫歯の状況 .....	4
(6) 体調が悪い時について .....	5
3. 家での生活について .....	6
(1) ごはんを一緒に食べる人 .....	6
(2) 自分だけが使うことができるもの .....	7
(3) 学校のある日の放課後の居場所 .....	8
(4) 学校のある日の放課後の携帯やパソコンの使用頻度 .....	9
(5) 週1回以上、家で手伝いすること .....	10
(6) 地域で参加している活動 .....	11
(7) 親との会話の頻度 .....	12
(8) 親から褒められることの有無 .....	13
4. 学校での生活について .....	14
(1) 学校生活について .....	14
(2) 学校で勉強することの価値について .....	15
(3) 学校の授業について .....	15
(4) 下校後の勉強時間(1日あたり) .....	16
(5) 将来、行きたい学校 .....	16

<b>5. 自分自身について</b> .....	<b>17</b>
(1) 自分自身の思いや気持ちについて .....	17
(2) 友達との関係について .....	18
(3) 困ったときの対応 .....	19
(4) 学校などでの経験について .....	20
<b>III. 保護者(小学1年生・5年生・中学2年生)調査</b> .....	<b>21</b>
<b>1. 回答者の属性</b> .....	<b>21</b>
(1) 調査票の記入者 .....	21
(2) 居住圏域 .....	22
<b>2. 子どものことについて</b> .....	<b>23</b>
(1) 小学校入学前までに利用した施設 .....	23
(2) 小学校入学直前に通っていた施設の1か月のおおよその利用料 .....	23
(3) 小学校入学前後に困ったこと .....	24
(4) 自分(調査対象の子ども)だけの持ち物 .....	25
(5) 家庭でしていること .....	26
(6) 学校の行事やクラブ活動(部活動)、有料の習い事等 .....	27
(7) 子どもに受けさせたい教育 .....	28
(8) 進学のための積み立て(預貯金)や学資保険などの加入の有無 .....	29
(9) 子どもとの関係について .....	29
(10) 過去1か月間の子どもの様子 .....	30
(11) これまでの育児についての気持ち .....	31
<b>3. 地域や友人・知人、社会との関係について</b> .....	<b>32</b>
(1) 地域や学校行事への参加 .....	32
(2) 子育てや教育について相談できる相手 .....	32
(3) 同居家族(大人)との間で、子育てや子どもの教育についての会話の有無 .....	33
(4) 生活上の困難を解決するために、地域の人々はお互いに協力していると感じるか .....	33
(5) 子どもを預かってもらえる人や子どもの居場所 .....	34
<b>4. 健康状況について</b> .....	<b>35</b>
(1) 健康状態 .....	35
(2) 父母の1か月以上の入院・通院の状況 .....	36
(3) 過去1年間の子どもの医療機関の受診状況 .....	37
<b>5. 父母の人生経験について</b> .....	<b>38</b>
(1) 父母の最終学歴 .....	38
(2) 父母の15歳頃の世帯の状況 .....	39
(3) 父母の15歳頃の暮らし向き .....	40

<b>6. 現在の暮らし向きについて .....</b>	<b>41</b>
(1) 現在の暮らしの状況 .....	41
(2) 家計の状況 .....	42
(3) 過去1年間の経済的な状況 .....	43
(4) 経済的理由による公共料金の停止の経験有無 .....	44
(5) 金銭的に困った時の対応 .....	45
<b>7. 親の就労状況について.....</b>	<b>46</b>
(1) 父母の就労状況 .....	46
(2) 就労していない父母の状況 .....	46
(3) 就労している父母の雇用形態 .....	47
(4) 就労している父母の1週間あたりの労働日数 .....	48
(5) 就労している父母の仕事のある日の家を出る時間 .....	49
(6) 就労している父母の仕事のある日の帰宅時間 .....	50
(7) 就労している父母の深夜労働の有無 .....	51
(8) 就労している父母の土日・祝日出勤の有無 .....	52
(9) 就労している父母の副業の有無 .....	52
(10) フルタイム（非正規職員）、パート・アルバイトの方の雇用期間 .....	53
<b>8. 家庭について .....</b>	<b>54</b>
(1) 家族の人数 .....	54
(2) 家族構成 .....	54
<b>9. 収入について .....</b>	<b>55</b>
(1) 世帯の手取り収入（合算値） .....	55
(2) 世帯の手取り収入（合算値）のうち受給しているもの .....	56
(3) 父母の手取り年収 .....	58
<b>10. 支出について .....</b>	<b>59</b>
(1) 1か月の平均的な支出 .....	59
(2) 1か月の平均的な食費 .....	60
(3) 1か月の住居費（家賃・住宅ローン） .....	61
(4) 住居（間取り） .....	62
(5) 引越し回数 .....	63
(6) 学校教育以外の教育（学習塾や習い事）にかかる1か月の平均支出 .....	64
(7) 教育費で負担になるもの .....	65
<b>11. 福祉施策について .....</b>	<b>66</b>
(1) 利用したことのある制度 .....	66
(2) ボランティア等による無料の学習塾への参加意向・参加させたい理由 .....	69
(3) 「子ども食堂」への参加意向・参加させたい理由・参加させたくない理由 .....	70



# 1. 調査の概要

## 1. 調査の目的

県内全域においてアンケート調査を実施し、子どもの生活実態や子育て支援ニーズ、経済的な要因が及ぼす影響等を把握します。

## 2. 調査対象

県内の市町村立小中学校に通う小学1年生の保護者、小学5年生及び中学2年生の保護者と子ども

## 3. 調査方法

学校を通じて調査票を配付し、回収は郵送又は学校回収で行いました。

## 4. 調査期間

平成28年12月

## 5. 回収状況

	小学1年生 保護者	小学5年生 保護者	小学5年生 本人	中学2年生 保護者	中学2年生 本人	全合計
配付数	6,965	6,593	6,593	6,742	6,742	33,635
有効回収数	4,977	4,669	4,837	4,575	4,699	23,757
回収率	71.5%	70.8%	73.4%	67.9%	69.7%	70.6%

※小5の親子のペアリングができるのは4,586件、中2の親子のペアリングができるのは4,530件

## 6. 結果の見方

本報告書内のグラフや表の値は、有効サンプル数に対するそれぞれの回答割合（小数第2位を四捨五入）を示しています。そのため、合計値が100.0%にならない場合があります。

また、分析文で複数の回答を合算している場合は、有効サンプル数に対する回答割合（小数第2位を四捨五入）を示していますので、グラフや表のそれぞれの回答割合を足したものと一致しない場合があります。

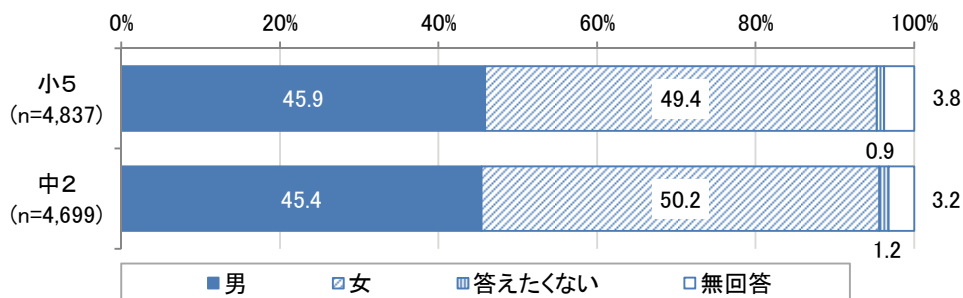
## II. 子ども(小学5年生・中学2年生)調査

### 1. 回答者の属性

#### (1) 回答者の性別 (Q1)

回答者の性別は、小5・中2とも「女」の割合がやや高くなっています。

図表-1 回答者の性別

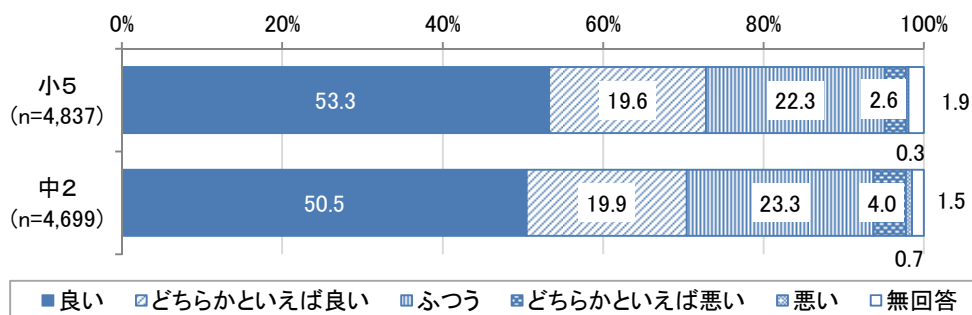


### 2. 健康について

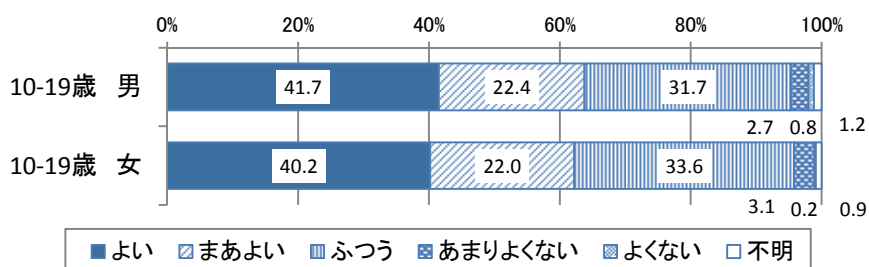
#### (1) 健康状態について (Q2)

自分の健康状態については、「良い(「良い」+「どちらかといえば良い」)」が(小5:72.8%、中2:70.4%)、「ふつう」が(小5:22.3%、中2:23.3%)、「悪い(「悪い」+「どちらかといえば悪い」)」が(小5:2.9%、中2:4.7%)となっています。

図表-2 自分の健康状態について



(参考)国民生活基礎調査(H27) 健康状態について

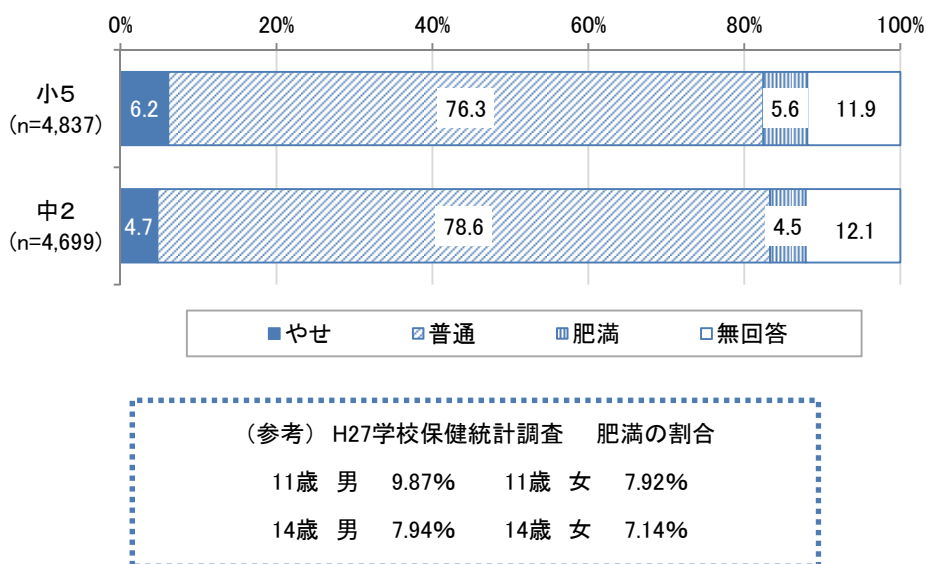




(2) 肥満度について (Q3)

肥満度については、「やせ」(小5 : 6.2%、中2 : 4.7%)、「普通」(小5 : 76.3%、中2 : 78.6%)、「肥満」(小5 : 5.6%、中2 : 4.5%) となっています。

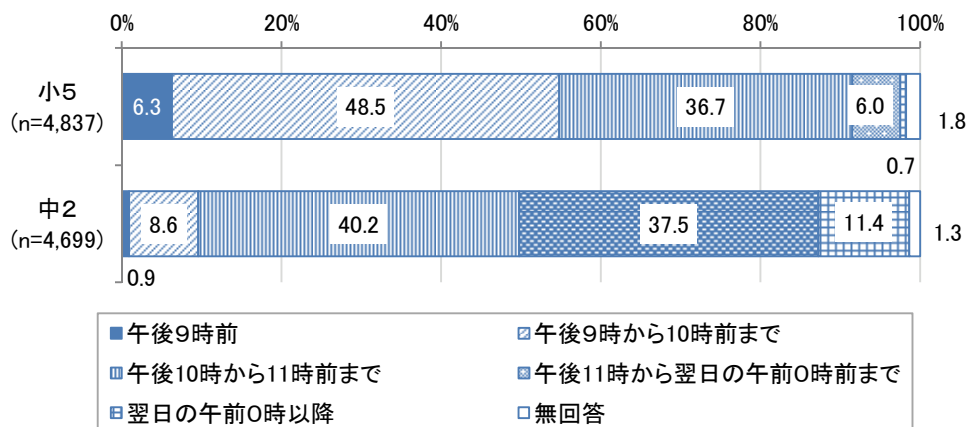
図表-3 身長・体重からみる肥満度について



(3) 就寝時間について (Q4)

学校のある日の就寝時間については、小5は「午後9時から10時前まで」が48.5%と最も高く、次いで「午後10時から11時前まで」(36.7%) となっています。中2は「午後10時から11時前まで」が40.2%と最も高く、次いで「午後11時から翌日の午前0時前まで」(37.5%) となっています。

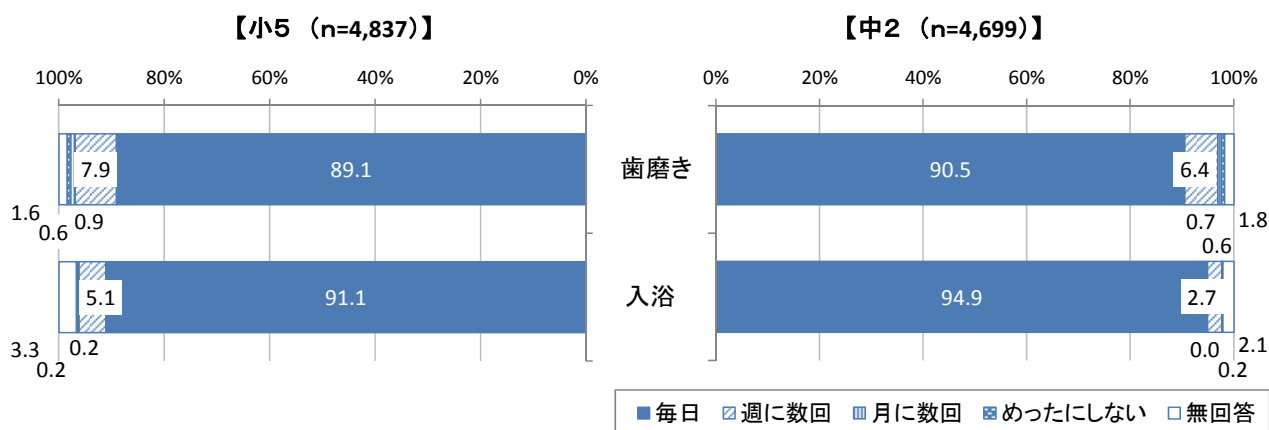
図表-4 就寝時間について



(4) 歯みがきや入浴について (Q5)

歯みがきや入浴については、小5・中2とも「毎日」が約89～95%と大半を占めています。一方、歯みがきを「めったにしない」(小5・中2とも0.6%)、入浴を「めったにしない」(小5・中2とも0.2%)となっています。

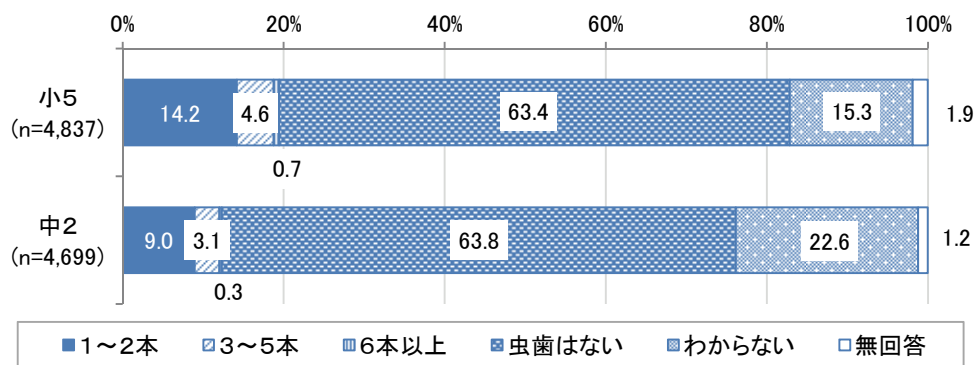
図表-5 歯みがきや入浴について



(5) 虫歯の状況 (Q6)

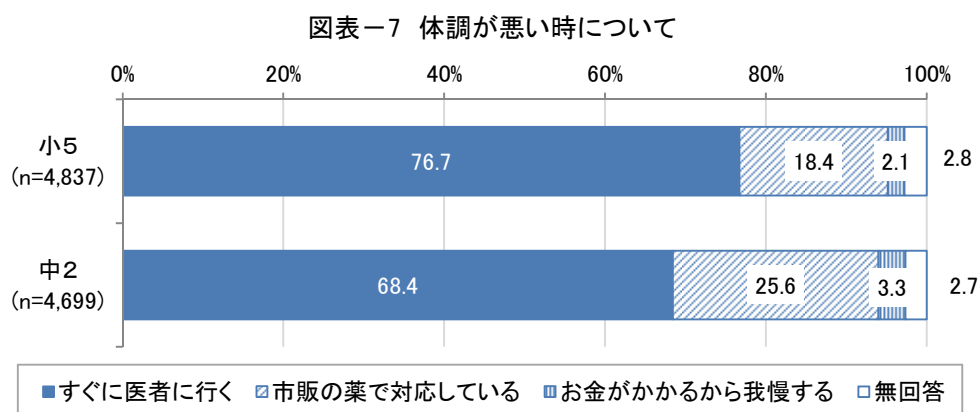
虫歯の状況は、小5・中2とも「虫歯はない」(小5:63.4%、中2:63.8%)が最も高く、次いで「わからない」(小5:15.3%、中2:22.6%)となっています。

図表-6 虫歯の状況



(6) 体調が悪い時について (Q7)

発熱時や歯痛時に、すぐに医者に行くかきいたところ、小5・中2とも「すぐに医者に行く」(小5 : 76.7%、中2 : 68.4%) が最も高く、次いで「市販の薬で対応している」(小5 : 18.4%、中2 : 25.6%) となっています。一方、「お金がかかるから我慢する」は、小5で 2.1%、中2で 3.3%となっています。



### 3. 家での生活について

#### (1) ごはんを一緒に食べる人 (Q8)

学校のある日の朝ごはんを一緒に食べる人は、「家族と食べる(「親と食べる」+「親以外の家族と食べる」)(小5:79.4%、中2:53.1%)、「ひとりで食べる」(小5:17.6%、中2:42.3%)、「食べない」(小5:1.4%、中2:3.2%)となっています。

学校のある日の夕ごはんを一緒に食べる人は、「家族と食べる(「親と食べる」+「親以外の家族と食べる」)(小5:95.6%、中2:92.0%)、「ひとりで食べる」(小5:2.4%、中2:6.1%)、「食べない」(小5:0.1%、中2:0.1%)となっています。

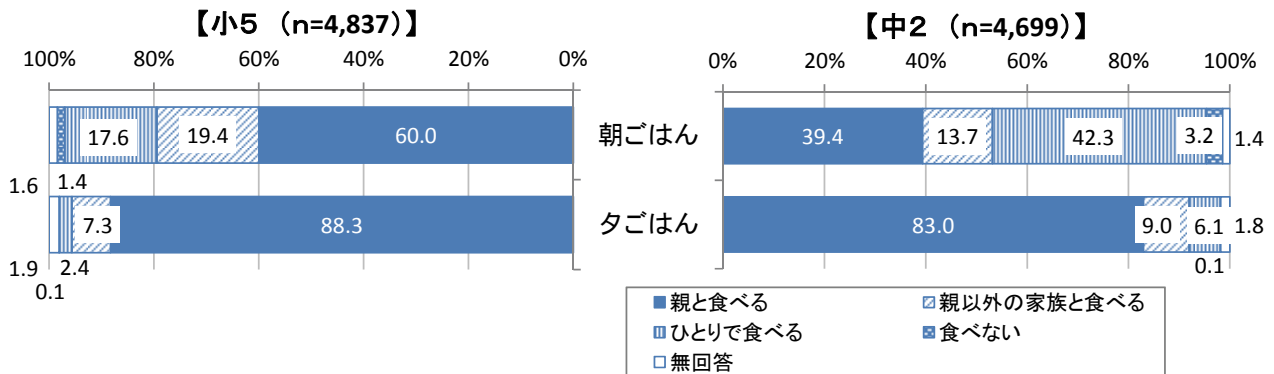
学校のない日の朝ごはんを一緒に食べる人は、「家族と食べる(「親と食べる」+「親以外の家族と食べる」)(小5:79.3%、中2:57.2%)、「ひとりで食べる」(小5:15.8%、中2:33.2%)、「食べない」(小5:2.9%、中2:8.0%)となっています。

学校のない日の昼ごはんを一緒に食べる人は、「家族と食べる(「親と食べる」+「親以外の家族と食べる」)(小5:91.1%、中2:80.0%)、「ひとりで食べる」(小5:6.0%、中2:17.4%)、「食べない」(小5:0.7%、中2:0.7%)となっています。

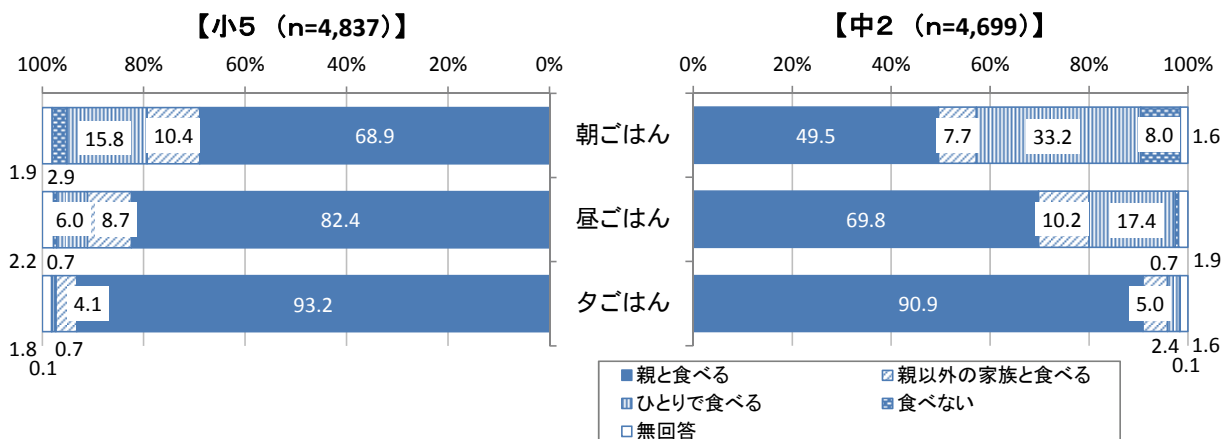
学校のない日の夕ごはんを一緒に食べる人は、「家族と食べる(「親と食べる」+「親以外の家族と食べる」)(小5:97.3%、中2:95.9%)、「ひとりで食べる」(小5:0.7%、中2:2.4%)、「食べない」(小5:0.1%、中2:0.1%)となっています。

図表-8 ごはんを一緒に食べる人

#### <学校のある日>



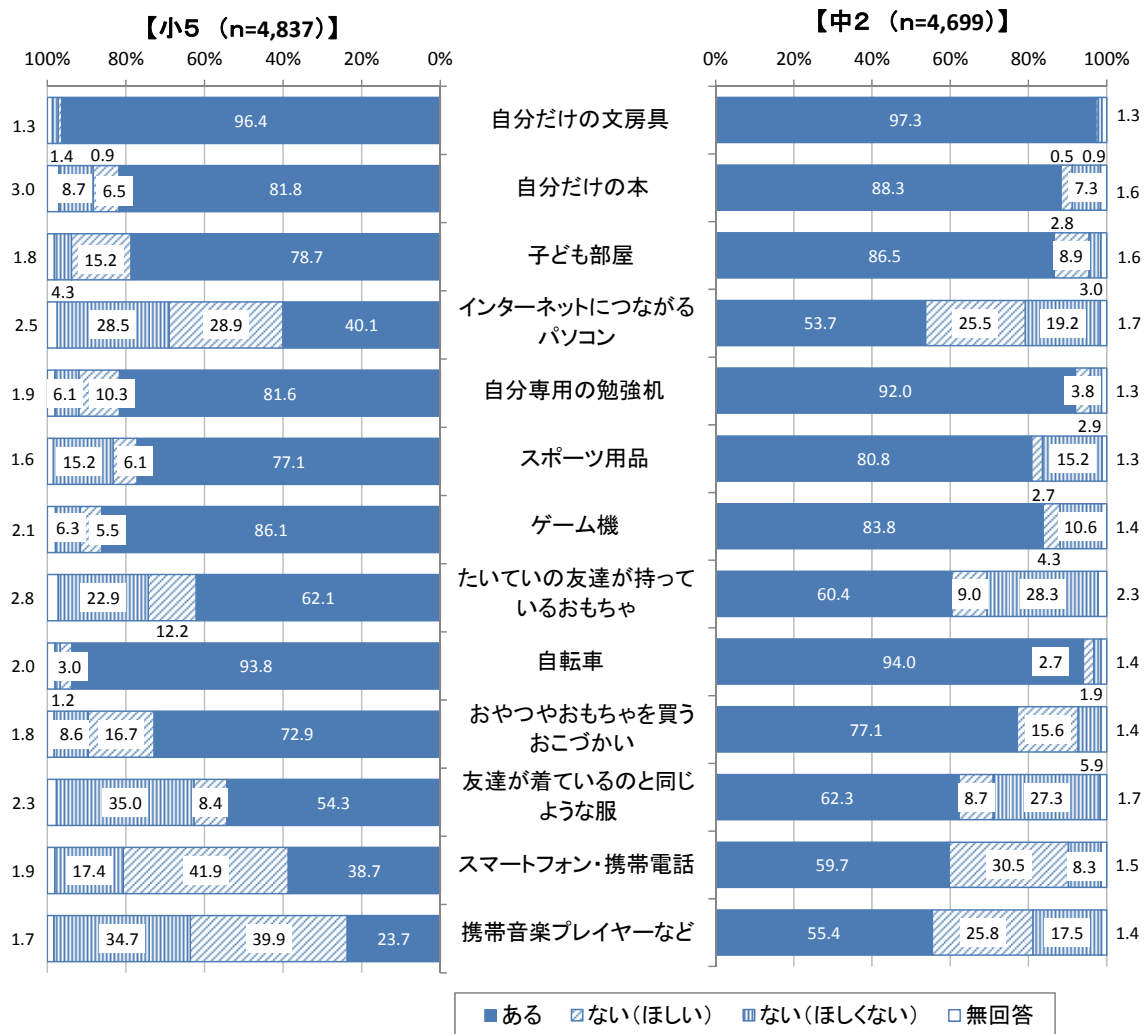
#### <学校のない日>



(2) 自分だけが使うことができるもの (Q9)

自分だけが使うことができるものについては、全体的に小5に比べて中2の方が「ある」割合が高くなっています。小5・中2とも大半の人が「ある」としているのは「自分だけの文房具」(約96~97%)、「自分だけの本」(約82~88%)、「子ども部屋」(約79~87%)、「自分専用の勉強机」(約82~92%)、「スポーツ用品」(約77~81%)、「ゲーム機」(約84~86%)、「自転車(約94%)」となっています。一方、「ない(ほしい)」割合が高いのは「スマートフォン・携帯電話」、「携帯音楽プレイヤー」、「インターネットにつながるパソコン」となっています。

図表-9 自分だけが使うことができるもの



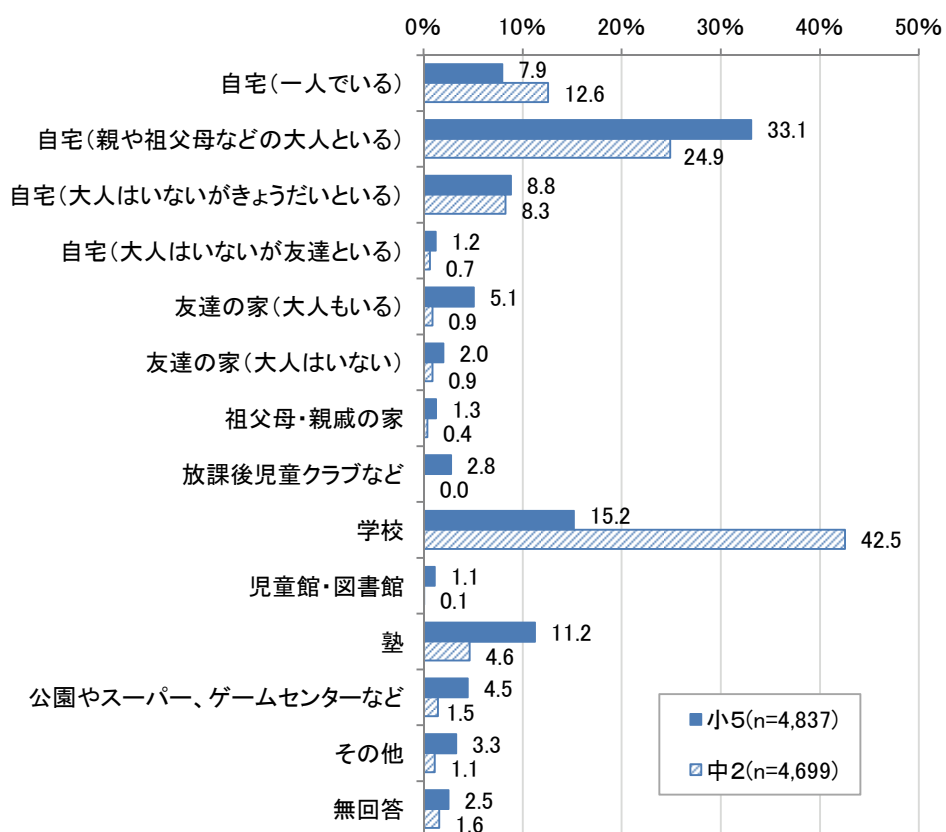
(参考) 自分専用の持ち物  
(金融広報中央委員会「子どものくらしとお金に関する調査」(第3回 2015年度調査))

	ゲーム機	携帯電話 (ガラケー)	スマート フォン	パソコン・ タブレット端末
小学生(高学年)	84.8%	29.8%	22.0%	8.1%
中学生	77.2%	19.8%	48.6%	30.4%

(3) 学校のある日の放課後の居場所 (Q10)

学校のある日の放課後の居場所については、小5は「自宅(親や祖父母などの大人といる)」が33.1%と最も高く、次いで「学校」(15.2%)となっています。中2は「学校」が42.5%と最も高く、次いで「自宅(親や祖父母などの大人といる)」(24.9%)となっています。

図表-10 放課後の居場所

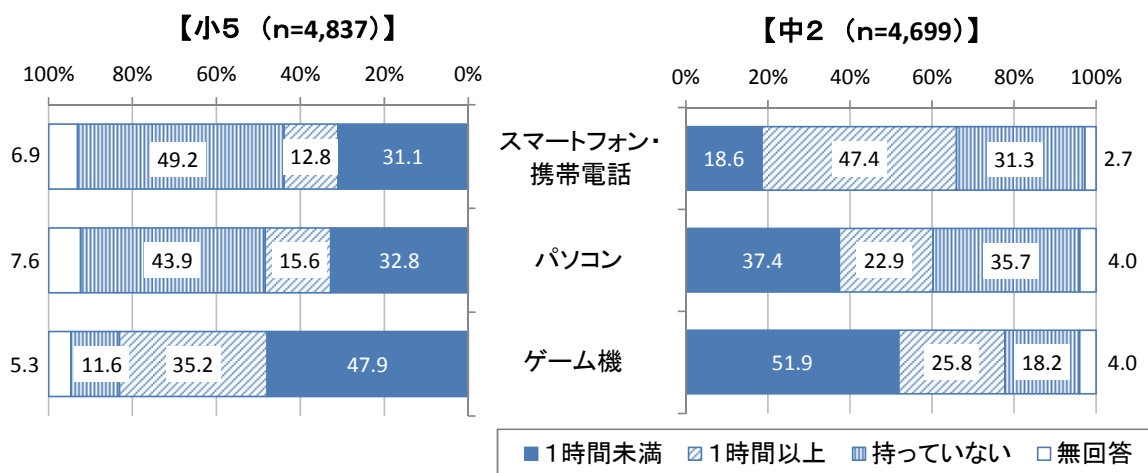


(4) 学校のある日の放課後の携帯やパソコンの使用頻度 (Q11)

学校のある日の放課後の「スマートフォン・携帯電話」の使用頻度は、「1時間以上」の使用は小5で12.8%、中2で47.4%となっています。一方、「持っていない」は小5で49.2%、中2で31.3%となっています。

「ゲーム機」の使用頻度は、「1時間以上」の利用は小5で35.2%、中2で25.8%となっています。一方、「持っていない」は小5で11.6%、中2で18.2%となっています。

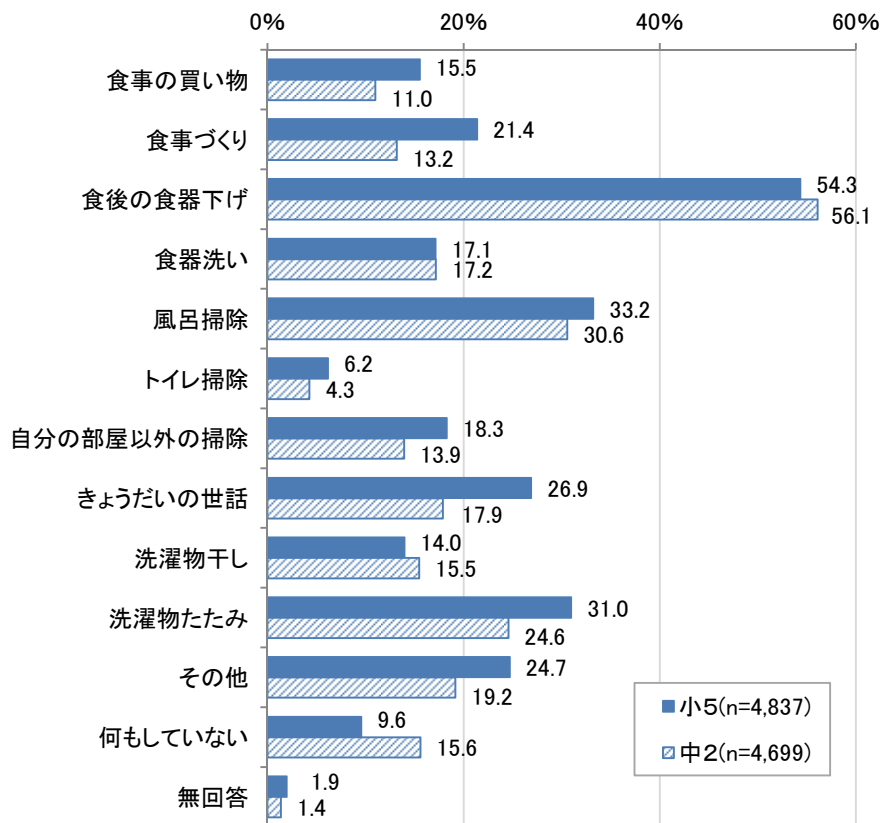
図表-11 学校のある日の放課後の携帯やパソコンの使用頻度



(5) 週1回以上、家で手伝いすること (Q12)

週1回以上、家で手伝いすることについては、小5・中2とも「食後の食器下げ」(小5: 54.3%、中2: 56.1%) が最も高く、次いで「風呂掃除」(小5: 33.2%、中2: 30.6%)、「洗濯物たたみ」(小5: 31.0%、中2: 24.6%) となっています。

図表-12 週1回以上、家で手伝いすること(複数回答)

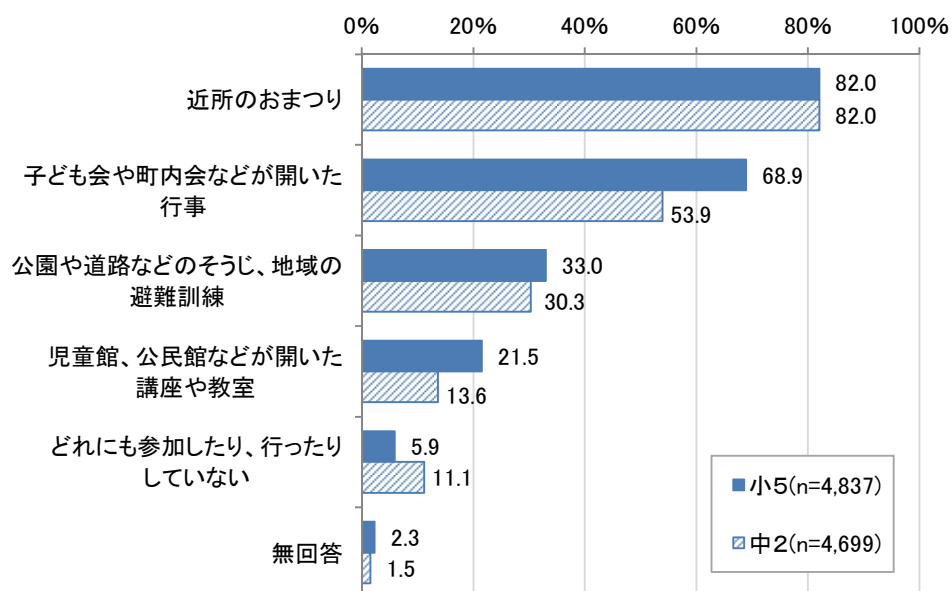




(6) 地域で参加している活動 (Q13)

地域で参加している活動については、小5・中2とも「近所のおまつり」(小5・中2ともに82.0%)が最も高く、次いで「子ども会や町内会などが開いた行事」(小5:68.9%、中2:53.9%)となっています。

図表-13 地域で参加している活動(複数回答)

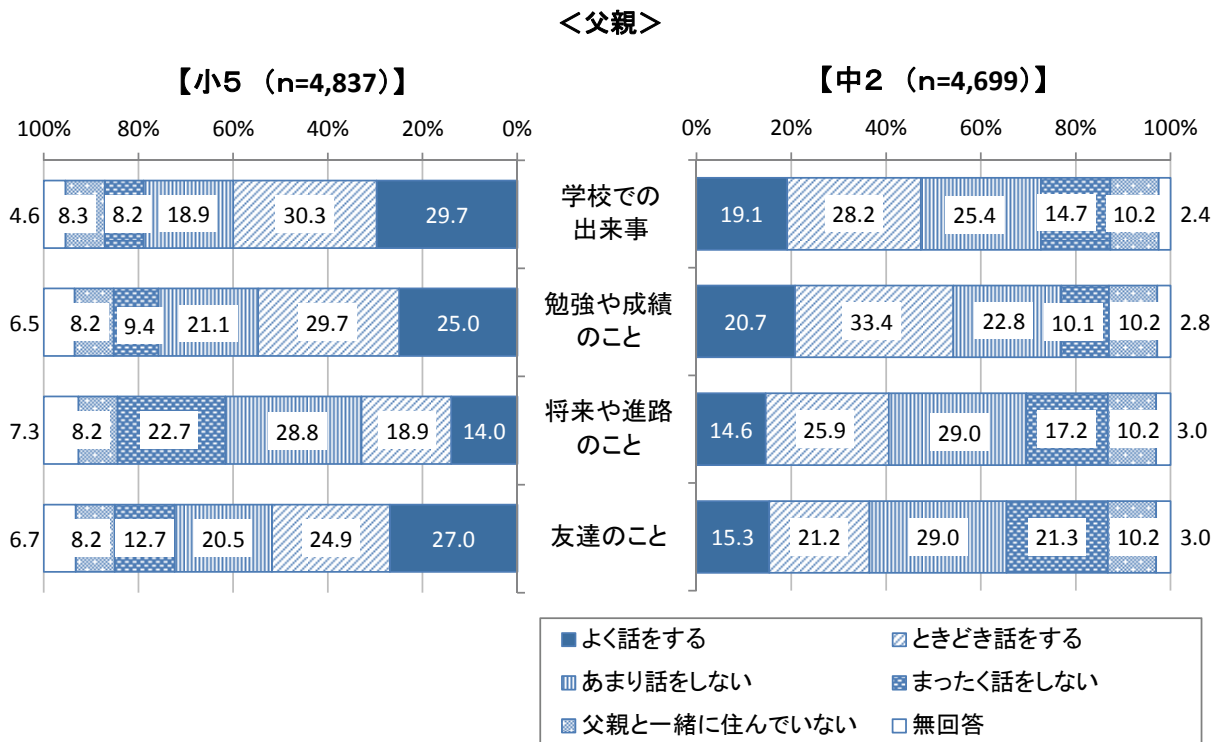


(7) 親との会話の頻度 (Q14)

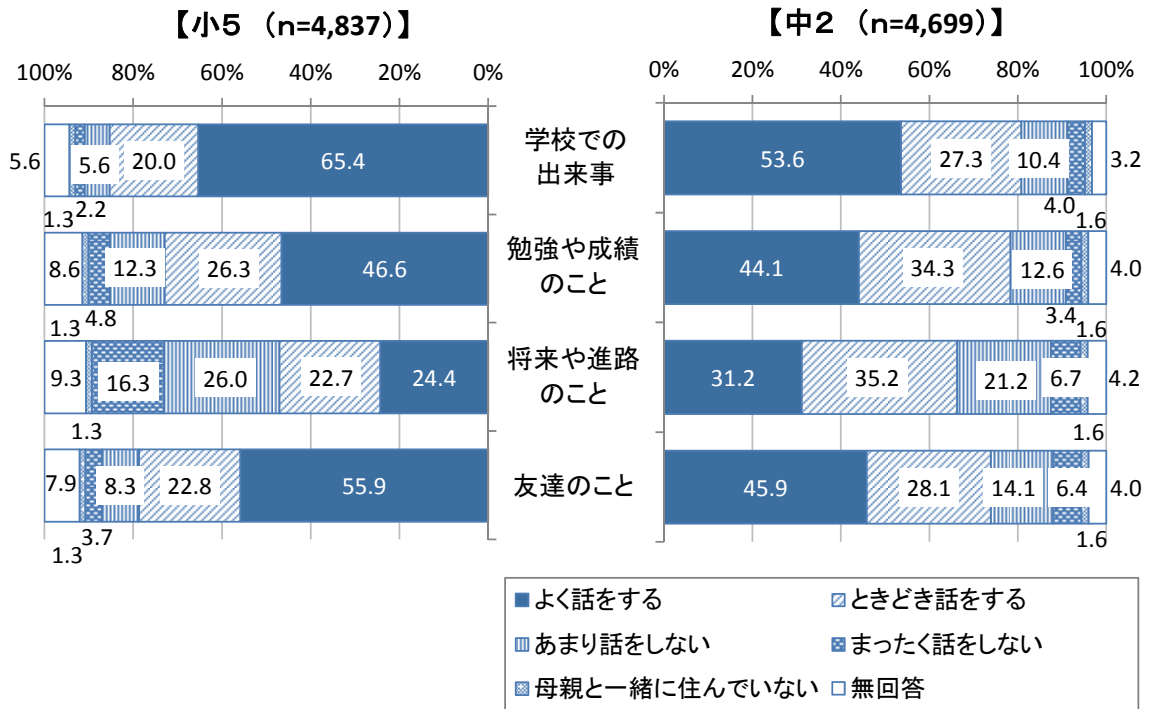
父親との会話の頻度については、小5では「話をする（「よく話をする」＋「ときどき話をする」）」のは「学校での出来事」（60.0%）、「勉強や成績のこと」（54.7%）、「友達のこと」（51.9%）と半数を超えているものの、「将来や進路のこと」は32.9%となっています。また中2では「勉強や成績のこと」（54.1%）のみ半数を超えており、「学校での出来事」（47.3%）、「将来や進路のこと」（40.5%）、「友達のこと」（36.5%）となっています。

母親との会話の頻度については、小5では「話をする（「よく話をする」＋「ときどき話をする」）」のは「学校での出来事」（85.3%）、「勉強や成績のこと」（72.9%）、「友達のこと」（78.7%）と半数を超えているものの、「将来や進路のこと」は47.1%となっています。また中2では「学校での出来事」（80.8%）、「勉強や成績のこと」（78.4%）、「友達のこと」（73.9%）、「将来や進路のこと」（66.3%）とすべて半数を超えています。

図表－14 親との会話の頻度



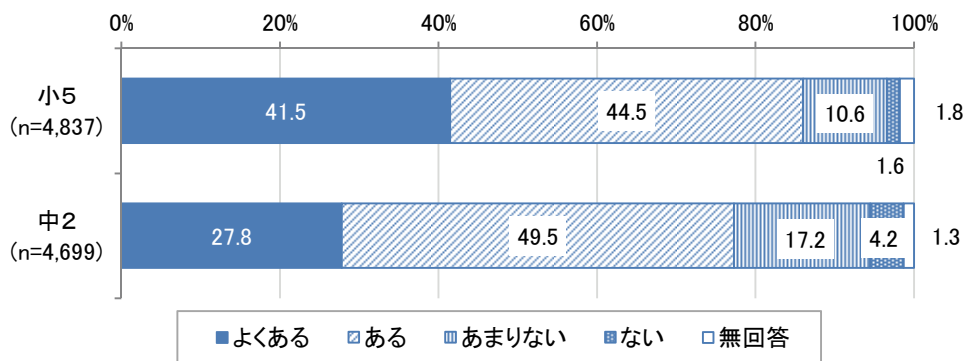
<母親>



(8) 親から褒められることの有無 (Q15)

親から褒められることの有無については、「ある(「よくある」+「ある」)」(小5 : 86.0%、中2 : 77.3%)、「ない(「あまりない」+「ない」)」(小5 : 12.2%、中2 : 21.4%) となっています。

図表-15 親から褒められることの有無

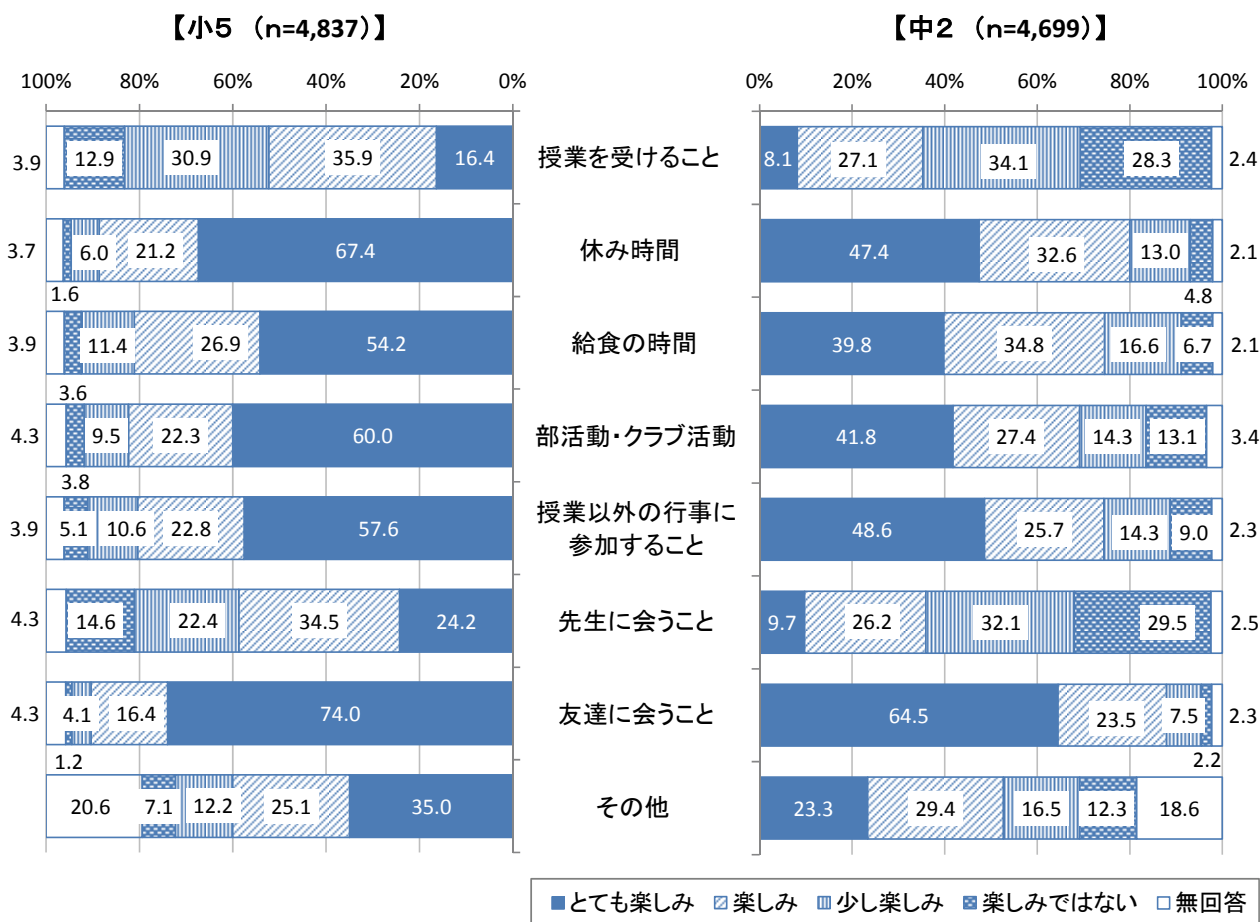


#### 4. 学校での生活について

##### (1) 学校生活について (Q16)

学校生活については、小5・中2とも「楽しみ（「とても楽しみ」＋「楽しみ」）」の割合が高いのは「休み時間」、「給食の時間」、「部活動・クラブ活動」、「授業以外の行事に参加すること」、「友達に会うこと」となっています。

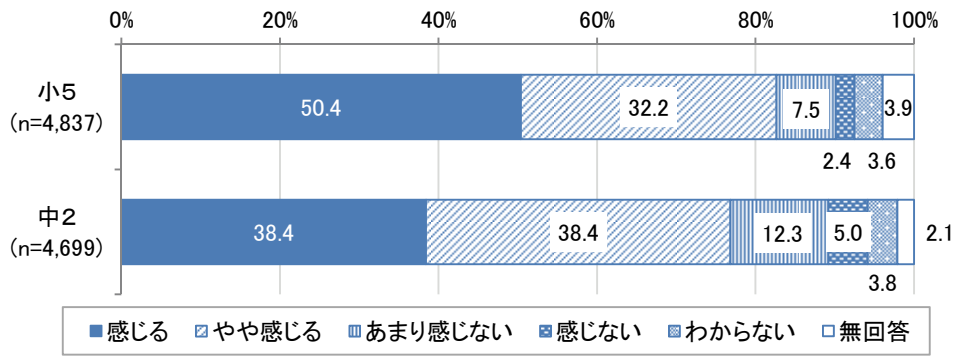
図表-16 学校生活について



(2) 学校で勉強することの価値について (Q17)

学校で勉強することの価値を感じるかきいたところ、「感じる(「感じる」+「やや感じる」)」(小5 : 82.6%、中2 : 76.8%)、「感じない(「あまり感じない」+「感じない」)」(小5 : 9.9%、中2 : 17.3%) となっています。

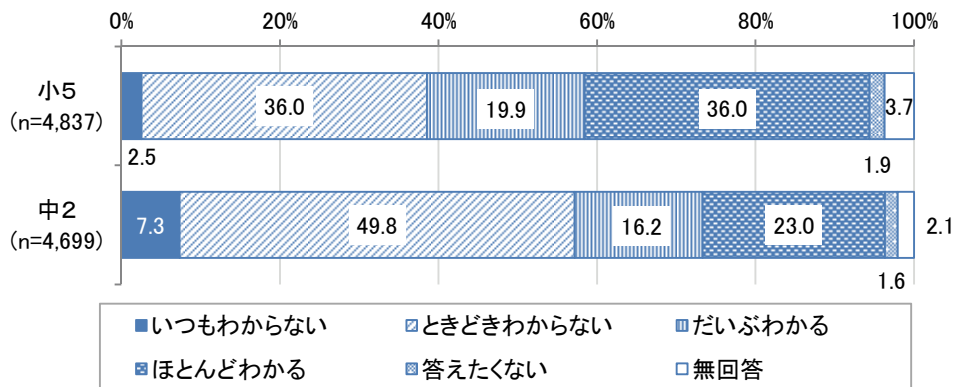
図表-17 学校で勉強することの価値について



(3) 学校の授業について (Q18)

学校の授業がわからないことがあるかきいたところ、「わからない(「いつもわからない」+「ときどきわからない」)」(小5 : 38.5%、中2 : 57.2%)、「わかる(「だいぶわかる」+「ほとんどわかる」)」(小5 : 55.8%、中2 : 39.2%) となっており、中2では「わからない」が半数を超えています。

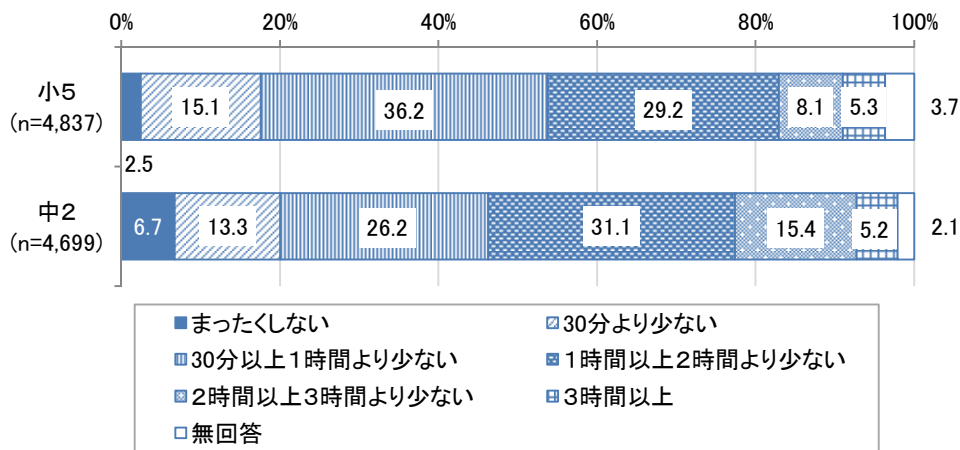
図表-18 学校の授業について



(4) 下校後の勉強時間（1日あたり）（Q19）

下校後に自宅や塾などで勉強する時間については、小5は「30分以上1時間より少ない」が36.2%と最も高く、次いで「1時間以上2時間より少ない」（29.2%）、「30分より少ない」（15.1%）となっています。中2は「1時間以上2時間より少ない」が31.1%と最も高く、次いで「30分以上1時間より少ない」（26.2%）、「2時間以上3時間より少ない」（15.4%）となっており、小5に比べて下校後の勉強時間がやや長くなっています。

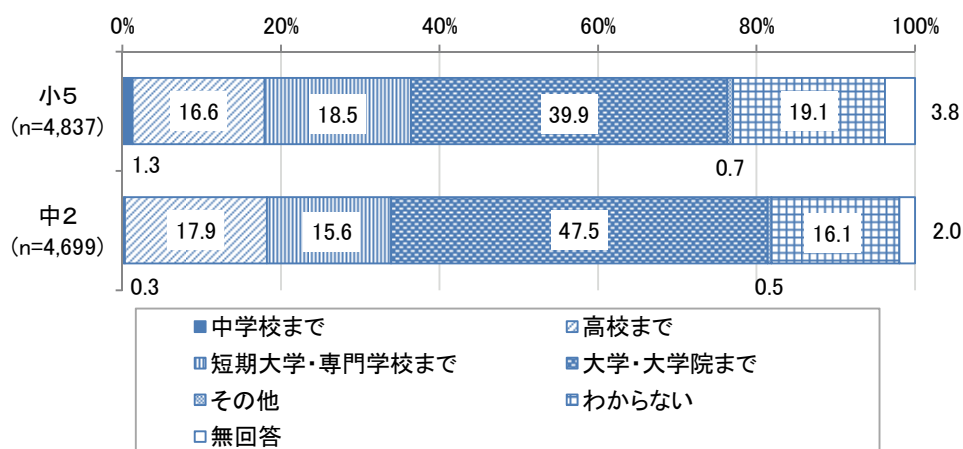
図表－19 下校後の勉強時間(1日あたり)



(5) 将来、行きたい学校（Q20）

将来どの学校まで行きたいか聞いたところ、小5・中2とも「大学・大学院まで」（小5：39.9%、中2：47.5%）が最も高く、次いで小5は「わからない」（19.1%）が、中2は「高校まで」（17.9%）となっています。

図表－20 将来、行きたい学校

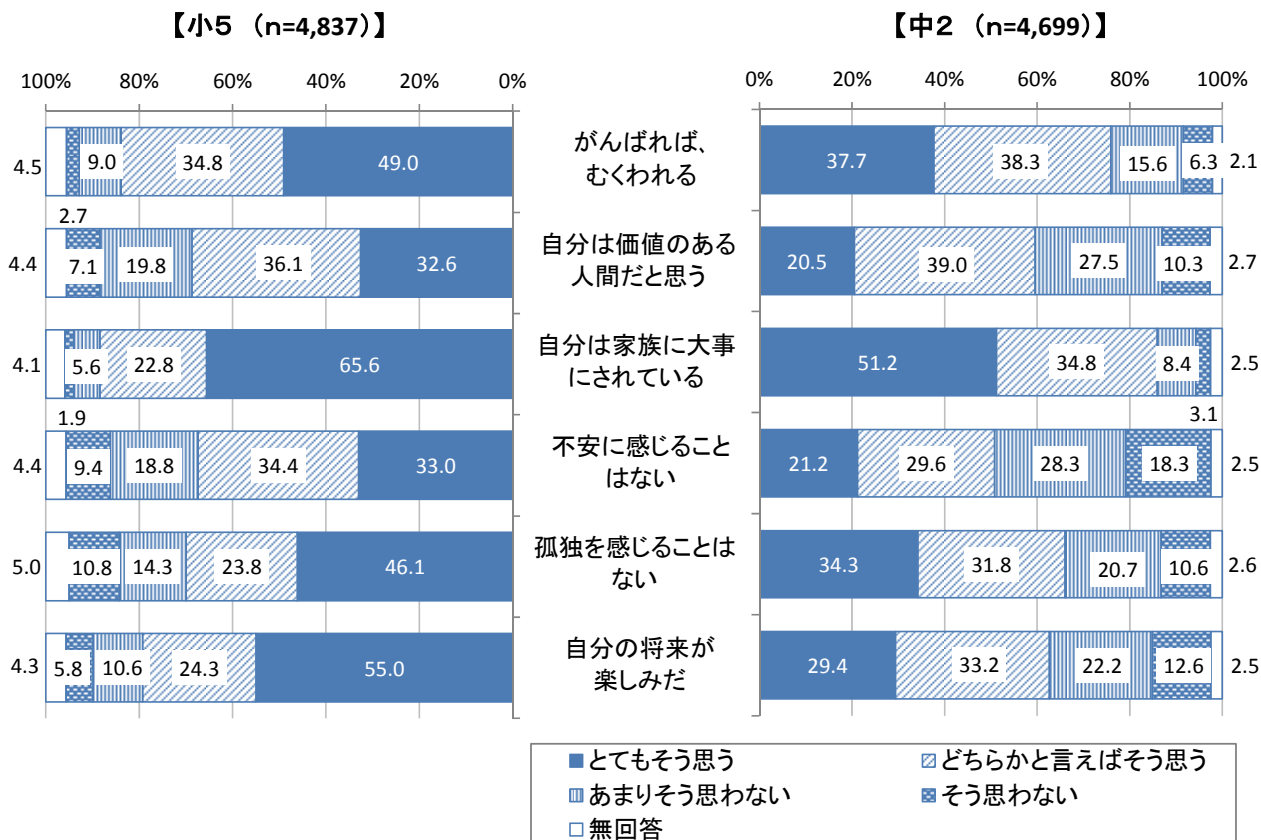


## 5. 自分自身について

### (1) 自分自身の思いや気持ちについて (Q21)

自分自身の思いや気持ちについては、小5・中2とも、どの項目も「そう思う(「とてもそう思う」+「どちらかと言えばそう思う」)」が半数を超えています。全体的に小5の方が中2に比べて「そう思う」割合が高くなっています。

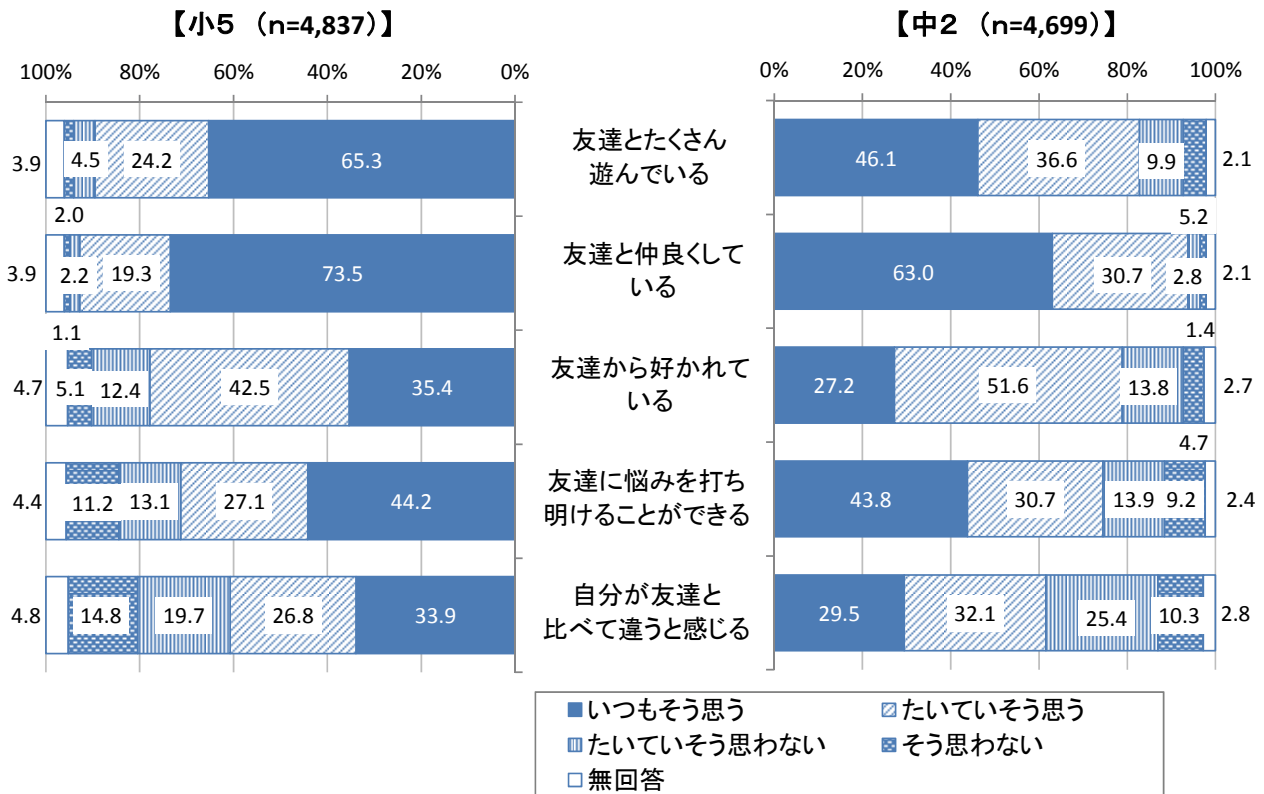
図表-21 自分自身の思いや気持ちについて



(2) 友達との関係について (Q22)

友達との関係については、小5・中2とも、どの項目も「そう思う(「いつもそう思う」+「たいていそう思う)」割合が半数を超えています。特に「友達と仲良くしている」や「友達とたくさん遊んでいる」の割合が高くなっています。

図表-22 友達との関係について



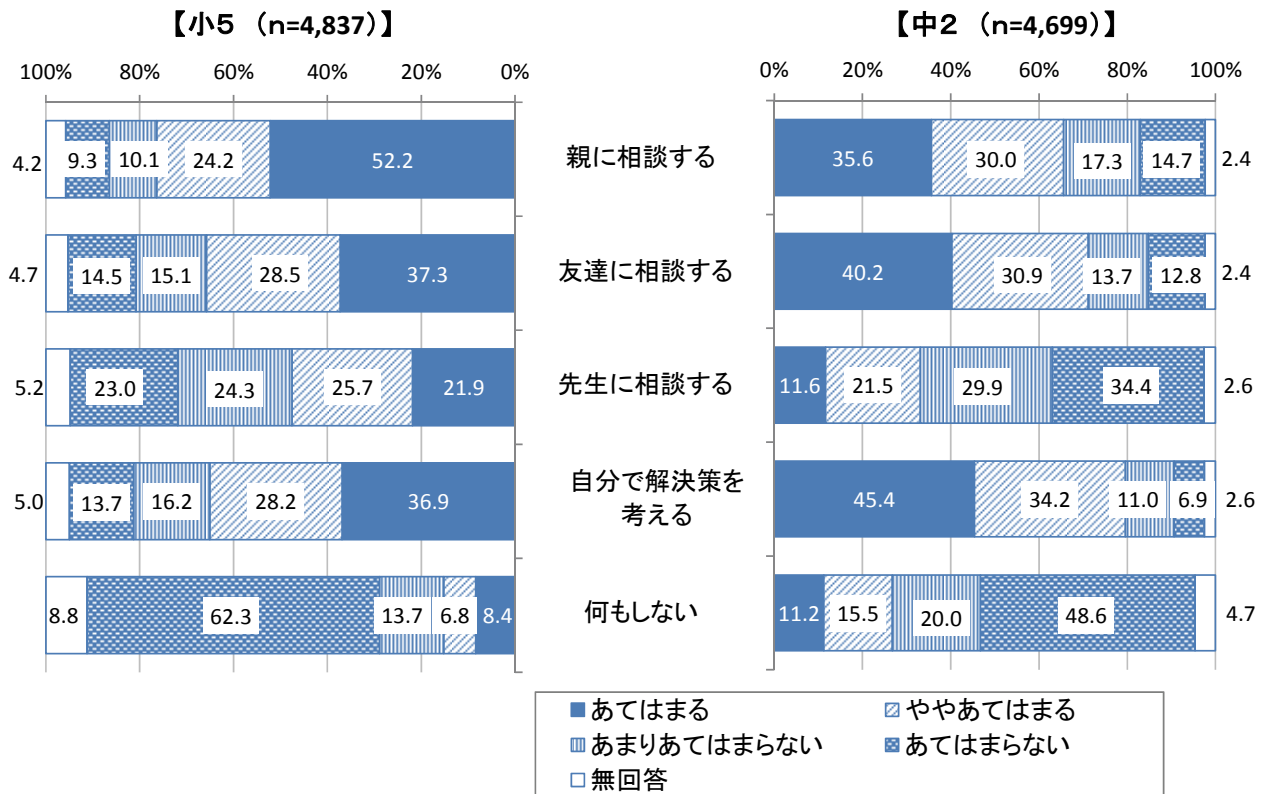


(3) 困ったときの対応 (Q23)

困ったときの対応についてきいたところ、小5・中2とも「親に相談する」、「友達に相談する」、「自分で解決策を考える」は「あてはまる（「あてはまる」＋「ややあてはまる」）」が半数を超えています。一方、「先生に相談する」や「何もしない」は「あてはまる」割合が他に比べて低くなっています。

また、全体的に小5に比べて中2では「誰かに相談する」割合が低くなり、「自分で解決策を考える」割合が高くなっています。

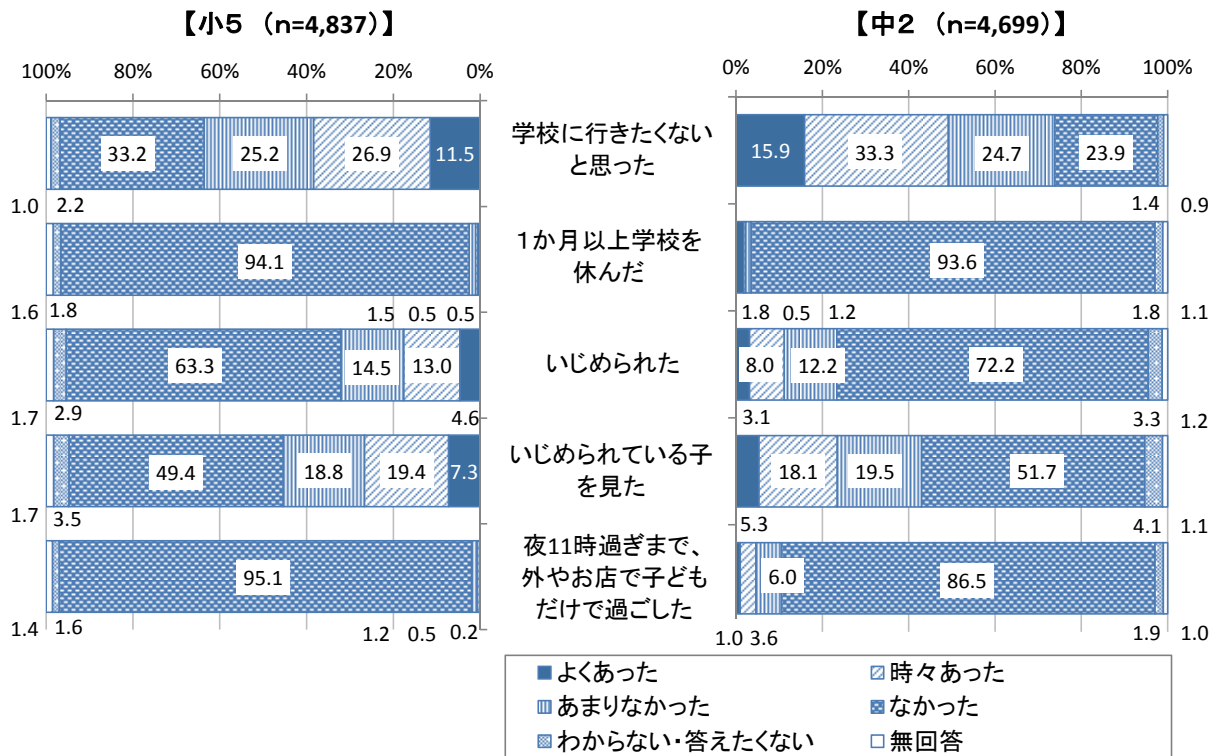
図表-23 困ったときの対応



(4) 学校などでの経験について (Q24)

学校などでの経験については、「学校に行きたくないと思った」ことが「あった(「よくあった」+「時々あった」)」(小5：38.4%、中2：49.2%)となっています。また、「いじめられた」ことが「あった」(小5：17.6%、中2：11.2%)、「いじめられている子を見た」ことが「あった」(小5：26.6%、中2：23.5%)となっています。一方、「1か月以上学校を休んだ」、「夜11時過ぎまで、外やお店で子どもだけで過ごした」については「あった」割合は低くなっています。

図表-24 学校などでの経験について



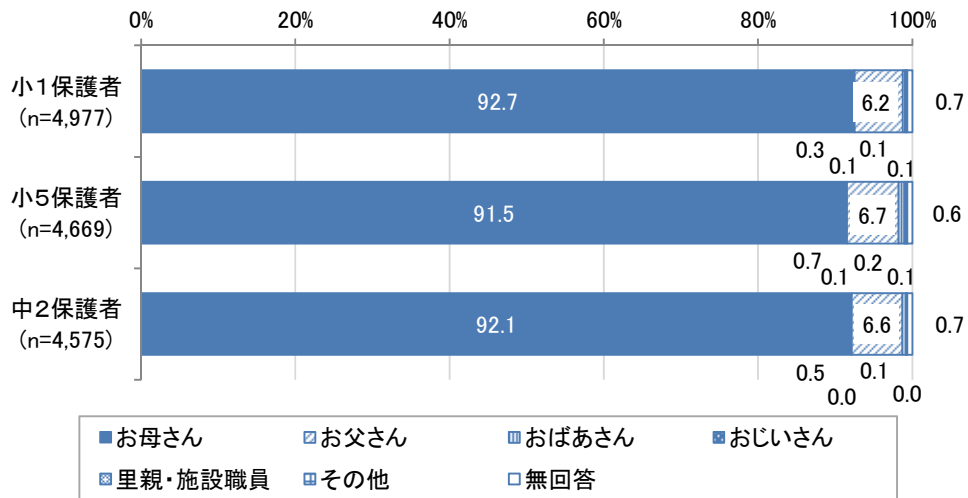
### III. 保護者(小学1年生・5年生・中学2年生)調査

#### 1. 回答者の属性

##### (1) 調査票の記入者 (Q1)

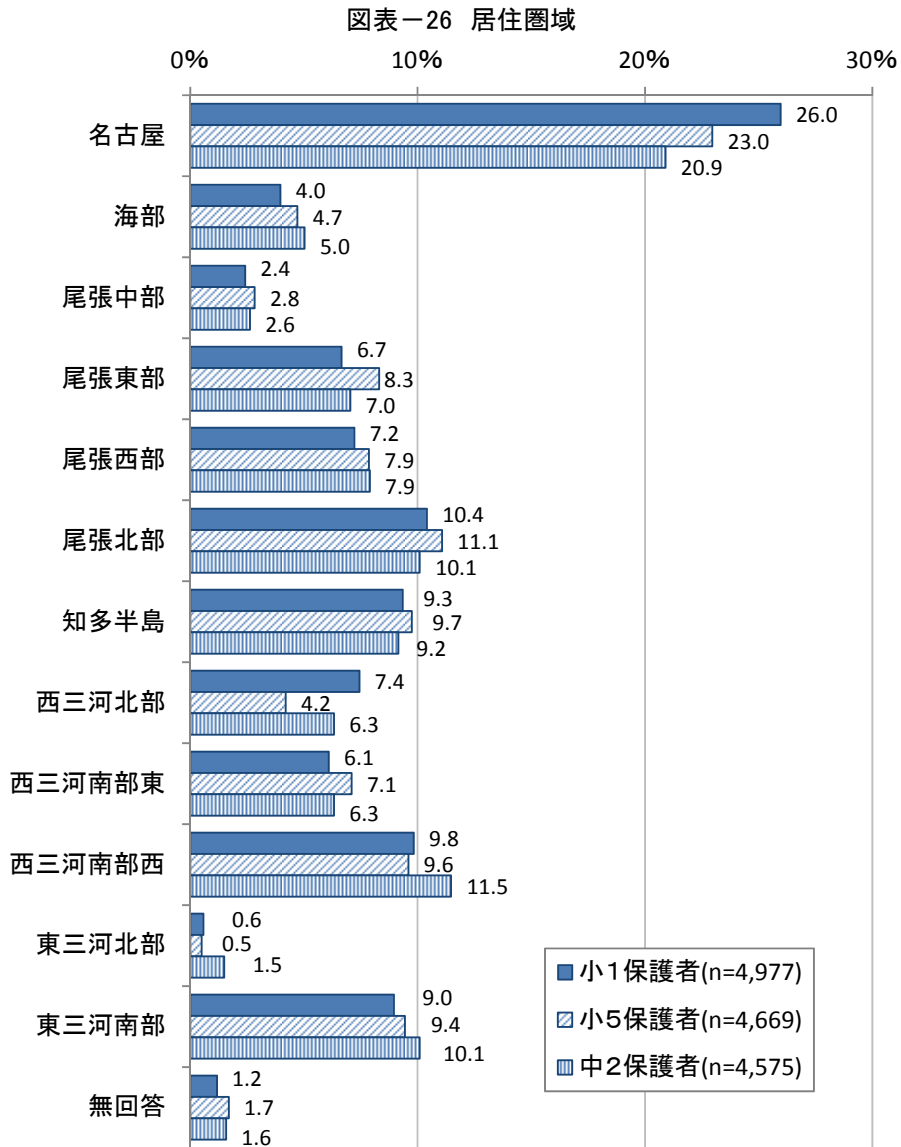
調査票の記入者は、小1・小5・中2とも「お母さん」が大半を占めています。

図表-25 調査票の記入者



(2) 居住圏域 (Q2)

回答者の居住圏域は、小1・小5・中2とも「名古屋」(小1:26.0%、小5:23.0%、中2:20.9%)が最も高く、次いで小1・小5は「尾張北部」(小1:10.4%、小5:11.1%)、中2は「西三河南部西」(11.5%)となっています。



【圏域】

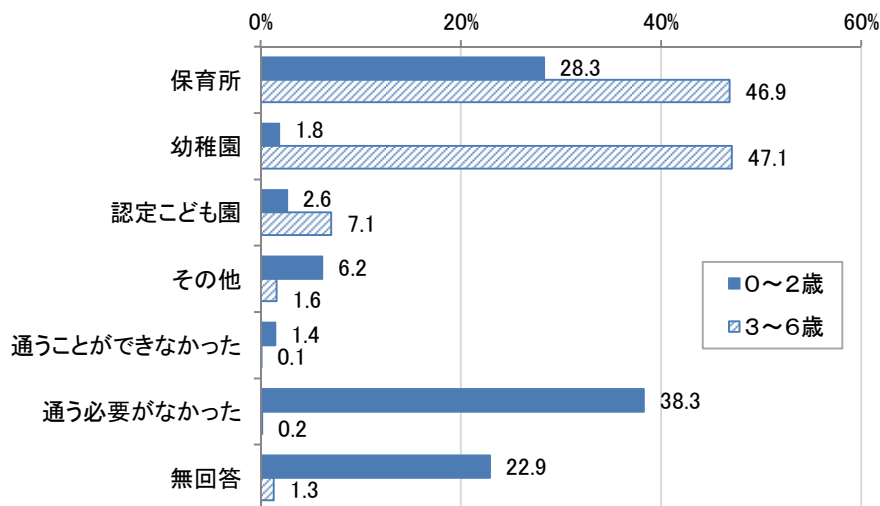
名古屋	名古屋市
海部	津島市、愛西市、弥富市、あま市、大治町、蟹江町、飛島村
尾張中部	清須市、北名古屋市、豊山町
尾張東部	瀬戸市、尾張旭市、豊明市、日進市、長久手市、東郷町
尾張西部	一宮市、稲沢市
尾張北部	春日井市、犬山市、江南市、小牧市、岩倉市、大口町、扶桑町
知多半島	半田市、常滑市、東海市、大府市、知多市、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町
西三河北部	豊田市、みよし市
西三河南部東	岡崎市、幸田町
西三河南部西	碧南市、刈谷市、安城市、西尾市、知立市、高浜市
東三河北部	新城市、設楽町、東栄町、豊根村
東三河南部	豊橋市、豊川市、蒲郡市、田原市

## 2. 子どものことについて

### (1) 小学校入学前までに利用した施設 (小学1年生のみ Q3)

小1の保護者に小学校入学前までに利用したことがある施設についてきいたところ、0～2歳では「通う必要がなかった」が38.3%と最も高く、次いで「保育所」(28.3%)となっています。また、3～6歳では「幼稚園」(47.1%)、「保育所」(46.9%)が高くなっています。

図表-27 小学校入学前までに利用した施設(複数回答)(n=4,977)

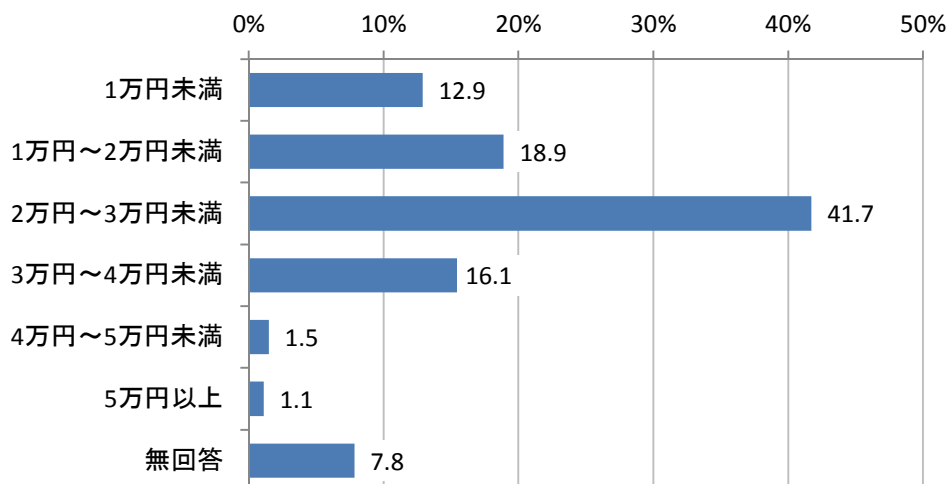


### (2) 小学校入学直前に通っていた施設の1か月のおおよその利用料

(小学1年生のみ Q4)

小1の保護者に小学校入学直前に通っていた施設の1か月のおおよその利用料についてきいたところ、「2万円～3万円未満」が41.7%と最も高く、次いで「1万円～2万円未満」(18.9%)、「3万円～4万円未満」(16.1%)となっています。

図表-28 小学校入学直前に通っていた施設の1か月のおおよその利用料(n=4,977)

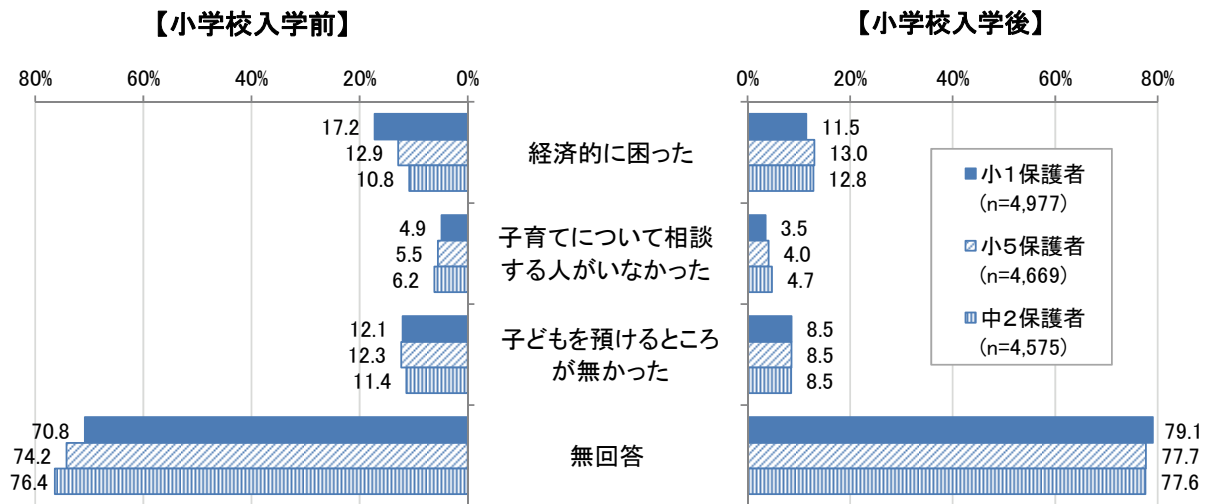


(3) 小学校入学前後に困ったこと (小学1年生 Q5、小学5年生・中学2年生 Q3)

小学校入学前後に困ったことについてきいたところ、小学校入学前では、小1・小5では「経済的に困った」(小1:17.2%、小5:12.9%)、中2では「子どもを預けるところがなかった」(11.4%)をあげる人が最も高く、次いで小1・小5では「子どもを預けるところがなかった」(小1:12.1%、小5:12.3%)、中2では「経済的に困った」(10.8%)が高くなっています。

小学校入学後では、小1・小5・中2とも「経済的に困った」(小1:11.5%、小5:13.0%、中2:12.8%)が最も高く、次いで「子どもを預けるところがなかった」(小1・小5・中2とも8.5%)となっており、全般的に小学校入学前の方が入学後に比べて困ったことをあげる割合が高くなっています。

図表-29 小学校入学前後に困ったこと

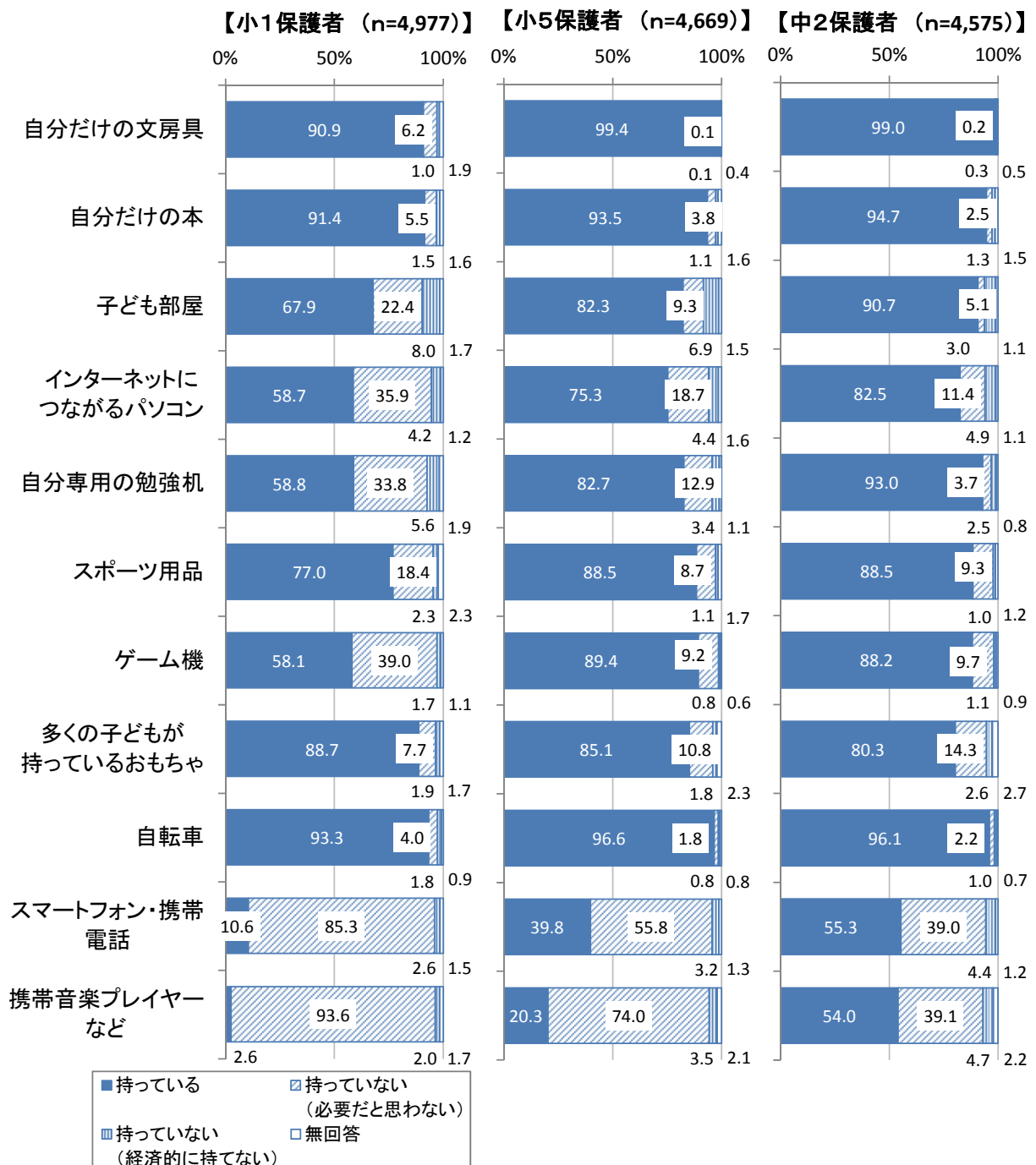


(4) 自分（調査対象の子ども）だけの持ち物

(小学1年生 Q6、小学5年生・中学2年生 Q4)

自分（調査対象の子ども）だけの持ち物については、「自分だけの文房具」、「自分だけの本」、「スポーツ用品」、「多くの子どもが持っているおもちゃ」、「自転車」は小1・小5・中2ともに大半の人が「持っている」としています。また、「子ども部屋」、「インターネットにつながるパソコン」、「自分専用の勉強机」、「ゲーム機」は小5・中2の大半が「持っている」としています。一方、「スマートフォン・携帯電話」、「携帯音楽プレイヤーなど」は「持っている」割合は他のものに比べて低く、中2でも半数となっています。

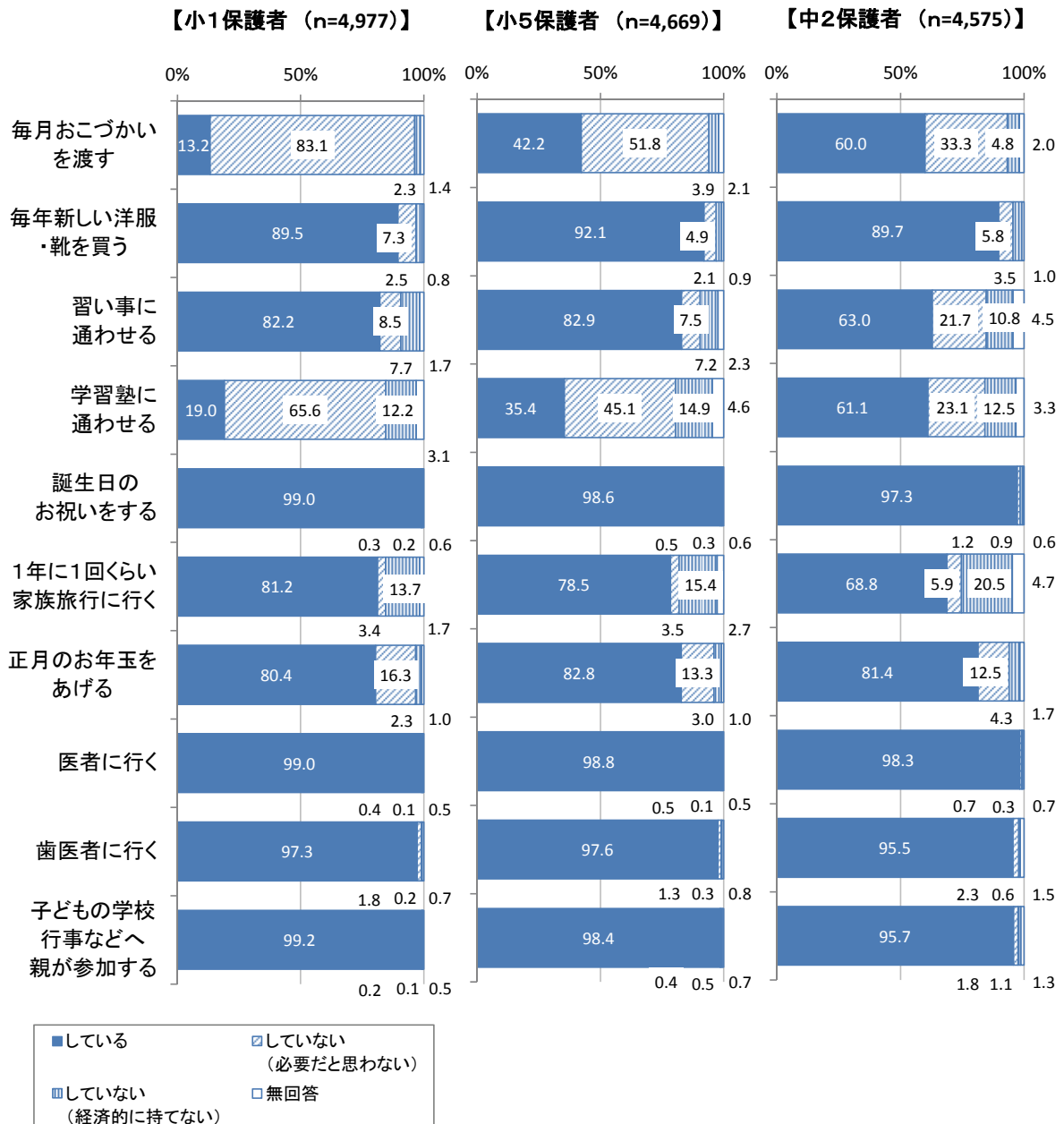
図表-30 自分（調査対象の子ども）だけの持ち物



(5) 家庭でしていること (小学1年生 Q7、小学5年生・中学2年生 Q5)

家庭でしていることについては、小1・小5・中2とも「毎年新しい洋服・靴を買う」、「誕生日のお祝いをする」、「正月のお年玉をあげる」、「医者に行く」、「歯医者に行く」、「子どもの学校行事などへ親が参加する」では、大半が「している」をあげています。また、「毎月おこづかいを渡す」、「学習塾に通わせる」は学年が上がるにつれ「している」割合が高くなり、中2で約60～61%となっています。一方、「習い事に通わせる」は小1・小5が中2に比べて高く、「1年に1回くらい家族旅行に行く」は学年が低い方が「している」割合が高く、小1で81.2%となっています。また、「習い事に通わせる」、「学習塾に通わせる」、「1年に1回くらい家族旅行に行く」では「していない(経済的に持てない)」割合が約7～21%います。

図表-31 家庭でしていること



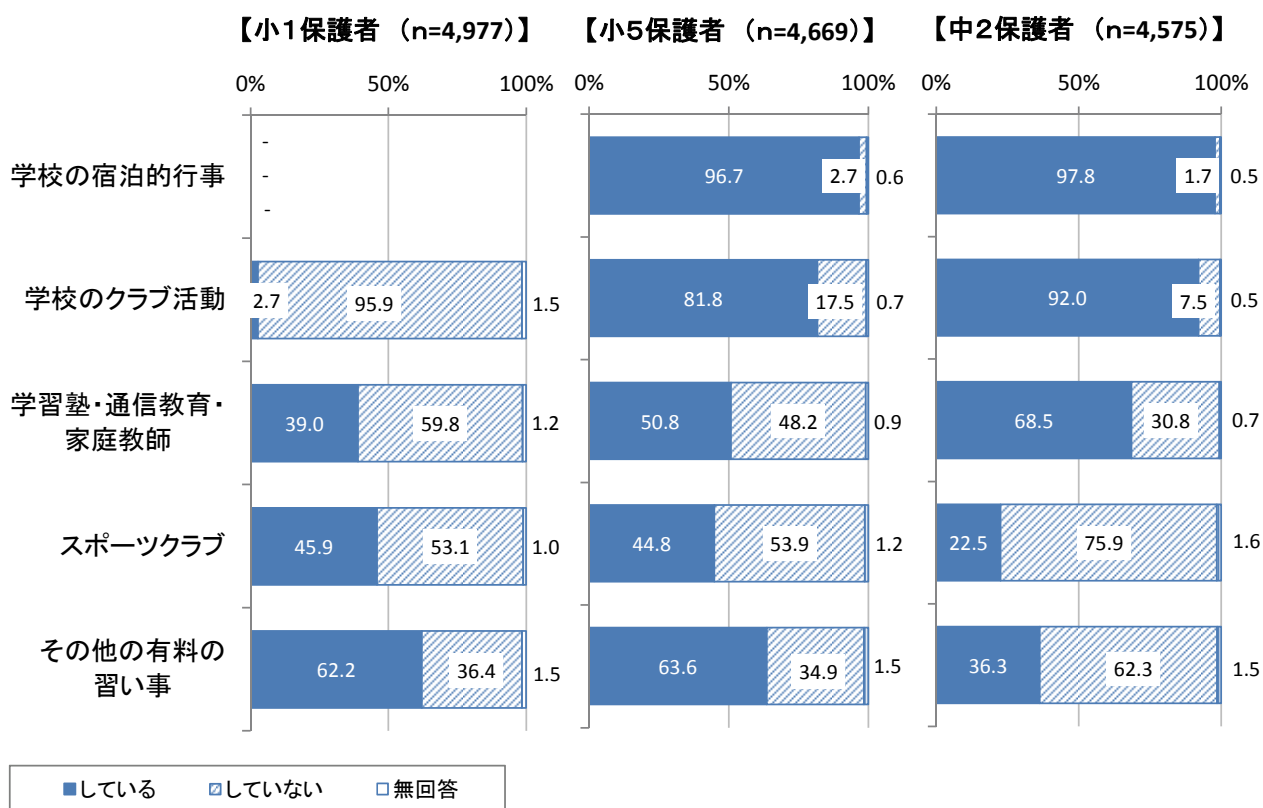


(6) 学校の行事やクラブ活動（部活動）、有料の習い事等

(小学1年生 Q8、小学5年生・中学2年生 Q6)

学校の行事やクラブ活動（部活動）、有料の習い事等については、「学校の宿泊的行事」、「学校のクラブ活動」は小5・中2で大半が「している」としています。また、「学習塾・通信教育・家庭教師」は学年が上がるにつれ「している」割合が高く、中2で68.5%となっています。一方、「スポーツクラブ」は学年が低い方が「している」割合が高く、小1で45.9%となっています。「その他の有料の習い事」は小1・小5で約62~64%と同割合となっていますが、中2では36.3%となっています。

図表-32 学校の行事やクラブ活動(部活動)、有料の習い事等

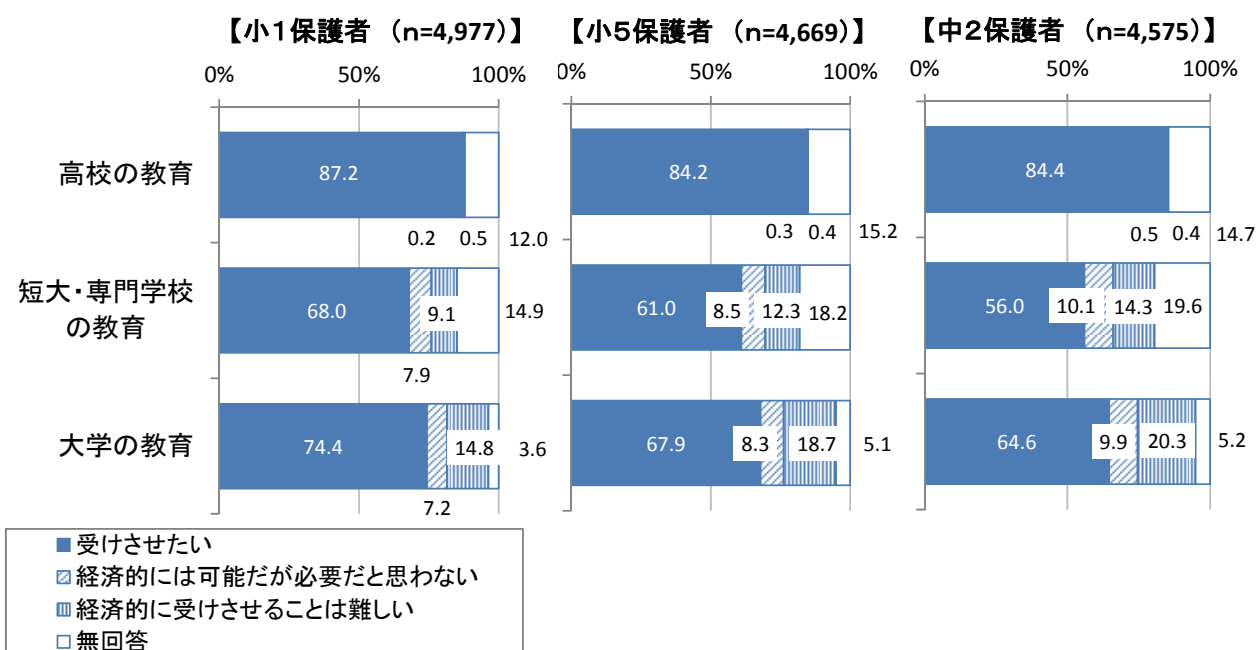


(7) 子どもに受けさせたい教育 (小学1年生 Q9、小学5年生・中学2年生 Q7)

子どもに受けさせたい教育については、「高校の教育」は「受けさせたい」(小1:87.2%、小5:84.2%、中2:84.4%)と小1・小5・中2ともおおむね同割合となっています。

「短大・専門学校の教育」、「大学の教育」については、学年が低い方が「受けさせたい」割合が高く、小1で「短大・専門学校の教育」が68.0%、「大学の教育」が74.4%となっています。一方、「経済的に受けさせることは難しい」割合は学年が上がるにつれ高くなり、中2で「短大・専門学校の教育」では14.3%、「大学の教育」では20.3%となっています。

図表-33 子どもに受けさせたい教育

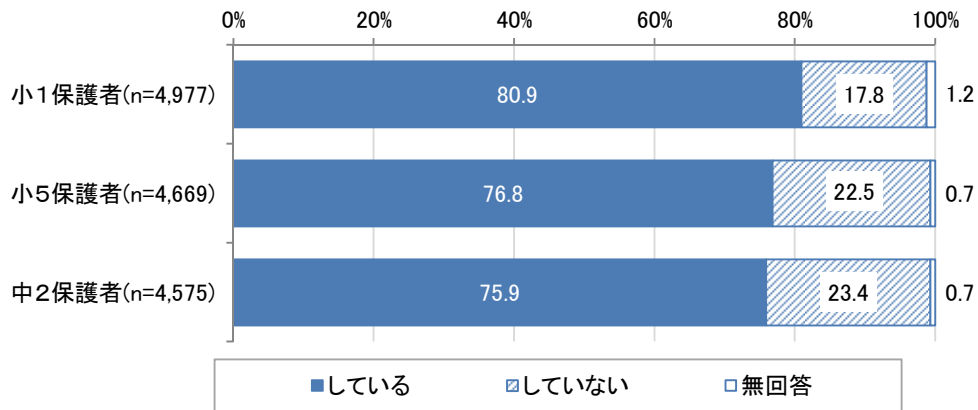


(8) 進学のための積み立て（預貯金）や学資保険などの加入の有無

(小学1年生 Q10、小学5年生・中学2年生 Q8)

進学のための積み立て（預貯金）や学資保険などの加入の有無については、小1・小5・中2とも大半が「している」（小1：80.9%、小5：76.8%、中2：75.9%）となっています。

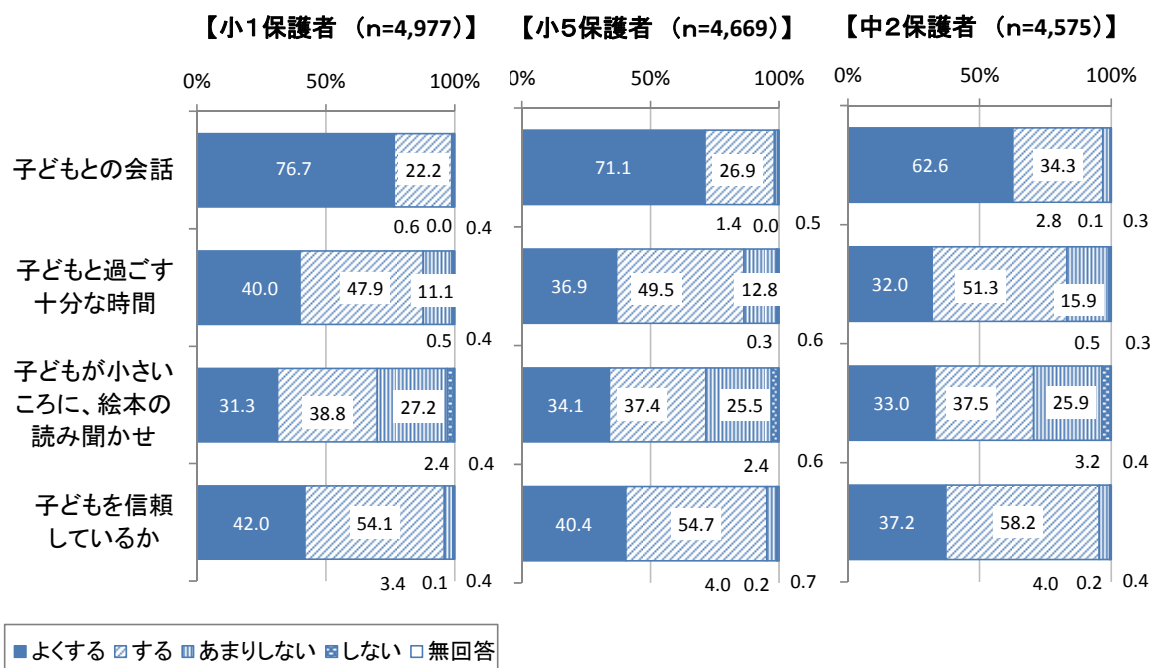
図表-34 進学のための積み立て(預貯金)や学資保険などの加入の有無



(9) 子どもとの関係について (小学1年生 Q11、小学5年生・中学2年生 Q9)

子どもとの関係については、小1・小5・中2とも「子どもとの会話」、「子どもと過ごす十分な時間」、「子どもを信頼しているか」は大半が「する（「よくする」+「する」）」としています。一方で、「子どもが小さいころに、絵本の読み聞かせ」を「する（「よくする」+「する」）」のは、小1・小5・中2とも約70~72%となっています。

図表-35 子どもとの関係について

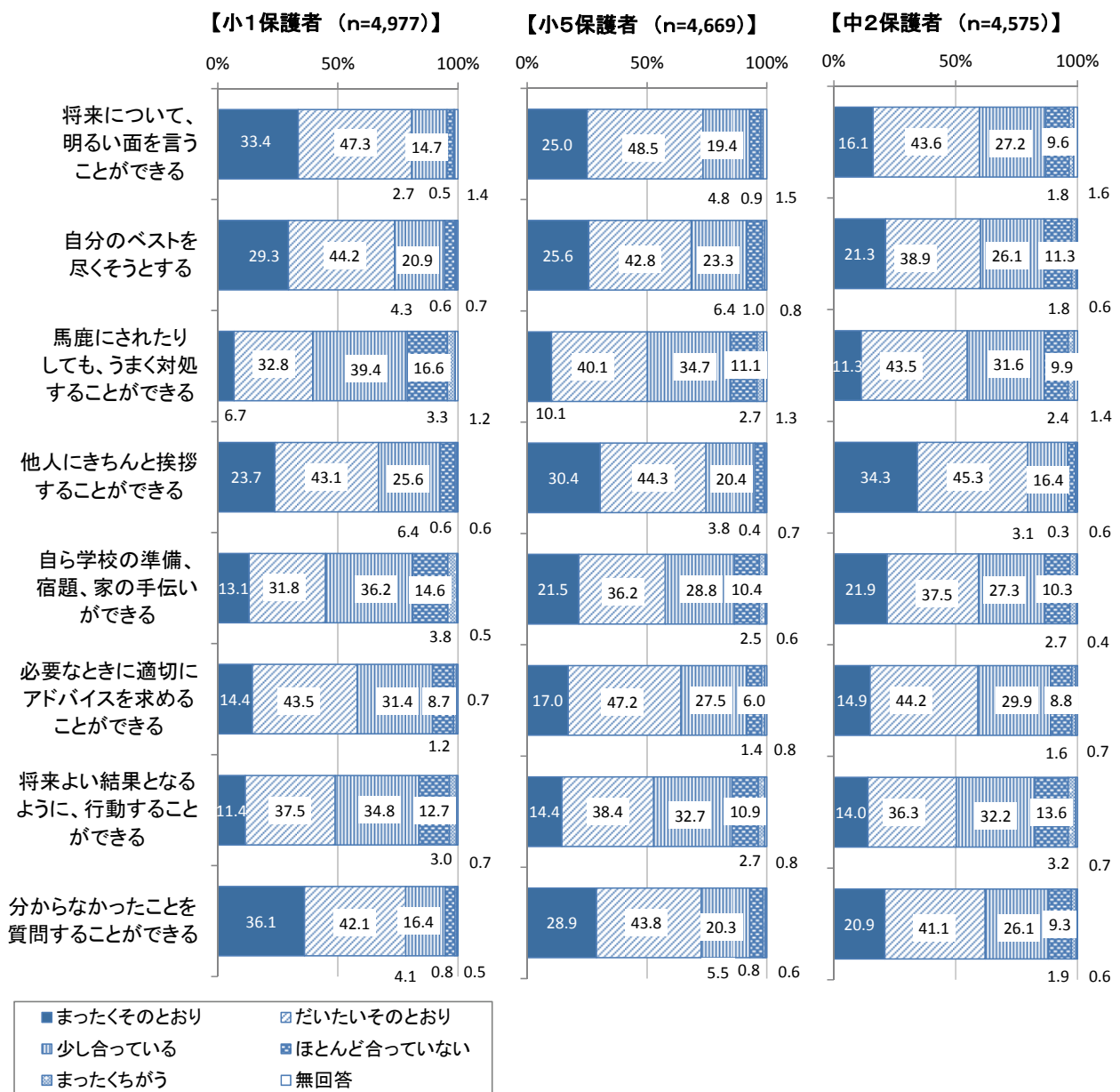


(10) 過去1か月間の子どもの様子

(小学1年生 Q12、小学5年生・中学2年生 Q10)

過去1か月間の子どもの様子については、全般的に小1・小5は中2に比べて「そのとおり」(「まったくそのとおり」+「だいたいそのとおり」)とする割合が高くなっており、「将来について明るい面を言うことができる」、「自分のベストを尽くそうとする」、「分からなかったことを質問することができる」は小1・小5で大半が「そのとおり」としています。それ以外の「他人にきちんと挨拶することができる」、「自ら学校の準備、宿題、家の手伝いができる」、「必要なときに適切にアドバイスを求めることができる」、「将来よい結果となるように、行動することができる」においても、「そのとおり」とするのはおおむね半数を超えています。

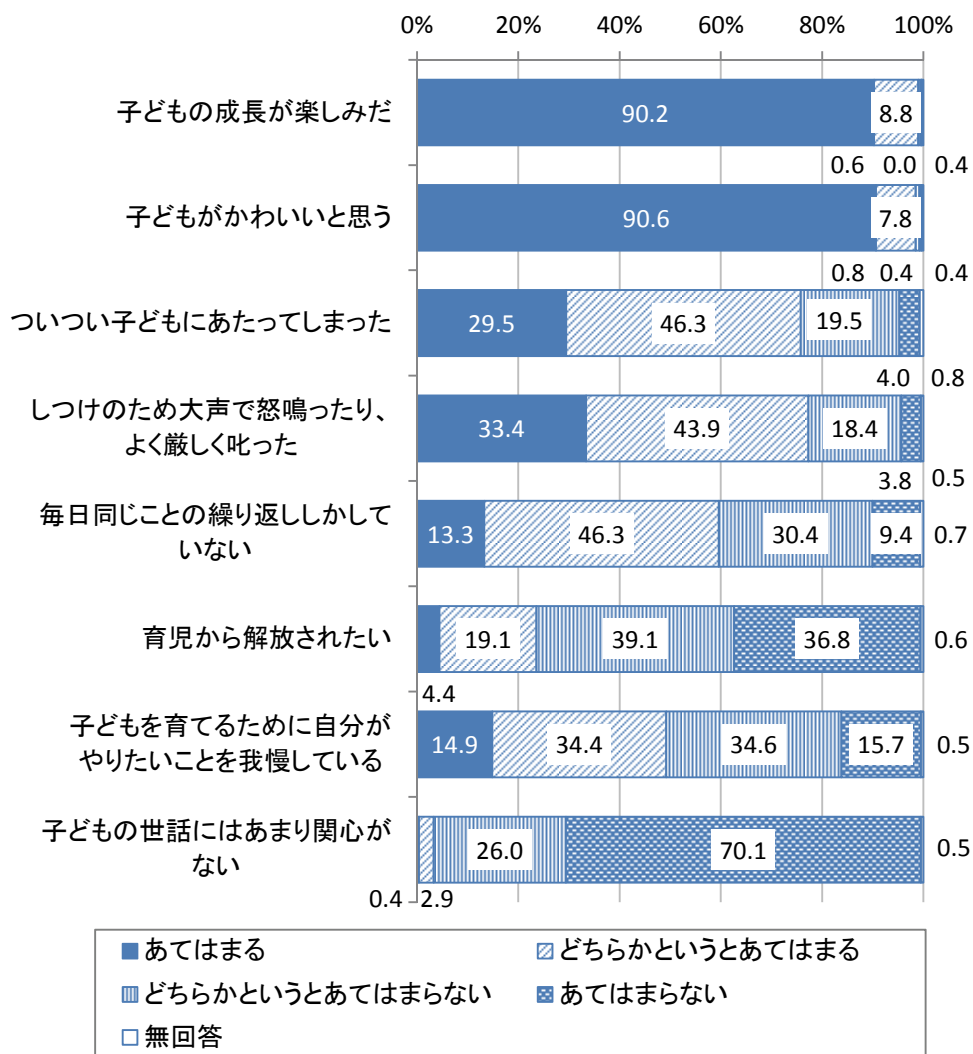
図表-36 過去1か月間の子どもの様子



(11) これまでの育児についての気持ち (小学1年生のみ Q13)

小1保護者にこれまでの育児についての気持ちについてきいたところ、「あてはまる（「あてはまる」 + 「どちらかというにあてはまる」）」割合が高いのは、「子どもの成長が楽しみだ」（99.0%）、「子どもがかわいいと思う」（98.4%）、「つつい子どもにあたってしまった」（75.8%）、「しつけのため大声で怒鳴ったり、よく厳しく叱った」（77.3%）となっています。一方、「あてはまらない（「あてはまらない」 + 「どちらかというにあてはまらない」）」割合が高いのは、「育児から解放されたい」（75.8%）、「子どもの世話にはあまり関心がない」（96.2%）となっています。その他「毎日同じことの繰り返ししかしていない」や「子どもを育てるために自分がやりたいことを我慢している」は「あてはまる」割合が約49～60%となっています。

図表-37 これまでの育児についての気持ち (n=4,977)

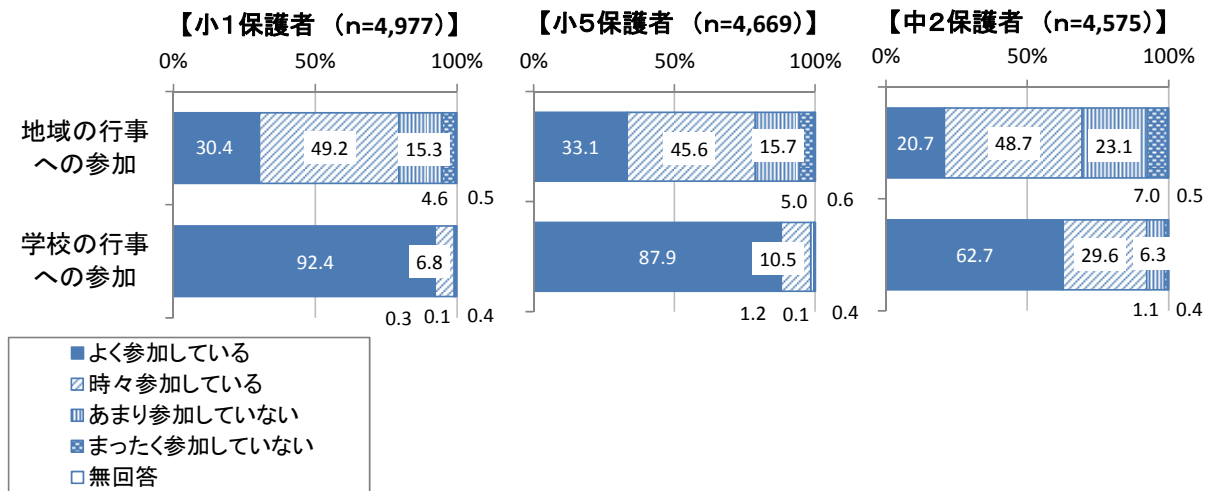


### 3. 地域や友人・知人、社会との関係について

#### (1) 地域や学校行事への参加 (小学1年生 Q14、小学5年生・中学2年生 Q11)

地域や学校行事への参加については、「学校の行事への参加」では小1・小5・中2とも大半が「参加している(「よく参加している」+「時々参加している」)」としています。「地域の行事への参加」では学年が低いほど「参加している」割合が高く、小1で79.6%となっています。

図表-38 地域や学校行事への参加

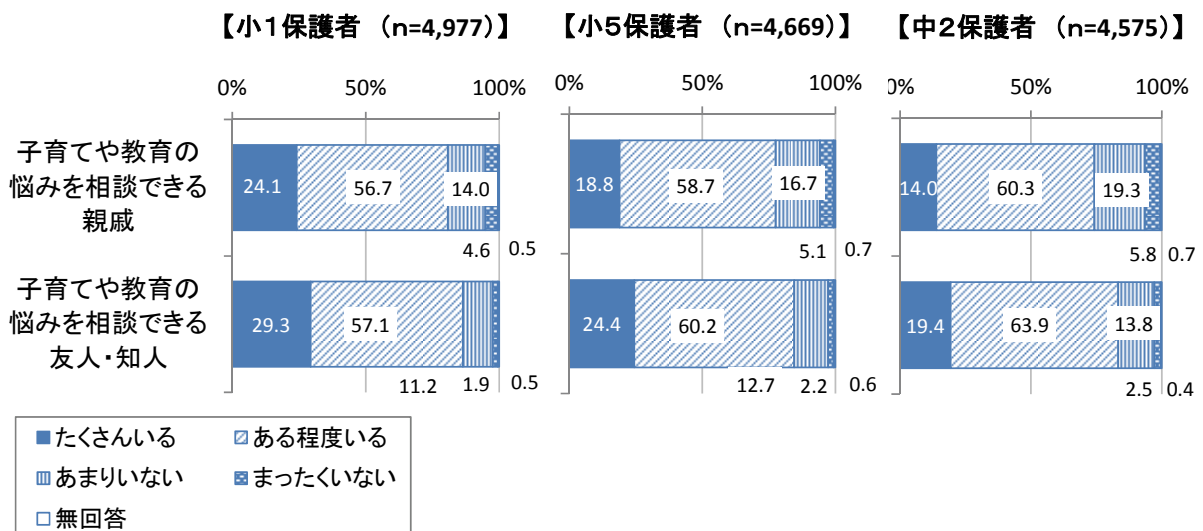


#### (2) 子育てや教育について相談できる相手

(小学1年生 Q14、小学5年生・中学2年生 Q11)

子育てや教育について相談できる相手については、小1・小5・中2とも大きな違いはみられず、「子育てや教育の悩みを相談できる親戚」、「子育てや教育の悩みを相談できる友人・知人」とも「いる(「たくさんいる」+「ある程度いる」)」は約74~86%となっています。

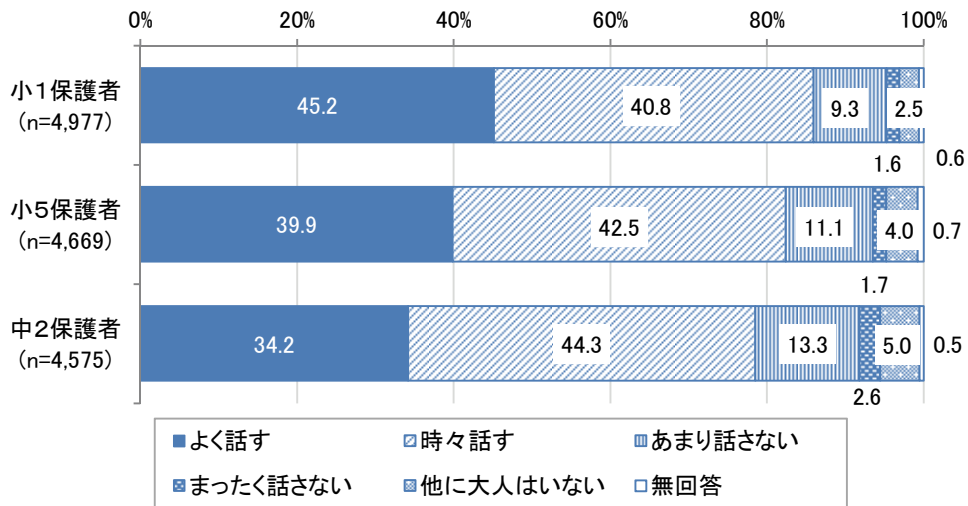
図表-39 子育てや教育について相談できる相手



(3) 同居家族（大人）との間で、子育てや子どもの教育についての会話の有無  
 (小学1年生 Q14、小学5年生・中学2年生 Q11)

同居家族（大人）との間で、子育てや子どもの教育について会話をするかきいたところ、小1・小5・中2とも大半が「話す（「よく話す」＋「時々話す）」（小1：86.0%、小5：82.4%、中2：78.5%）としており、学年が低いほど「話す」割合が高くなっています。

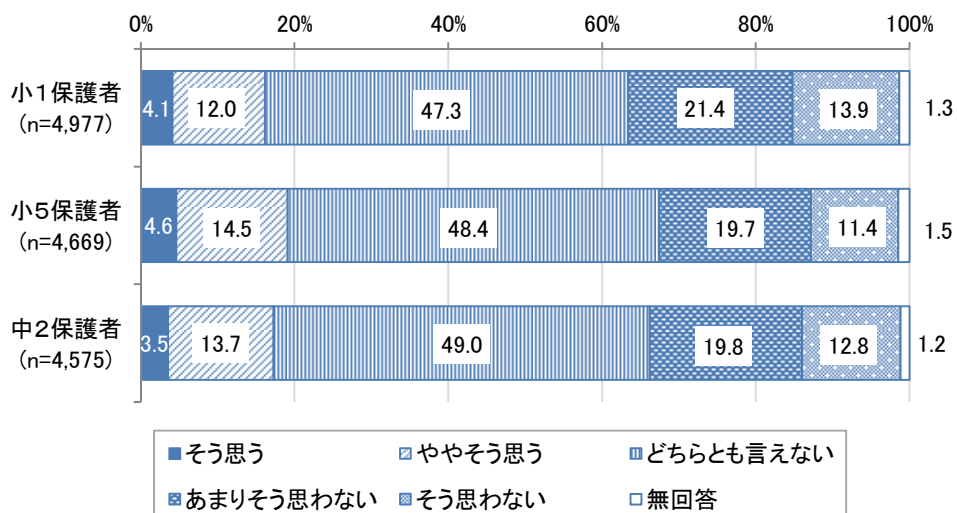
図表－40 同居家族(大人)との間で、子育てや子どもの教育についての会話の有無



(4) 生活上の困難を解決するために、地域の人々はお互いに協力していると感じるか  
 (小学1年生 Q14、小学5年生・中学2年生 Q11)

生活上の困難を解決するために、地域の人々はお互いに協力していると感じるかきいたところ、「思う（「そう思う」＋「ややそう思う）」（小1：16.1%、小5：19.1%、中2：17.3%）と、学年に大きな違いはみられません。

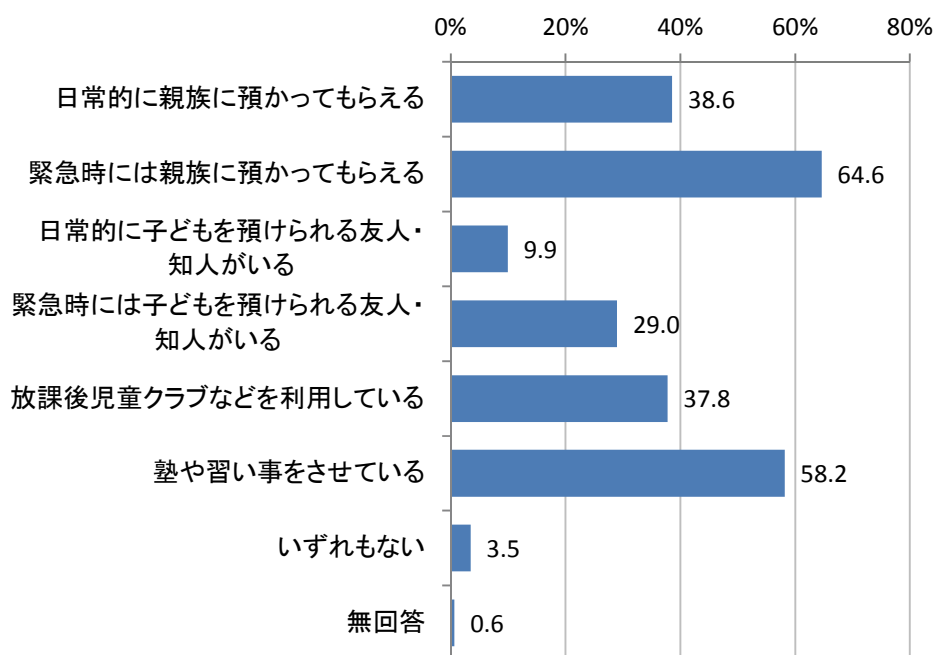
図表－41 生活上の困難を解決するために、地域の人々はお互いに協力していると感じるか



(5) 子どもを預かってもらえる人や子どもの居場所 (小学1年生のみ Q15)

小1保護者に子どもを預かってもらえる人や子どもの居場所についてきいたところ、「緊急時には親族に預かってもらえる」が64.6%と最も高く、次いで「塾や習い事をさせている」(58.2%)となっています。

図表-42 子どもを預かってもらえる人や子どもの居場所 (n=4,977)(複数回答)





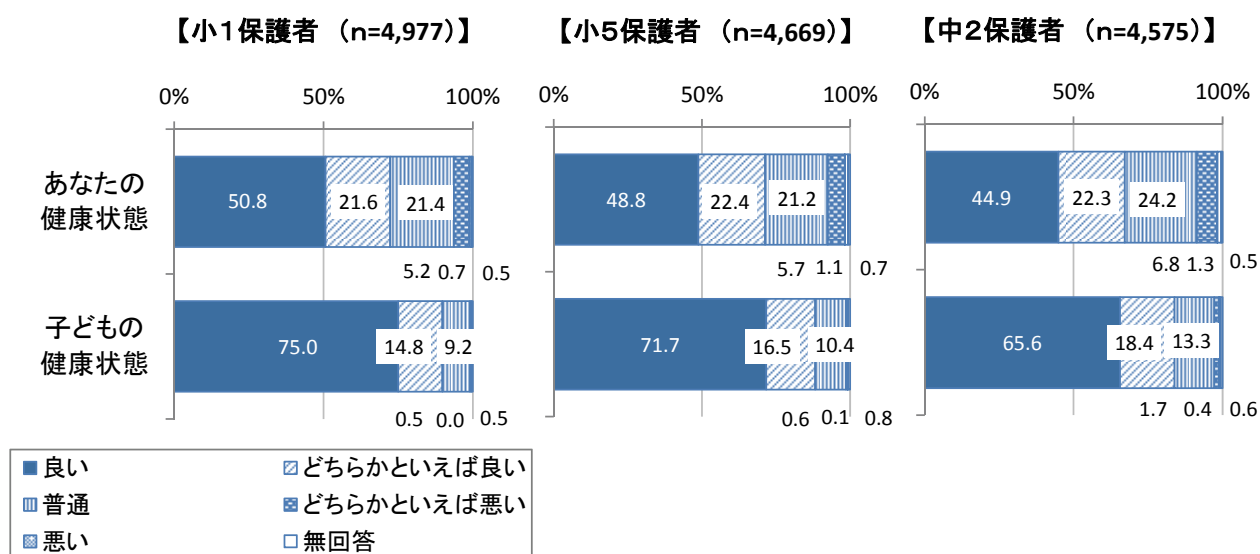
#### 4. 健康状況について

(1) 健康状態 (小学1年生 Q16、小学5年生・中学2年生 Q12)

健康状態については、保護者(回答者)の健康状態は「良い(「良い」+「どちらかといえば良い」)」(小1:72.3%、小5:71.3%、中2:67.2%)、「悪い(「悪い」+「どちらかといえば悪い」)」(小1:5.8%、小5:6.9%、中2:8.1%)となっています。

また、子どもの健康状態は「良い(「良い」+「どちらかといえば良い」)」(小1:89.8%、小5:88.2%、中2:83.9%)、「悪い(「悪い」+「どちらかといえば悪い」)」(小1:0.5%、小5:0.7%、中2:2.1%)となっています。

図表-43 健康状態

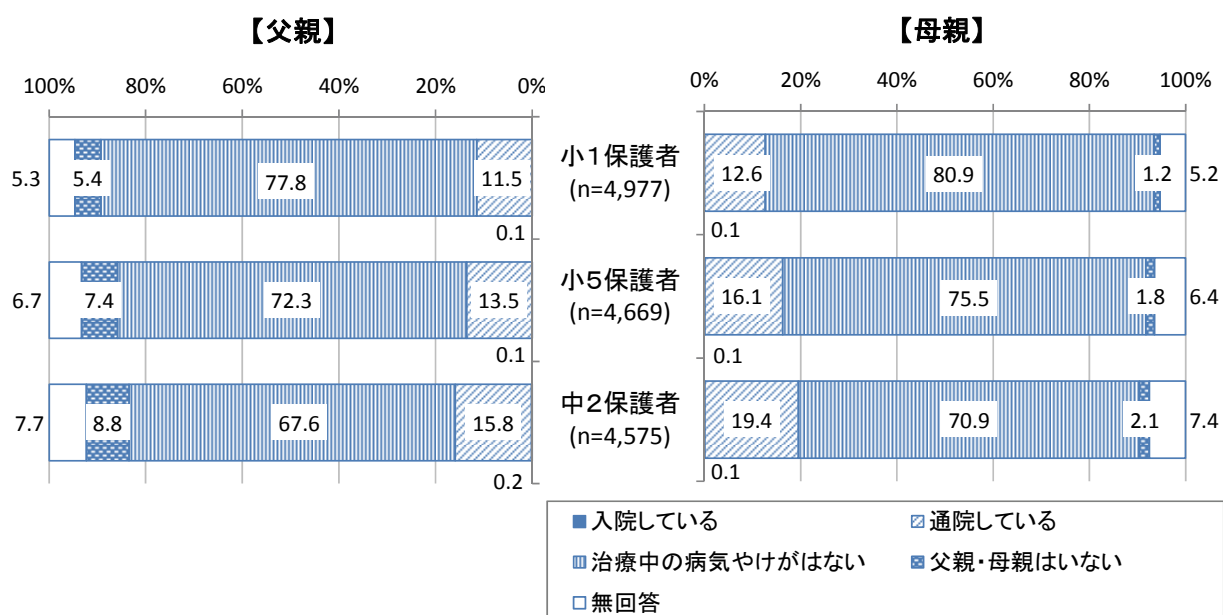


(2) 父母の1か月以上の入院・通院の状況 (小学1年生 Q17、小学5年生・中学2年生 Q13)

父母の1か月以上の入院・通院の状況については、母親は「治療中の病気やけがはない」(小1:80.9%、小5:75.5%、中2:70.9%)が最も高く、次いで「通院している」(小1:12.6%、小5:16.1%、中2:19.4%)となっています。

父親についても、「治療中の病気やけがはない」(小1:77.8%、小5:72.3%、中2:67.6%)が最も高く、次いで「通院している」(小1:11.5%、小5:13.5%、中2:15.8%)となっています。

図表-44 父母の1か月以上の入院・通院の状況



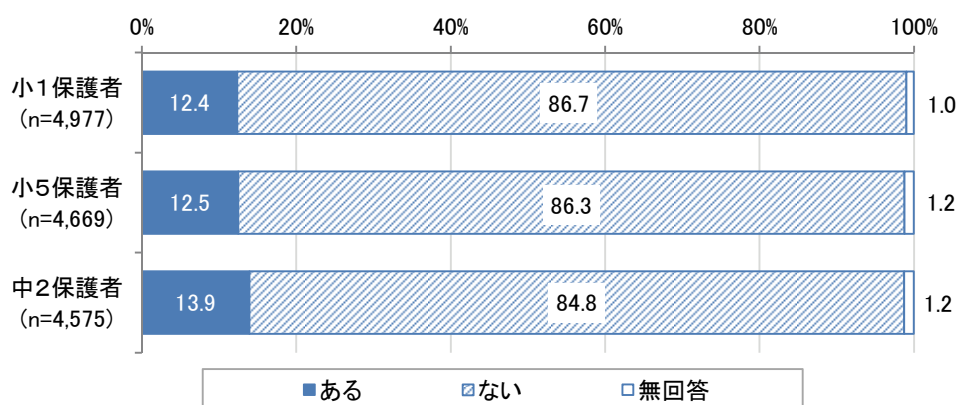
### (3) 過去1年間の子どもの医療機関の受診状況

(小学1年生 Q18、Q19、小学5年生・中学2年生 Q14、Q15)

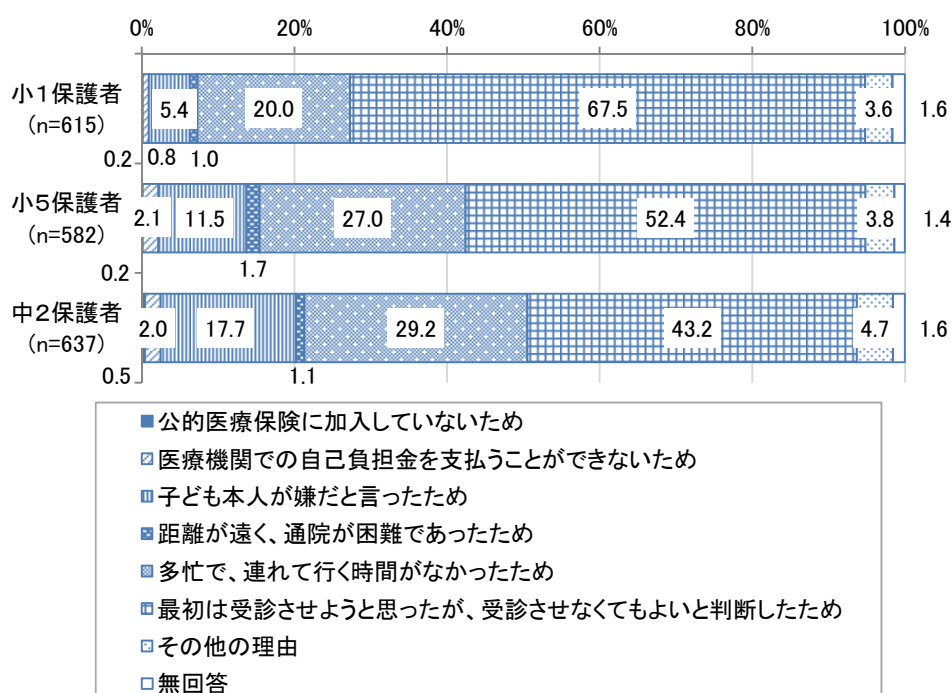
過去1年間に医療機関で子どもを受診させた方がよいと思っただが、受診させなかった経験についてきいたところ、「ある」(小1：12.4%、小5：12.5%、中2：13.9%) となっています。

また、その理由については、「最初は受診させようと思ったが、受診させなくてもよいと判断したため」(小1：67.5%、小5：52.4%、中2：43.2%) が最も高く、次いで「多忙で、連れて行く時間がなかったため」(小1：20.0%、小5：27.0%、中2：29.2%) となっています。一方、経済的な理由(「公的医療保険に加入していないため」+「医療機関での自己負担金を支払うことができないため」)をあげた割合は、小1で1.0%、小5で2.3%、中2で2.5%となっています。

図表-45 過去1年間の子どもの医療機関の受診状況



図表-46 医療機関に受診させなかった理由



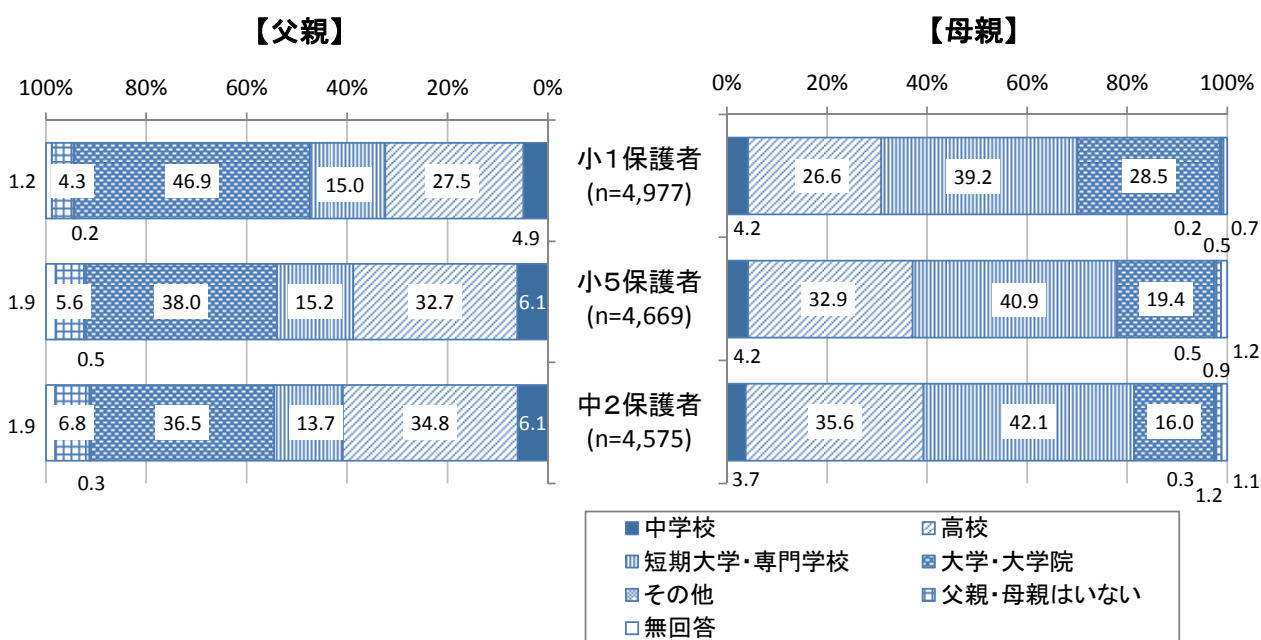
## 5. 父母の人生経験について

(1) 父母の最終学歴 (小学1年生 Q20、小学5年生・中学2年生 Q16)

父母の最終学歴は、母親は「短期大学・専門学校」(小1 : 39.2%、小5 : 40.9%、中2 : 42.1%) が最も高く、次いで、小1では「大学・大学院」(28.5%)、小5・中2では「高校」(小5 : 32.9%、中2 : 35.6%) となっています。

また、父親は「大学・大学院」(小1 : 46.9%、小5 : 38.0%、中2 : 36.5%) が最も高く、次いで「高校」(小1 : 27.5%、小5 : 32.7%、中2 : 34.8%) となっています。

図表-47 父母の最終学歴

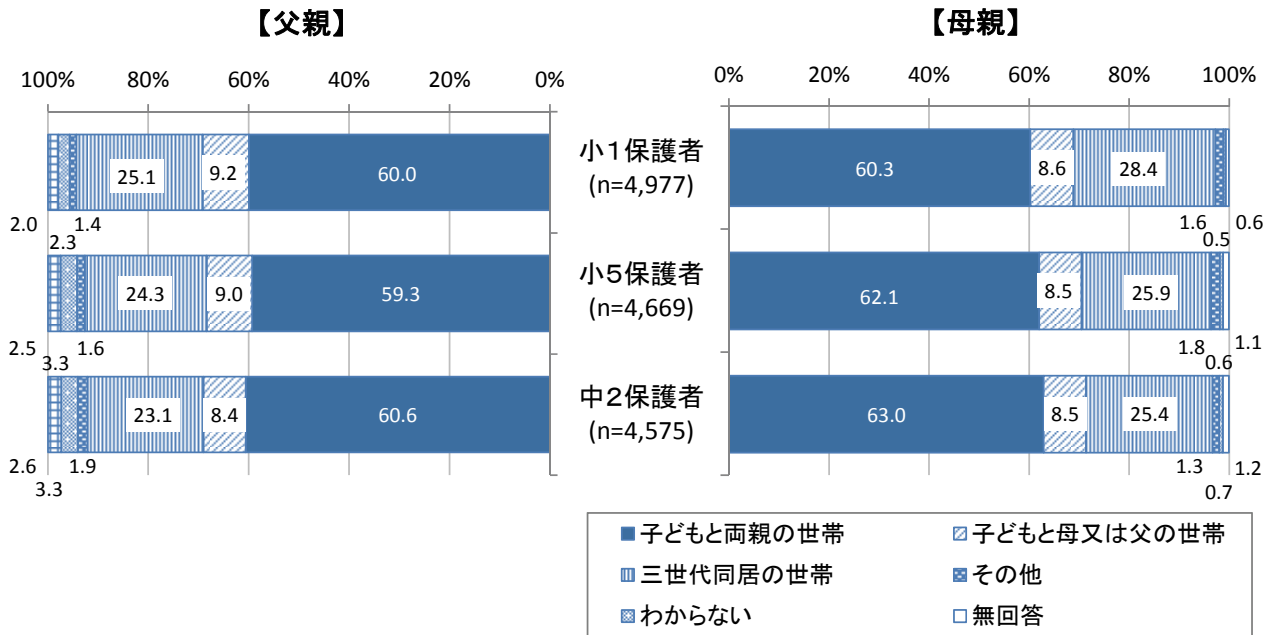


(2) 父母の15歳頃の世帯の状況 (小学1年生 Q21、小学5年生・中学2年生 Q17)

父母の15歳頃の世帯の状況は、母親は「子どもと両親の世帯」(小1:60.3%、小5:62.1%、中2:63.0%)が最も高く、次いで「三世代同居の世帯」(小1:28.4%、小5:25.9%、中2:25.4%)となっています。

また、父親も「子どもと両親の世帯」(小1:60.0%、小5:59.3%、中2:60.6%)が最も高く、次いで「三世代同居の世帯」(小1:25.1%、小5:24.3%、中2:23.1%)となっています。

図表-48 子どもの父母の15歳頃の世帯の状況

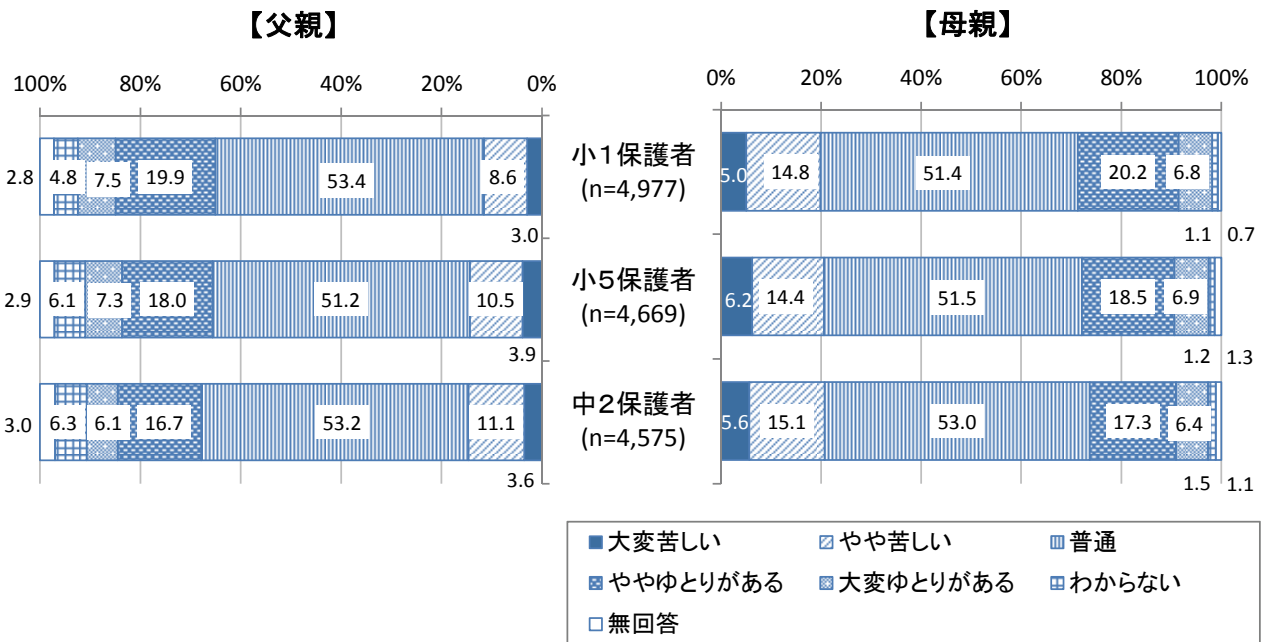


(3) 父母の15歳頃の暮らし向き (小学1年生 Q22、小学5年生・中学2年生 Q18)

父母の15歳頃の暮らし向きは、母親は「普通」(小1:51.4%、小5:51.5%、中2:53.0%)が最も高く、次いで「ゆとりがある(「ややゆとりがある」+「大変ゆとりがある」)」(小1:26.9%、小5:25.4%、中2:23.7%)となっています。

また、父親も「普通」(小1:53.4%、小5:51.2%、中2:53.2%)が最も高く、次いで「ゆとりがある(「ややゆとりがある」+「大変ゆとりがある」)」(小1:27.4%、小5:25.4%、中2:22.8%)となっています。

図表-49 父母の15歳頃の暮らし向き

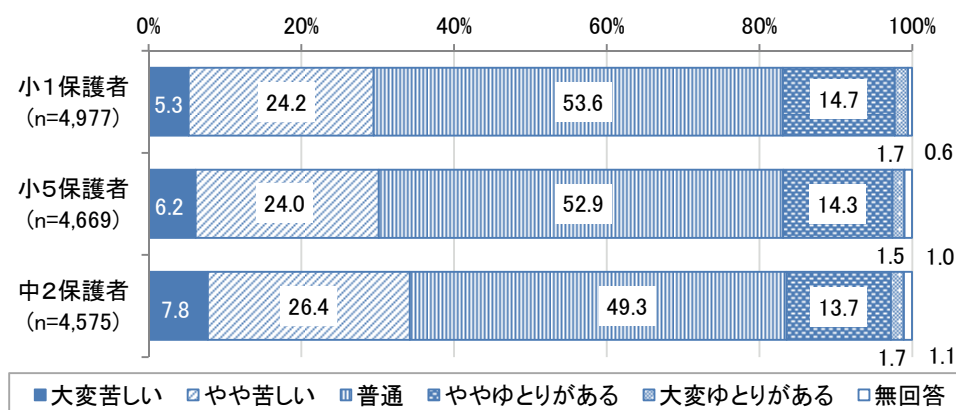


## 6. 現在の暮らし向きについて

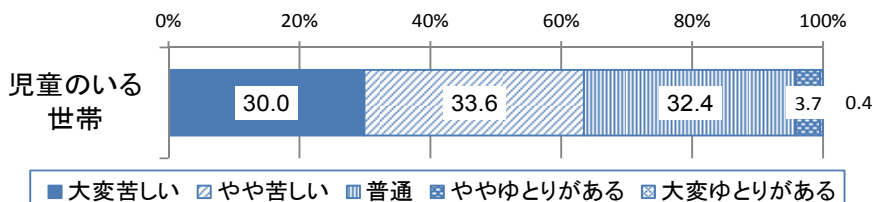
(1) 現在の暮らしの状況 (小学1年生 Q23、小学5年生・中学2年生 Q19)

現在の暮らし向きは、「苦しい(「大変苦しい」+「やや苦しい」)」(小1:29.5%、小5:30.2%、中2:34.2%)、「普通」(小1:53.6%、小5:52.9%、中2:49.3%)、「ゆとりがある(「ややゆとりがある」+「大変ゆとりがある」)」(小1:16.4%、小5:15.9%、中2:15.3%)となっています。

図表-50 現在の暮らしの状況

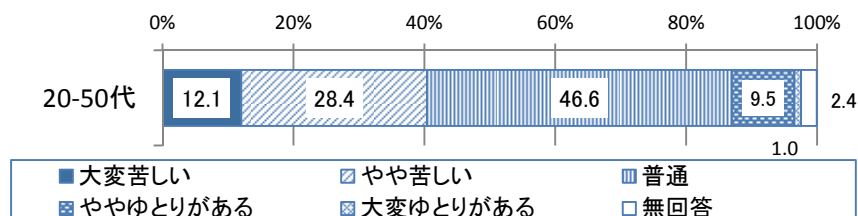


(参考)国民生活基礎調査(H27) 現在の暮らしの状況



※0~17歳の子どものいる世帯

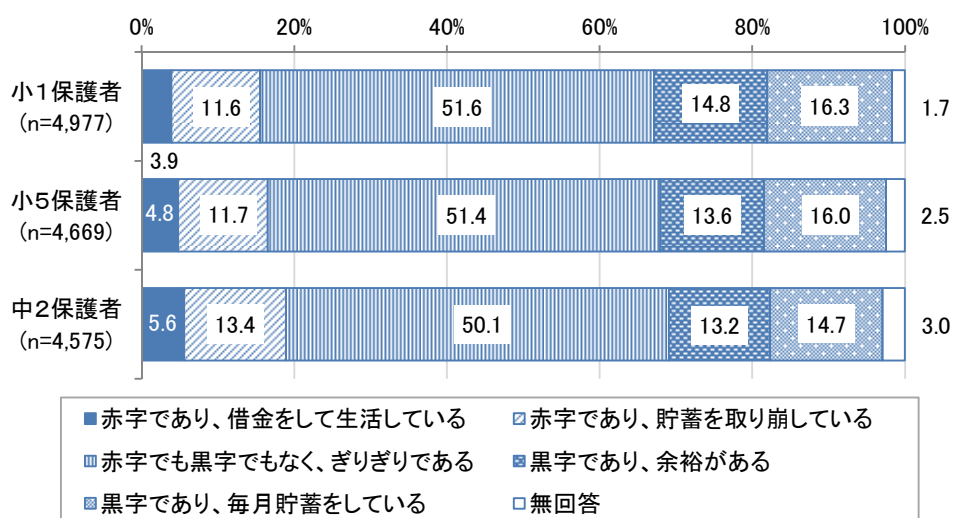
(参考)「生活と支え合い」(2012) 現在の暮らしの状況



(2) 家計の状況 (小学1年生 Q24、小学5年生・中学2年生 Q20)

家計の状況については、「赤字（「赤字であり、借金をして生活している」＋「赤字であり、貯蓄を取り崩している）」（小1：15.6%、小5：16.6%、中2：19.0%）、「赤字でも黒字でもなく、ぎりぎりである」（小1：51.6%、小5：51.4%、中2：50.1%）、「黒字（「黒字であり、余裕がある」＋「黒字であり、毎月貯蓄をしている）」（小1：31.1%、小5：29.6%、中2：28.0%）となっています。

図表－51 家計の状況



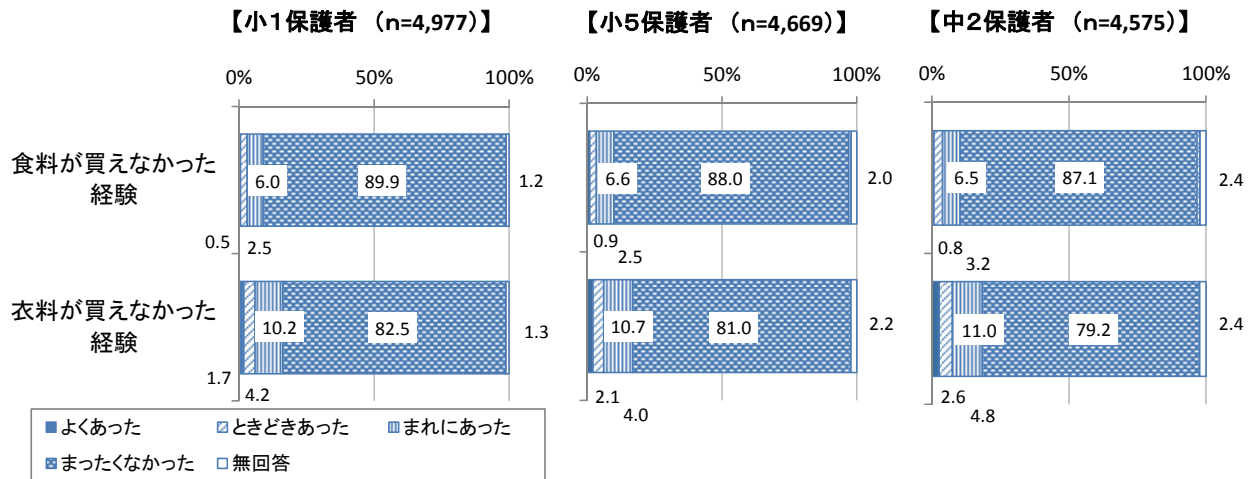


(3) 過去1年間の経済的な状況 (小学1年生 Q25、小学5年生・中学2年生 Q21)

過去1年間に食料や衣料が買えなかった経験が「あった(「よくあった」+「ときどきあった」+「まれにあった」)」の割合は、約9~18%となっています。

また、過去1年間に未払い・滞納・債務不履行の経験が「あった(「よくあった」+「ときどきあった」+「まれにあった」)」の割合は、約2~6%となっています。

図表-52 過去1年間の食料・衣類が買えなかった経験



(参考)「生活と支え合いに関する調査」(旧:社会保障実態調査)(2012)

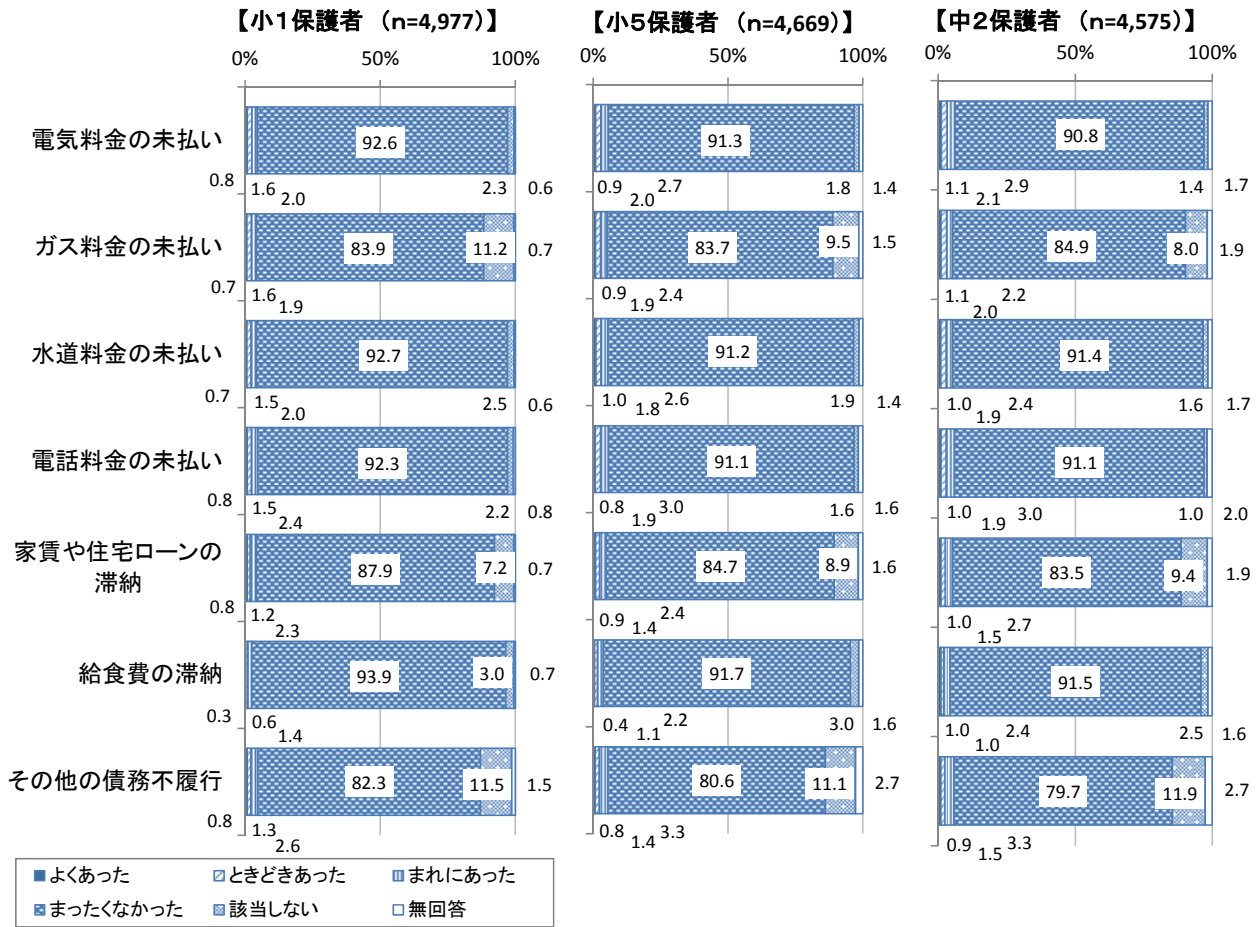
子どものいる世帯で「あった」とする割合

(単位: %)		(単位: %)	
食料が買えなかった経験	16.0	電気料金の未払い	5.0
衣料が買えなかった経験	22.1	ガス料金の未払い	4.3
		電話料金の未払い	4.7
		家賃の滞納	1.9
		住宅ローンの滞納	2.0
		その他の債務不履行	5.4

※食料、衣料は「よくあった」「ときどきあった」「まれにあった」の合計

※電気、ガス、電話、家賃、住宅ローン、その他の債務は「あった」「なかった」のうち「あった」の割合

図表－53 過去1年間の未払い・滞納・債務不履行の経験

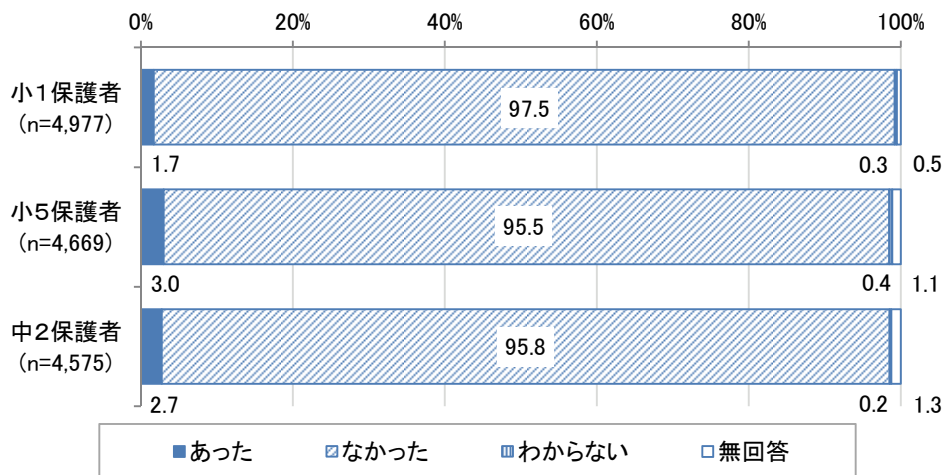


(4) 経済的理由による公共料金の停止の経験有無

(小学1年生 Q26、小学5年生・中学2年生 Q22)

経済的理由による公共料金の停止の経験有無は、「なかった」(小1 : 97.5%、小5 : 95.5%、中2 : 95.8%)、「あった」(小1 : 1.7%、小5 : 3.0%、中2 : 2.7%) となっています。

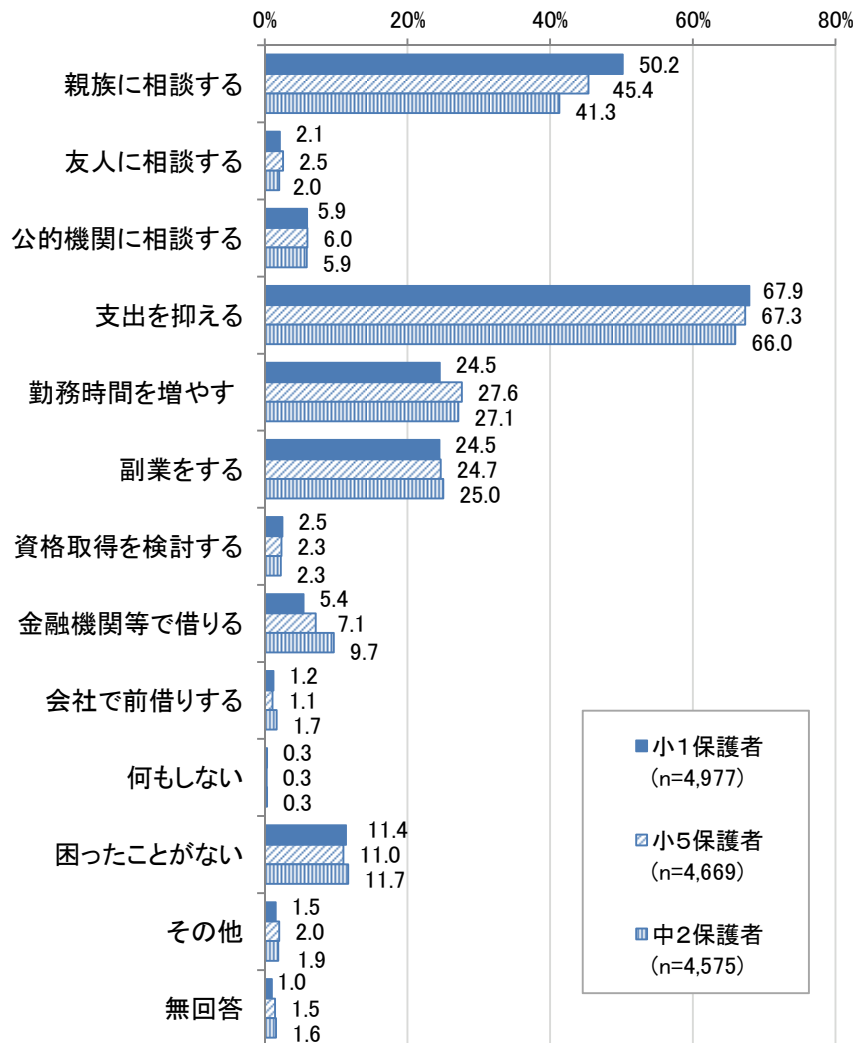
図表－54 経済的理由による公共料金の停止の経験有無



(5) 金銭的に困った時の対応 (小学1年生 Q27、小学5年生・中学2年生 Q23)

金銭的に困った時の対応についてきいたところ、「支出を抑える」(小1 : 67.9%、小5 : 67.3%、中2 : 66.0%) が最も高く、次いで「親族に相談する」(小1 : 50.2%、小5 : 45.4%、中2 : 41.3%) となっています。

図表-55 金銭的に困った時の対応(複数回答)



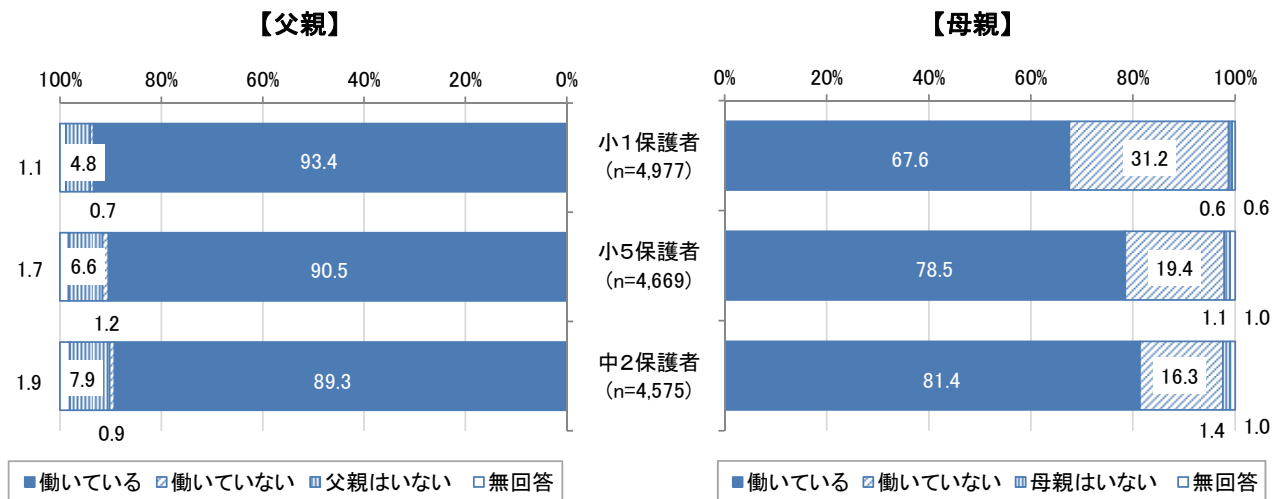
## 7. 親の就労状況について

(1) 父母の就労状況（小学1年生 Q28・Q33、小学5年生・中学2年生 Q24・Q29）

父母の就労状況を見ると、母親は学年が上がるにつれ「働いている」（小1：67.6%、小5：78.5%、中2：81.4%）割合が高くなっています。

父親は小1・小5・中2とも「働いている」（小1：93.4%、小5：90.5%、中2：89.3%）が大半を占めています。

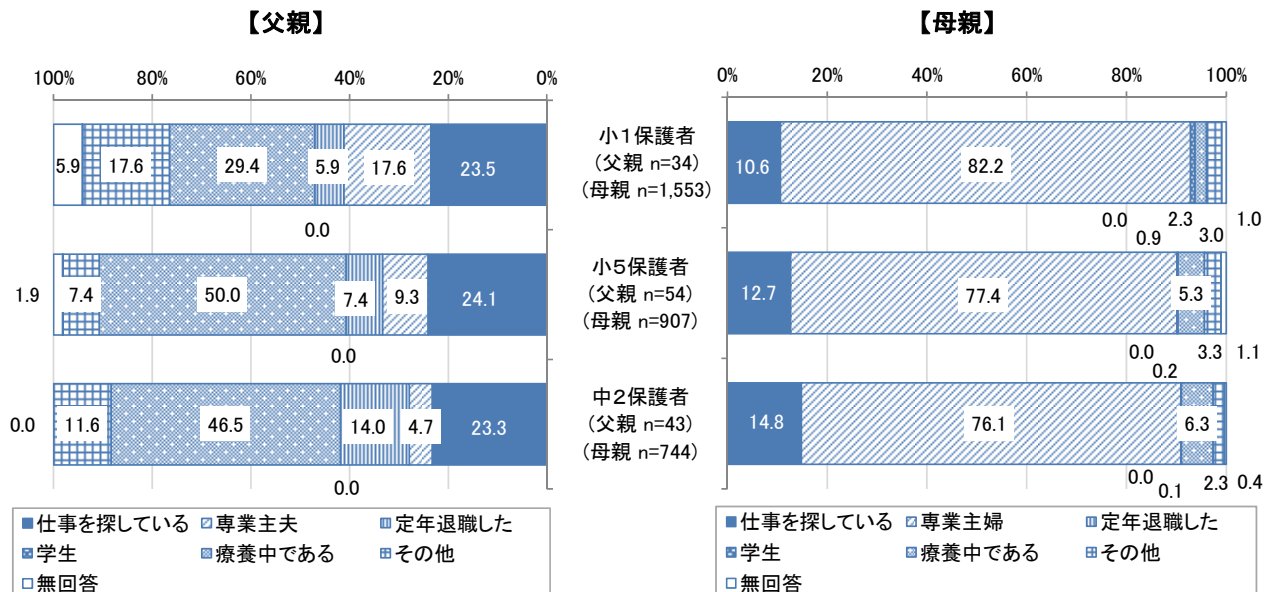
図表-56 父母の就労状況について



(2) 就労していない父母の状況（小学1年生 Q29・Q34、小学5年生・中学2年生 Q25・Q30）

就労していない父母の状況を見ると、母親は小1・小5・中2とも「専業主婦」（小1：82.2%、小5：77.4%、中2：76.1%）が大半を占めています。

図表-57 就労していない父母の状況

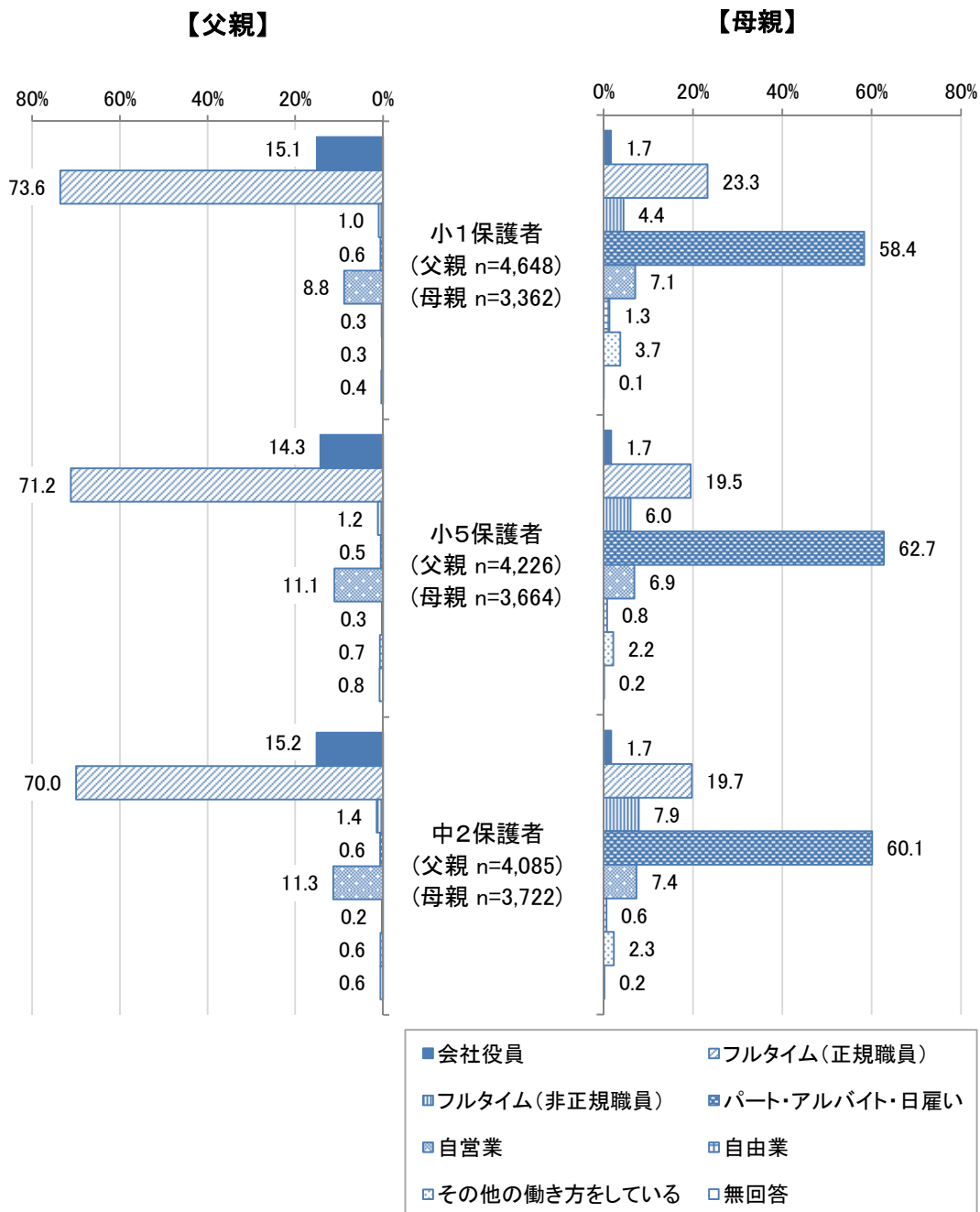


※父親は、サンプル数が少ないため、参考値

(3) 就労している父母の雇用形態 (小学1年生 Q30・Q35、小学5年生・中学2年生 Q26・Q31)

就労している父母の雇用形態は、母親は小1・小5・中2とも「パート・アルバイト・日雇い」(小1:58.4%、小5:62.7%、中2:60.1%)が最も高く、次いで「フルタイム(正規職員)」(小1:23.3%、小5:19.5%、中2:19.7%)となっています。父親は小1・小5・中2とも「フルタイム(正規職員)」(小1:73.6%、小5:71.2%、中2:70.0%)が最も高く、次いで「会社役員」(小1:15.1%、小5:14.3%、中2:15.2%)となっています。

図表-58 就労している父母の雇用形態

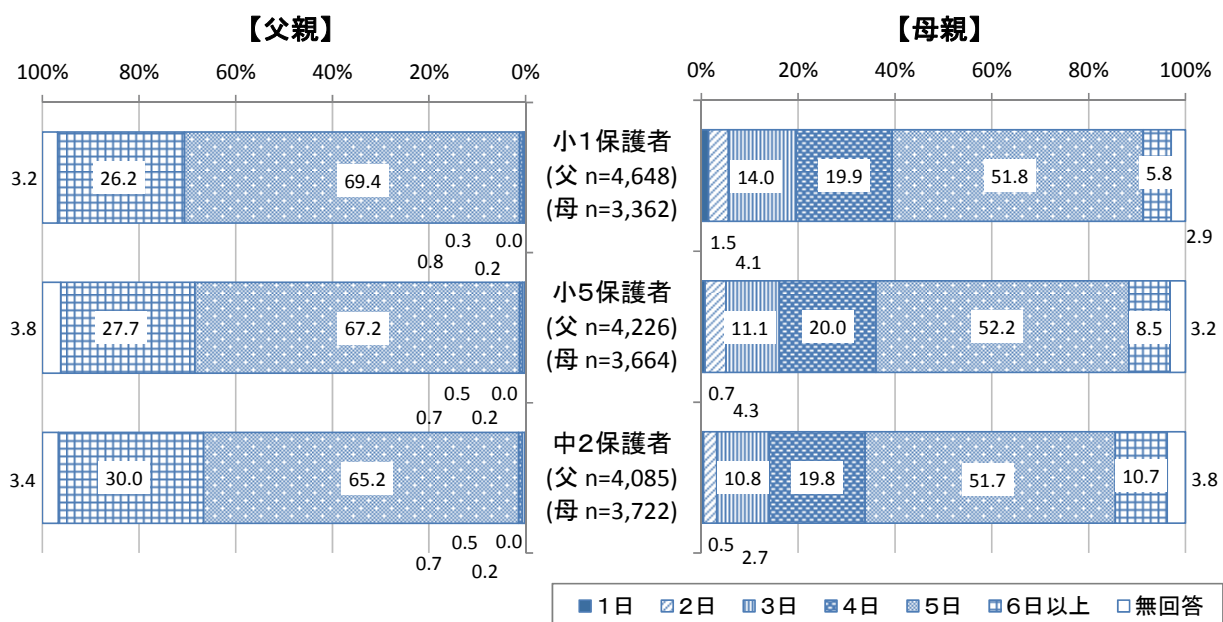


(4) 就労している父母の1週間あたりの労働日数

(小学1年生 Q31・Q36、小学5年生・中学2年生 Q27・Q32)

就労している父母の1週間あたりの就労日数は、母親は小1・小5・中2とも「5日」(小1:51.8%、小5:52.2%、中2:51.7%)が最も高く、次いで「4日」(小1:19.9%、小5:20.0%、中2:19.8%)となっています。父親は小1・小5・中2とも「5日」(小1:69.4%、小5:67.2%、中2:65.2%)が最も高く、次いで「6日以上」(小1:26.2%、小5:27.7%、中2:30.0%)となっています。

図表-59 就労している父母の1週間あたりの労働日数

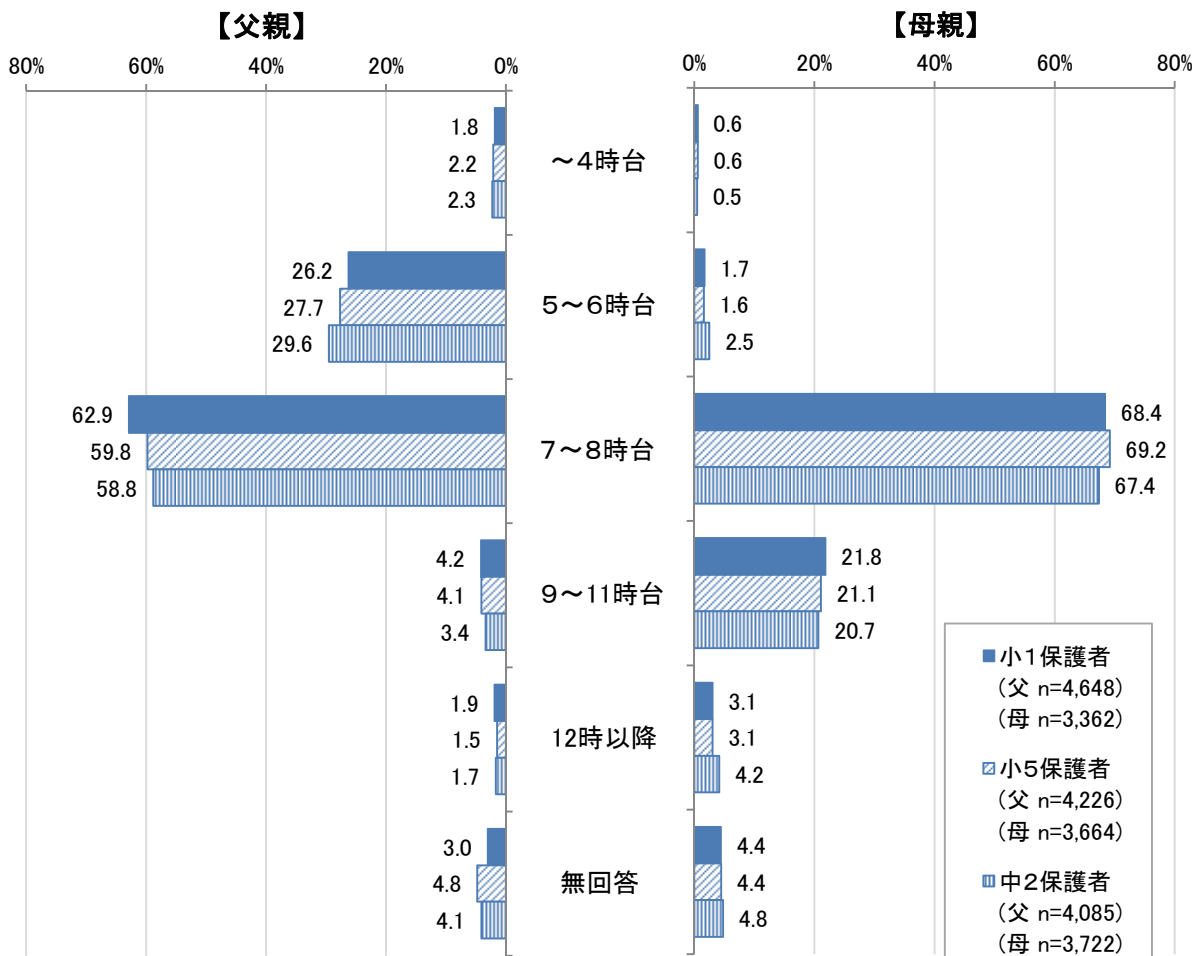


(5) 就労している父母の仕事のある日の家を出る時間

(小学1年生 Q31・Q36、小学5年生・中学2年生 Q27・Q32)

就労している父母の仕事のある日の家を出る時間は、母親は小1・小5・中2とも「7～8時台」(小1：68.4%、小5：69.2%、中2：67.4%)が最も高く、次いで「9～11時台」(小1：21.8%、小5：21.1%、中2：20.7%)となっています。父親は小1・小5・中2とも「7～8時台」(小1：62.9%、小5：59.8%、中2：58.8%)が最も高く、次いで「5～6時台」(小1：26.2%、小5：27.7%、中2：29.6%)となっています。

図表-60 就労している父母の仕事のある日の家を出る時間

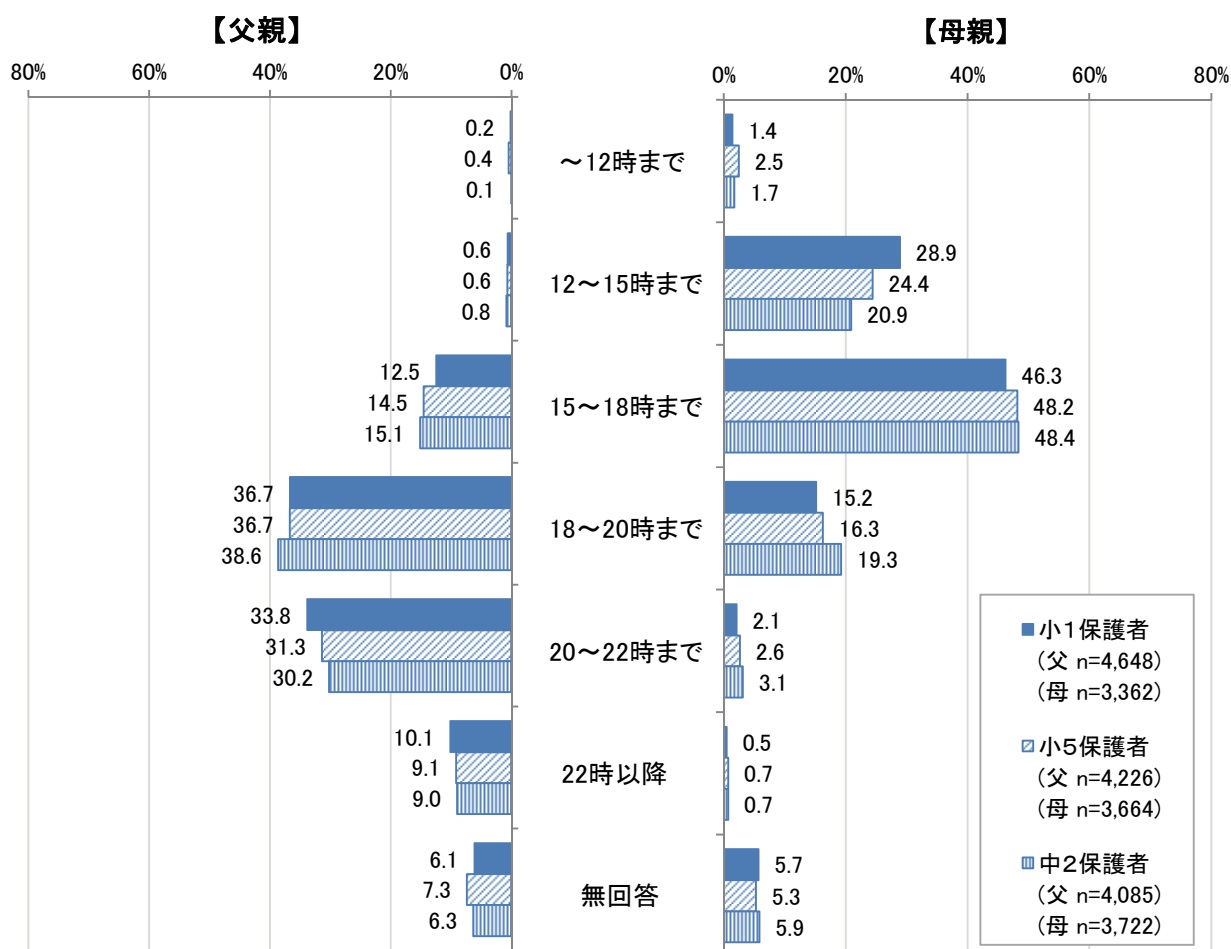


(6) 就労している父母の仕事のある日の帰宅時間

(小学1年生 Q31・Q36、小学5年生・中学2年生 Q27・Q32)

就労している父母の仕事のある日の帰宅時間は、母親は小1・小5・中2とも「15～18時まで」(小1：46.3%、小5：48.2%、中2：48.4%)が最も高く、次いで「12～15時まで」(小1：28.9%、小5：24.4%、中2：20.9%)となっています。父親は小1・小5・中2とも「18～20時まで」(小1：36.7%、小5：36.7%、中2：38.6%)が最も高く、次いで「20～22時まで」(小1：33.8%、小5：31.3%、中2：30.2%)となっています。

図表-61 就労している父母の仕事のある日の帰宅時間



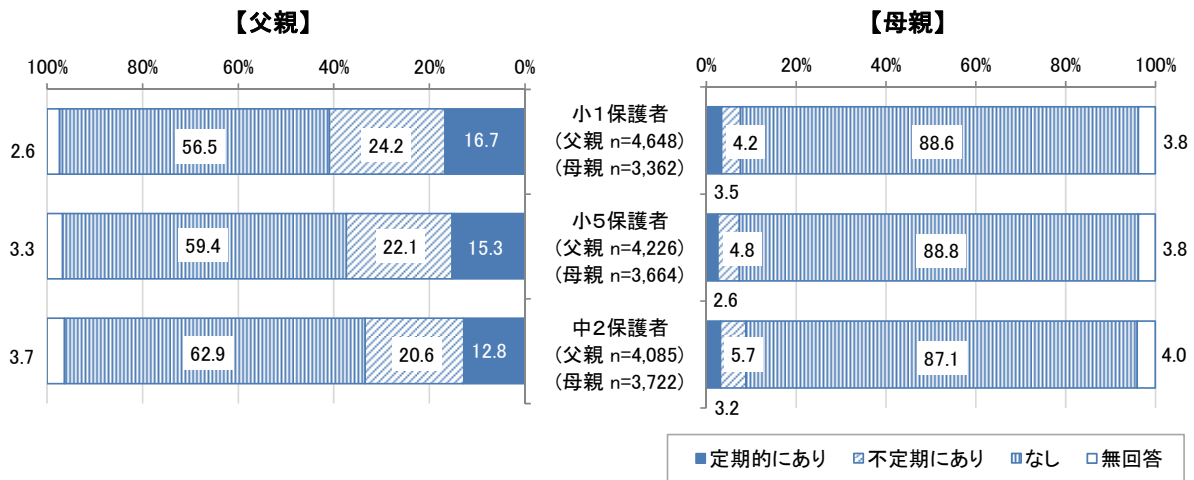


(7) 就労している父母の深夜労働の有無

(小学1年生 Q31・Q36、小学5年生・中学2年生 Q27・Q32)

就労している父母の22時以降の深夜労働の有無については、母親は小1・小5・中2とも「なし」(小1:88.6%、小5:88.8%、中2:87.1%)が大半を占めています。父親は小1・小5・中2とも「なし」(小1:56.5%、小5:59.4%、中2:62.9%)が最も高く、次いで「不定期にあり」(小1:24.2%、小5:22.1%、中2:20.6%)となっています。

図表-62 就労している父母の22時以降の深夜労働の有無

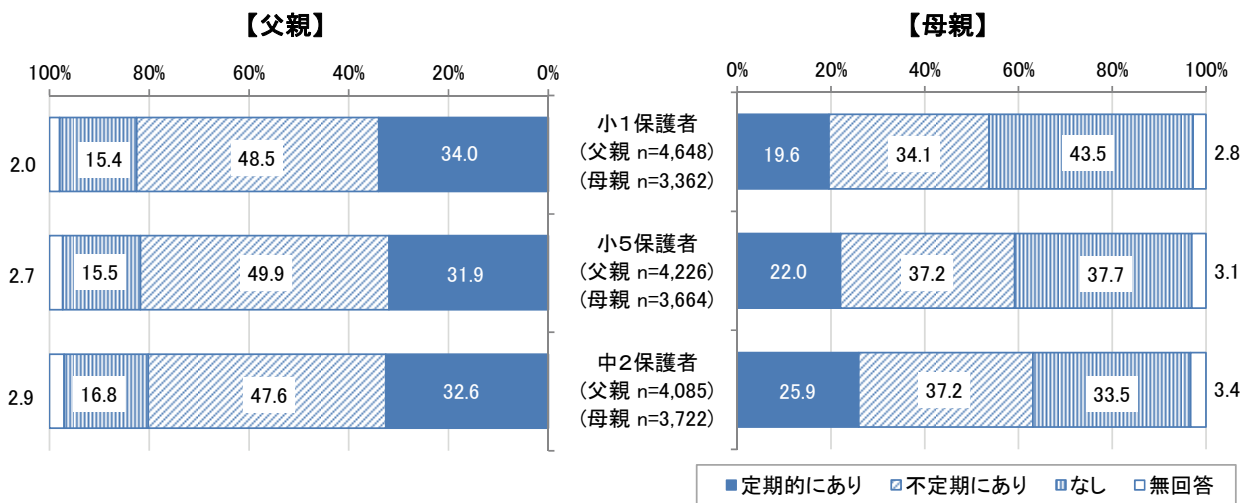


(8) 就労している父母の土日・祝日出勤の有無

(小学1年生 Q31・Q36、小学5年生・中学2年生 Q27・Q32)

就労している父母の土日・祝日出勤の有無については、母親は小1・小5は「なし」(小1：43.5%、小5：37.7%)が、中2は「不定期にあり」(37.2%)が最も高く、次いで小1・小5は「不定期にあり」(小1：34.1%、小5：37.2%)、中2は「なし」(33.5%)となっています。父親は「不定期にあり」(小1：48.5%、小5：49.9%、中2：47.6%)が最も高く、次いで「定期的にあり」(小1：34.0%、小5：31.9%、中2：32.6%)となっています。

図表-63 就労している父母の土日・祝日出勤の有無

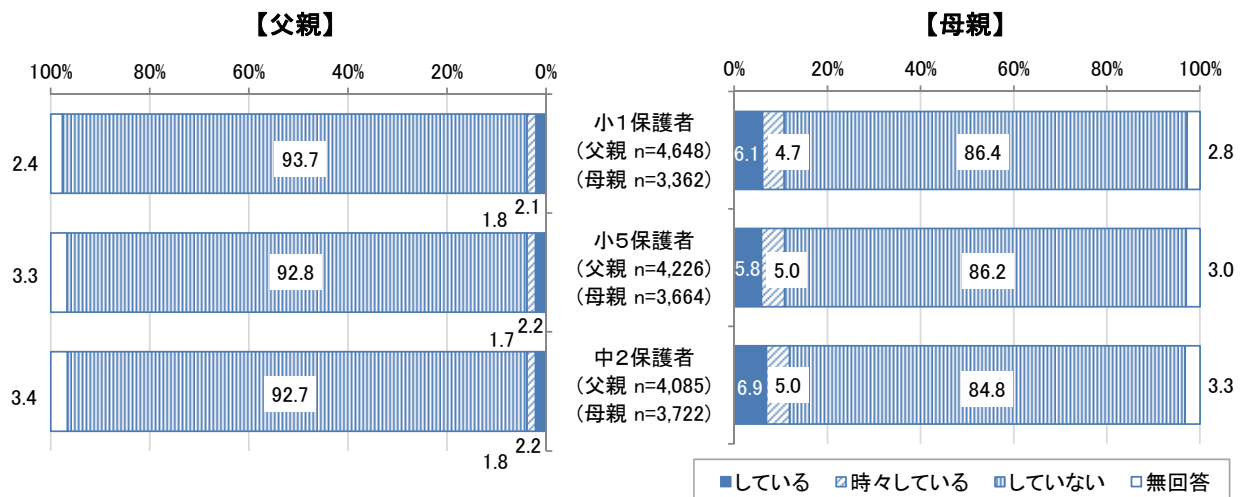


(9) 就労している父母の副業の有無

(小学1年生 Q31・Q36、小学5年生・中学2年生 Q27・Q32)

就労している父母の副業の有無については、小1・小5・中2の母親・父親とも「していない」(母親 小1：86.4%、小5：86.2%、中2：84.8%、父親 小1：93.7%、小5：92.8%、中2：92.7%)が大半を占めています。

図表-64 就労している父母の副業の有無

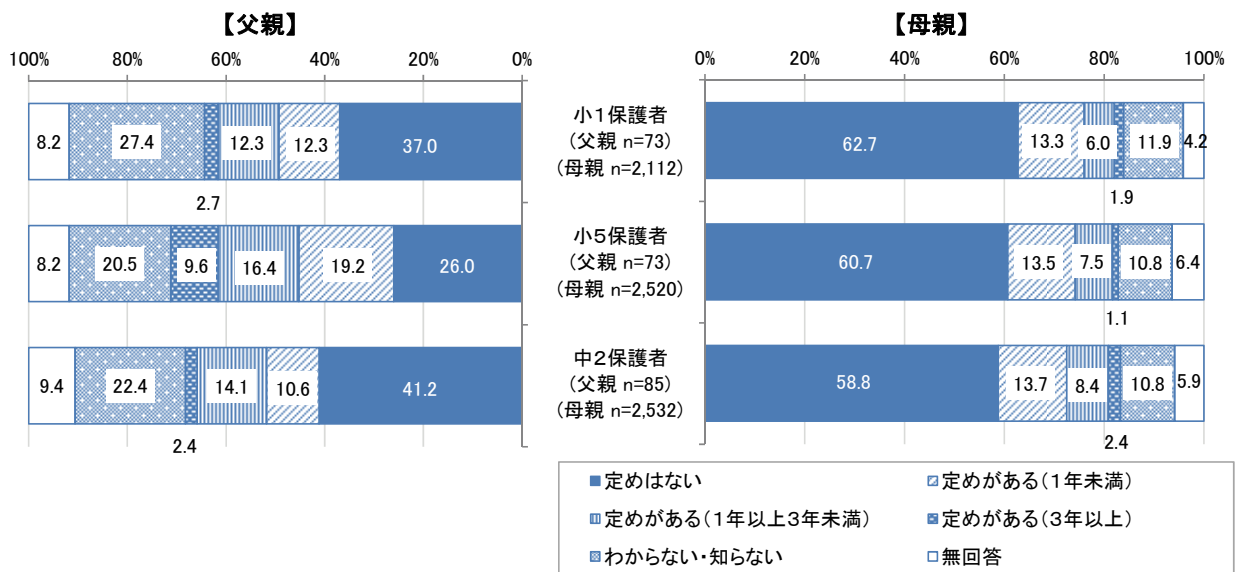


(10) フルタイム（非正規職員）、パート・アルバイトの方の雇用期間  
 (小学1年生 Q32・Q37、小学5年生・中学2年生 Q28・Q33)

フルタイム（非正規職員）、パート・アルバイトの方の雇用期間の定めについては、母親は小1・小5・中2とも「定めはない」（小1：62.7%、小5：60.7%、中2：58.8%）が半数以上を占めています。

父親は「定めはない」（小1：37.0%、小5：26.0%、中2：41.2%）が最も高く、次いで「わからない・知らない」（小1：27.4%、小5：20.5%、中2：22.4%）となっています。

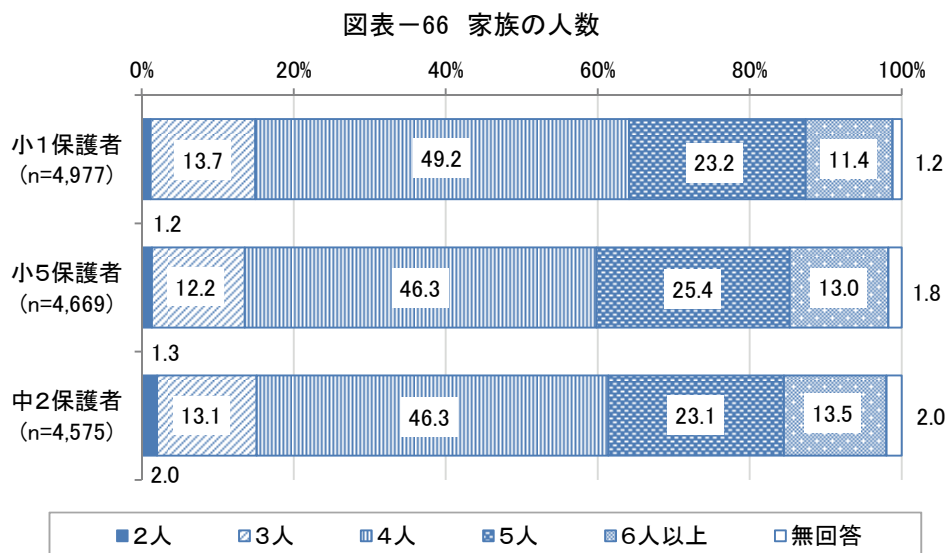
図表－65 フルタイム(非正規職員)、パート・アルバイトの方の雇用期間



## 8. 家庭について

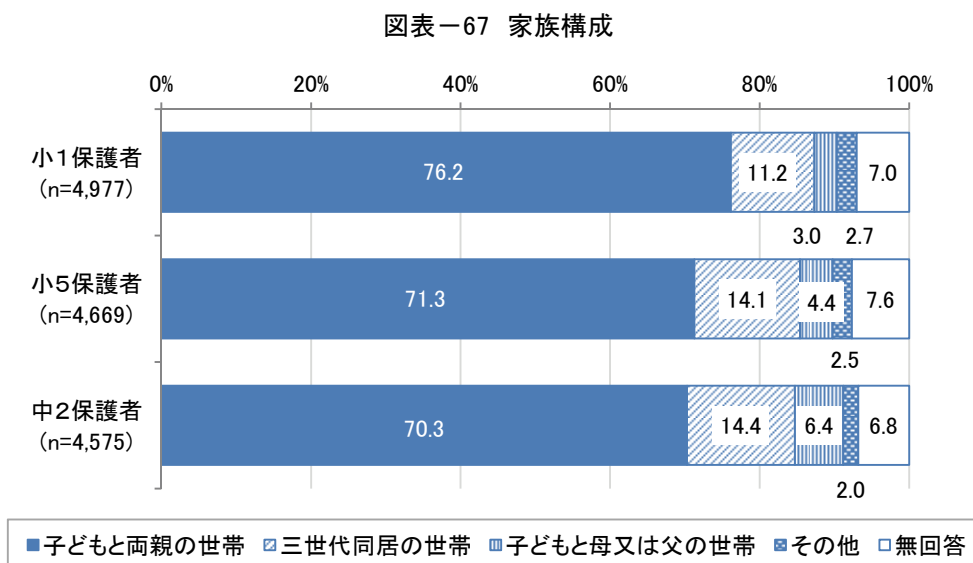
### (1) 家族の人数 (小学1年生 Q38、小学5年生・中学2年生 Q34)

家族の人数は、小1・小5・中2とも「4人」(小1 : 49.2%、小5 : 46.3%、中2 : 46.3%) が最も高く、次いで、「5人」(小1 : 23.2%、小5 : 25.4%、中2 : 23.1%) となっています。



### (2) 家族構成 (小学1年生 Q39、小学5年生・中学2年生 Q35)

家族構成は、小1・小5・中2とも「子どもと両親の世帯」(小1 : 76.2%、小5 : 71.3%、中2 : 70.3%) が最も高く、次いで、「三世同居の世帯」(小1 : 11.2%、小5 : 14.1%、中2 : 14.4%)、「子どもと母又は父の世帯」(小1 : 3.0%、小5 : 4.4%、中2 : 6.4%) となっています。

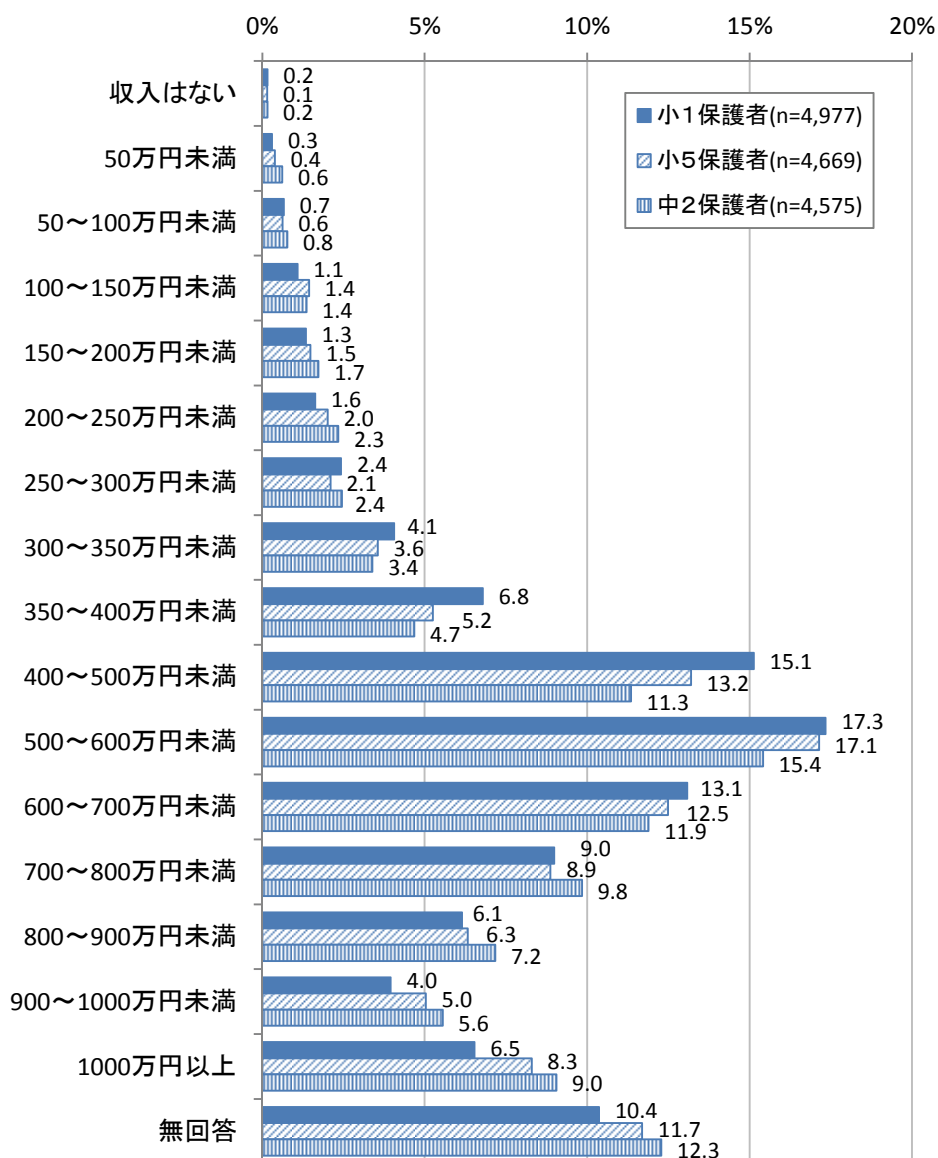


## 9. 収入について

(1) 世帯の手取り収入（合算値）（小学1年生 Q40、小学5年生・中学2年生 Q36）

世帯の手取り収入（合算値）は、小1・小5・中2とも「500～600万円未満」（小1：17.3%、小5：17.1%、中2：15.4%）が最も高く、次いで小1・小5は「400～500万円未満」（小1：15.1%、小5：13.2%）、中2は「600～700万円未満」（11.9%）となっています。

図表－68 世帯の手取り収入(合算値)



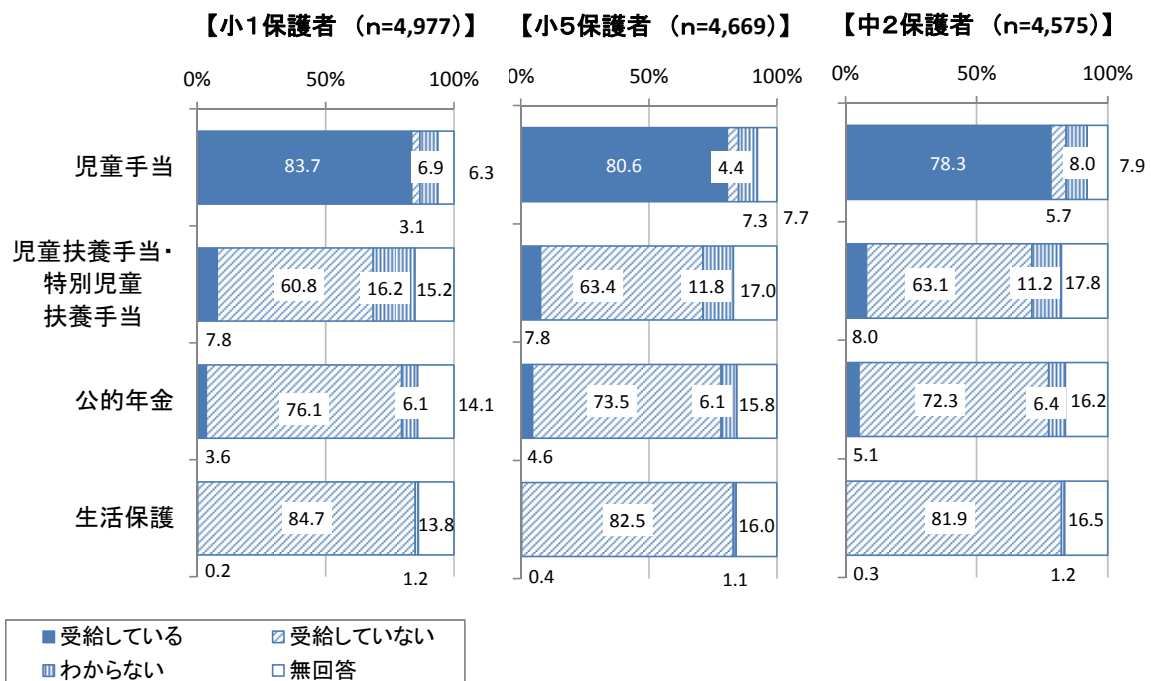
(2) 世帯の手取り収入（合算値）のうち受給しているもの

(小学1年生 Q41、小学5年生・中学2年生 Q37)

世帯の手取り収入（合算値）のうち受給しているものは、「児童手当」（小1：83.7%、小5：80.6%、中2：78.3%）、「児童扶養手当・特別児童扶養手当」（小1：7.8%、小5：7.8%、中2：8.0%）、「公的年金」（小1：3.6%、小5：4.6%、中2：5.1%）、「生活保護」（小1：0.2%、小5：0.4%、中2：0.3%）となっています。

児童手当については、小1・小5・中2とも「1万円まで」の割合が最も高くなっています。また、児童扶養手当・特別児童扶養手当については、小1は「1～3万円まで」が、小5・中2は「3～5万円まで」が最も高くなっています。公的年金については、小1・中2は「5～10万円まで」が、小5は「15万円より上」が最も高くなっています。

図表－69 世帯の手取り収入（合算値）のうち受給しているもの



図表－70 児童手当の月額 (％)

	小1保護者 (n=4,165)	小5保護者 (n=3,762)	中2保護者 (n=3,583)
1万円まで	35.2	33.9	48.5
1～2万円まで	24.0	22.6	16.1
2～3万円まで	6.7	3.9	3.5
3万円より上	11.5	13.6	6.5
無回答	22.6	26.0	25.3

図表－71 児童扶養手当・特別児童扶養手当の月額 (%)

	小1保護者 (n=389)	小5保護者 (n=362)	中2保護者 (n=365)
1万円まで	17.2	13.8	16.7
1～3万円まで	18.0	14.1	20.3
3～5万円まで	14.7	22.4	21.1
5万円より上	2.6	5.5	1.4
無回答	47.6	44.2	40.5

図表－72 公的年金の月額 (%)

	小1保護者 (n=181)	小5保護者 (n=216)	中2保護者 (n=235)
5万円まで	7.2	6.9	8.9
5～10万円まで	16.6	16.2	17.4
10～15万円まで	10.5	10.2	16.6
15万円より上	16.0	20.8	14.9
無回答	49.7	45.8	42.1

図表－73 生活保護の月額 (%)

	小1保護者 (n=12)	小5保護者 (n=19)	中2保護者 (n=16)
5万円まで	8.3	21.1	0.0
5～10万円まで	8.3	5.3	25.0
10～15万円まで	8.3	10.5	25.0
15万円より上	50.0	31.6	25.0
無回答	25.0	31.6	25.0

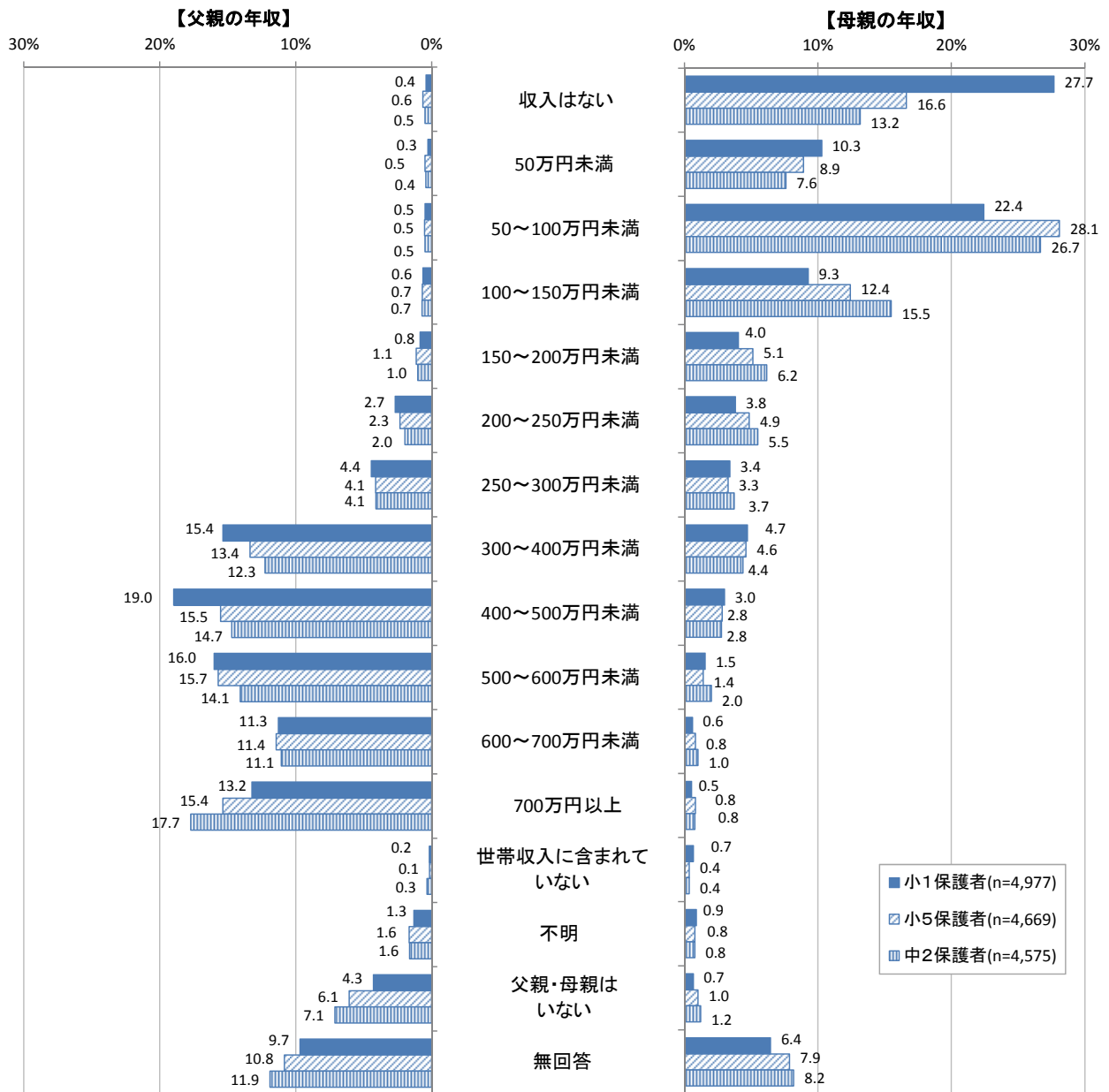
※生活保護の月額はサンプル数が少ないため参考値

(3) 父母の手取り年収 (小学1年生 Q42、小学5年生・中学2年生 Q38)

父母の手取り年収については、母親では小1は「収入はない」(27.7%)、小5・中2は「50～100万円未満」(小5：28.1%、中2：26.7%)が最も高く、次いで小1は「50～100万円未満」(22.4%)、小5は「収入はない」(16.6%)、中2は「100～150万円未満」(15.5%)となっています。

父親では小1は「400～500万円未満」(19.0%)、小5は「500～600万円未満」(15.7%)、中2は「700万円以上」(17.7%)が最も高く、次いで小1は「500～600万円未満」(16.0%)、小5・中2は「400～500万円未満」(小5：15.5%、中2：14.7%)と、学年が上がるにつれ年収がやや高くなっています。

図表-74 父母の手取り年収

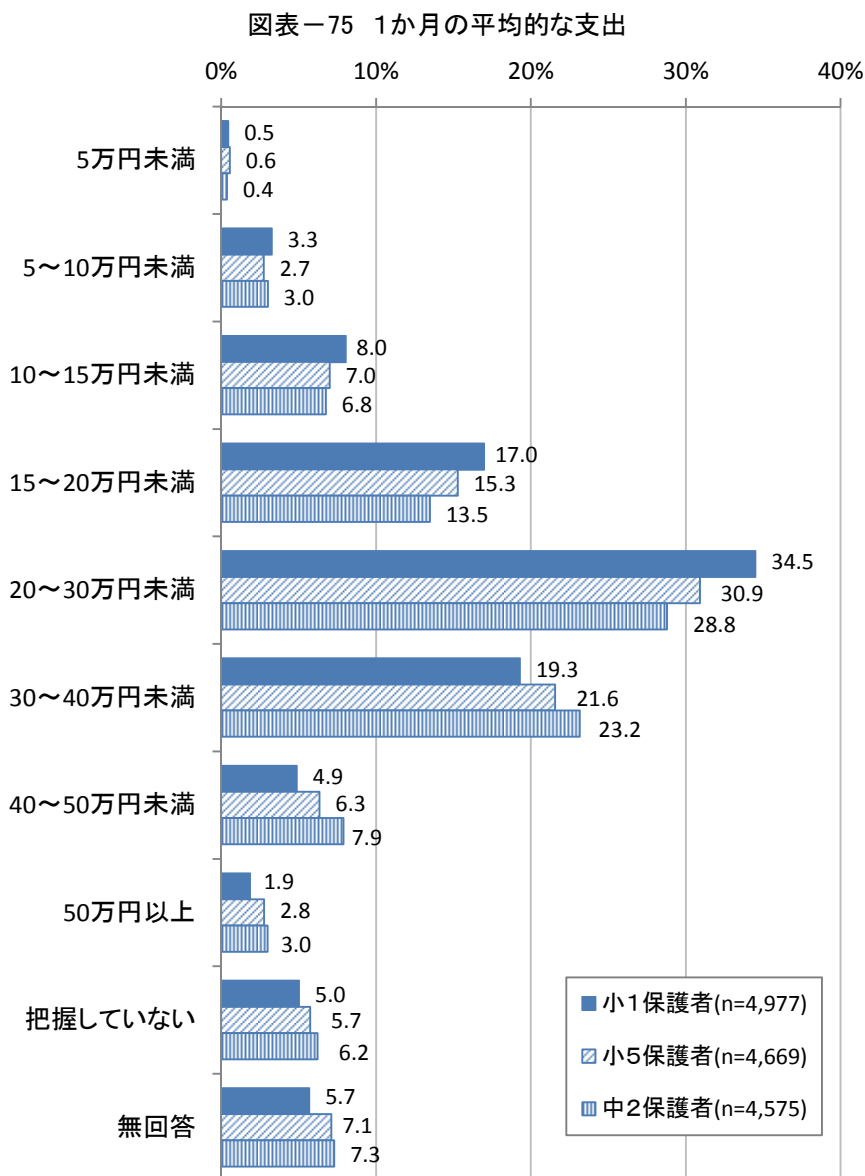




## 10. 支出について

(1) 1か月の平均的な支出 (小学1年生 Q43、小学5年生・中学2年生 Q39)

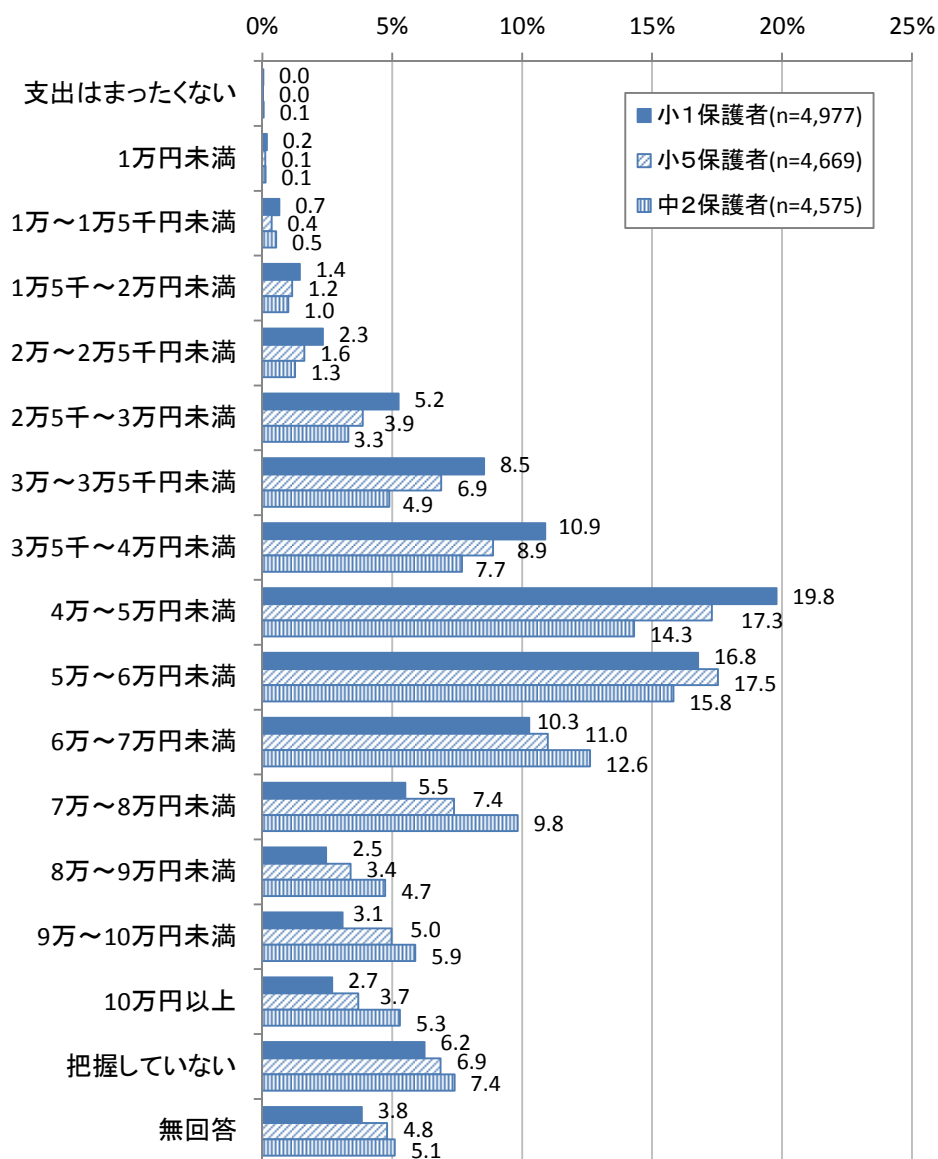
1か月の平均的な支出については、小1・小5・中2とも「20～30万円未満」(小1：34.5%、小5：30.9%、中2：28.8%)が最も高く、次いで「30～40万円未満」(小1：19.3%、小5：21.6%、中2：23.2%)となっています。また、学年が上がるにつれ、支出額が大きい割合も高くなっています。



(2) 1か月の平均的な食費 (小学1年生 Q44、小学5年生・中学2年生 Q40)

1か月の平均的な食費については、小1・小5・中2とも「4万～5万円未満」(小1:19.8%、小5:17.3%、中2:14.3%)、「5万～6万円未満」(小1:16.8%、小5:17.5%、中2:15.8%)が高くなっています。また、学年が上がるにつれ、支出額が大きい割合も高くなっています。

図表-76 1か月の平均的な食費

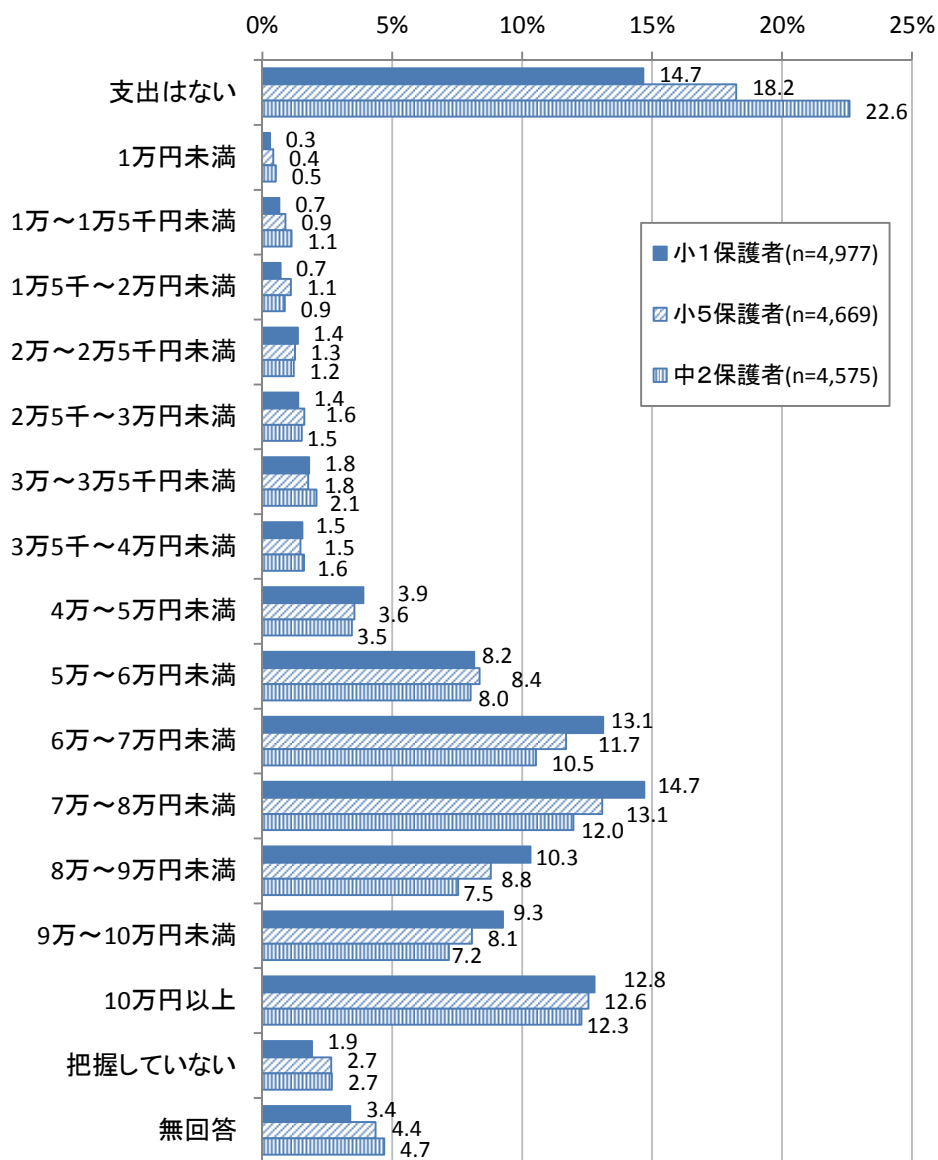


(3) 1か月の住居費（家賃・住宅ローン）

（小学1年生 Q45、小学5年生・中学2年生 Q41）

1か月の平均的な住居費（家賃・住宅ローン）については、小1・小5・中2とも「支出はない」（小1：14.7%、小5：18.2%、中2：22.6%）が最も高く、次いで小1・小5は「7万～8万円未満」（小1：14.7%、小5：13.1%）、中2は「10万円以上」（12.3%）となっています。

図表-77 1か月の住居費（家賃・住宅ローン）

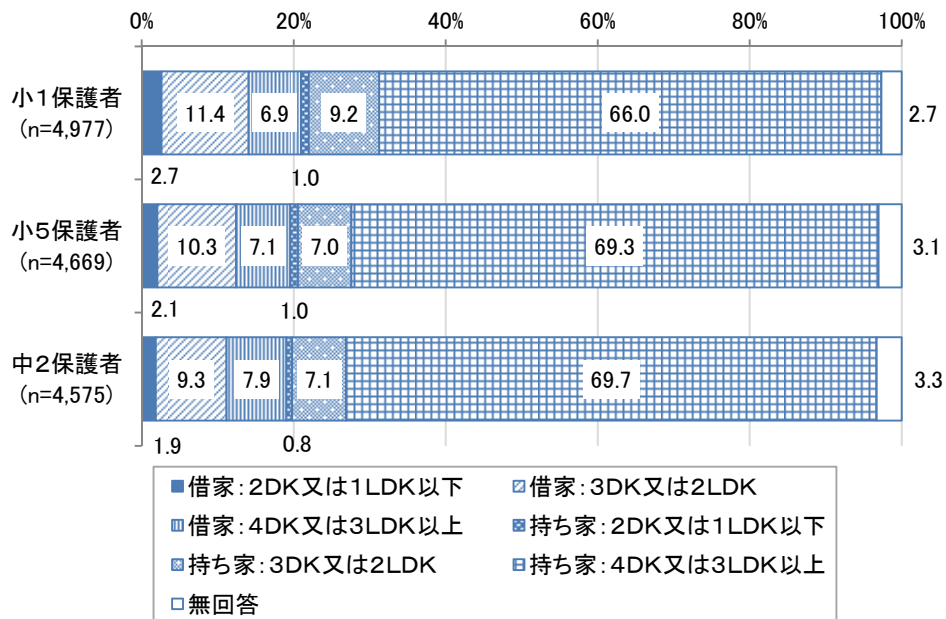


(4) 住居(間取り) (小学1年生 Q46、小学5年生・中学2年生 Q42)

住居(間取り)については、「持ち家」は小1 : 76.3%、小5 : 77.3%、中2 : 77.6%であり、中でも「持ち家 : 4DK又は3LDK以上」(小1 : 66.0%、小5 : 69.3%、中2 : 69.7%)が最も高くなっています。

一方、「借家」は小1 : 21.0%、小5 : 19.6%、中2 : 19.1%であり、中でも「借家 : 3DK又は2LDK」(小1 : 11.4%、小5 : 10.3%、中2 : 9.3%)の割合が高くなっています。

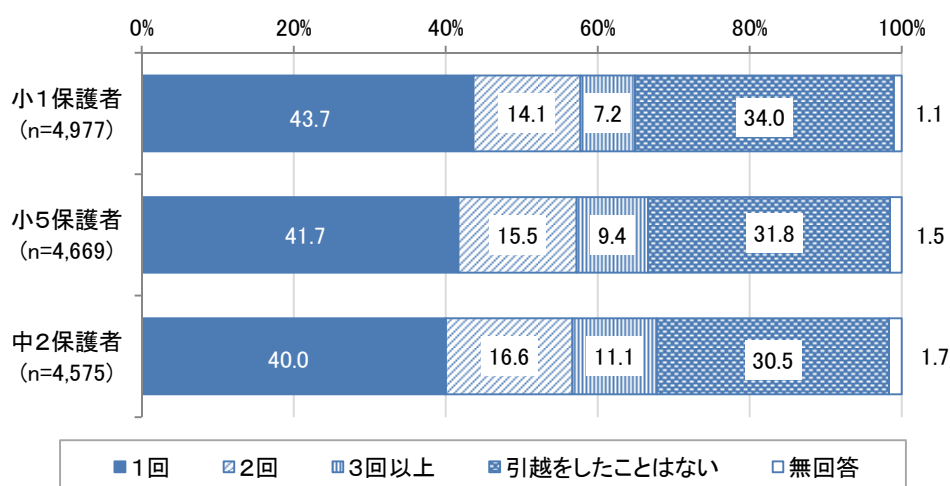
図表-78 住居(間取り)



(5) 引越し回数 (小学1年生 Q47、小学5年生・中学2年生 Q43)

調査対象の子どもが生まれてからの引越しの回数については、小1・小5・中2とも「1回」(小1：43.7%、小5：41.7%、中2：40.0%)が最も高く、次いで「引越しをしたことはない」(小1：34.0%、小5：31.8%、中2：30.5%)となっています。

図表-79 引越し回数

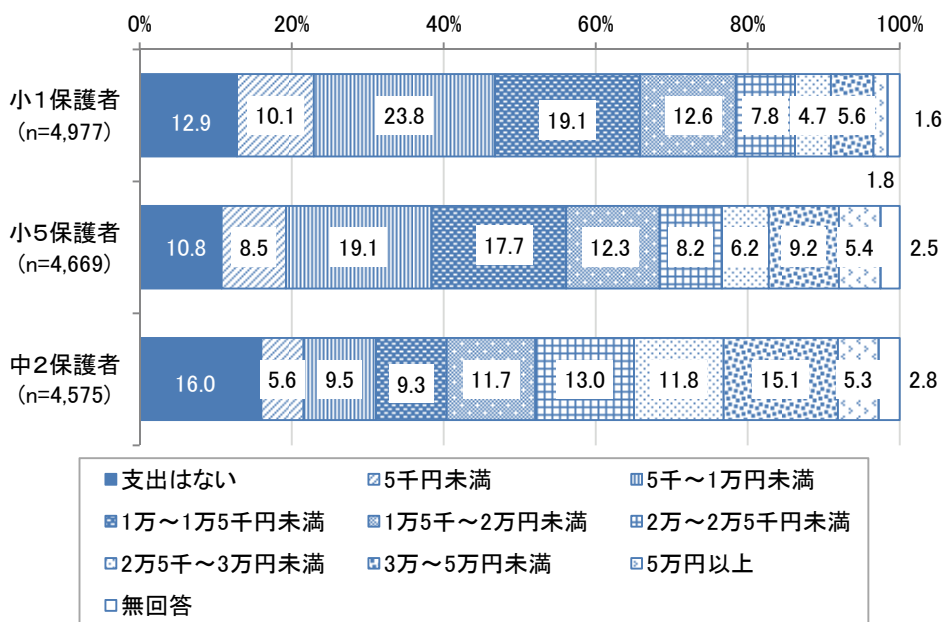


(6) 学校教育以外の教育（学習塾や習い事）にかける1か月の平均支出

(小学1年生 Q48、小学5年生・中学2年生 Q44)

学校教育以外の教育（学習塾や習い事）にかける1か月の平均支出については、小1・小5は「5千～1万円未満」(小1：23.8%、小5：19.1%)が最も高く、次いで「1万～1万5千円未満」(小1：19.1%、小5：17.7%)となっています。中2は「支出はない」が16.0%と最も高くなっているものの、次いで「3万～5万円未満」(15.1%)が高く、金額にばらつきがみられます。

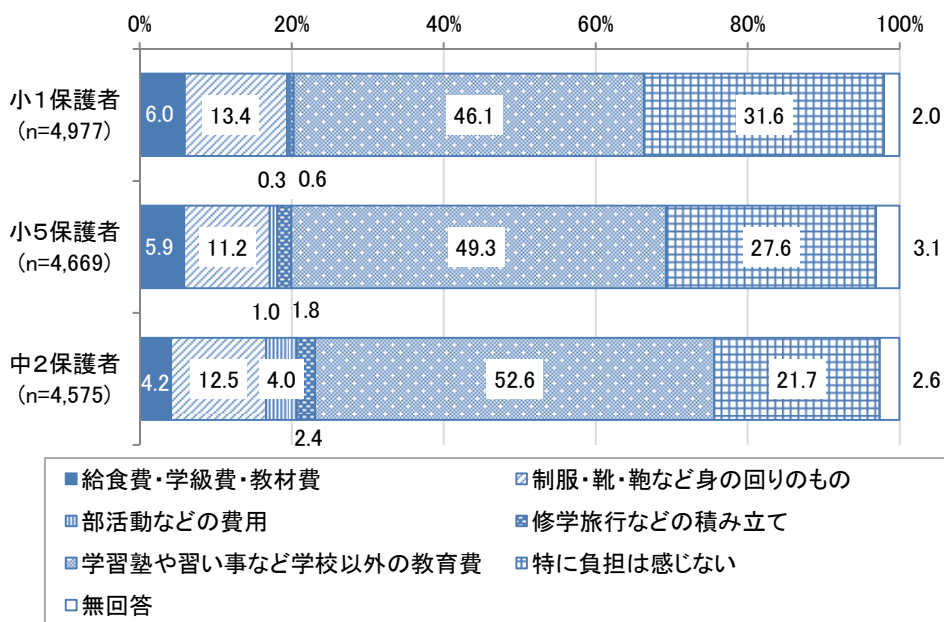
図表－80 学校教育以外の教育(学習塾や習い事)にかける1か月の平均支出



(7) 教育費で負担になるもの (小学1年生 Q49、小学5年生・中学2年生 Q45)

教育費で負担になるものについてきいたところ、小1・小5・中2とも「学習塾や習い事など学校以外の教育費」(小1：46.1%、小5：49.3%、中2：52.6%)が最も高く、次いで「特に負担は感じない」(小1：31.6%、小5：27.6%、中2：21.7%)となっています。学年が低い方が、「負担に感じていない」割合が高くなっています。

図表-81 教育費で負担になるもの



## 11. 福祉施策について

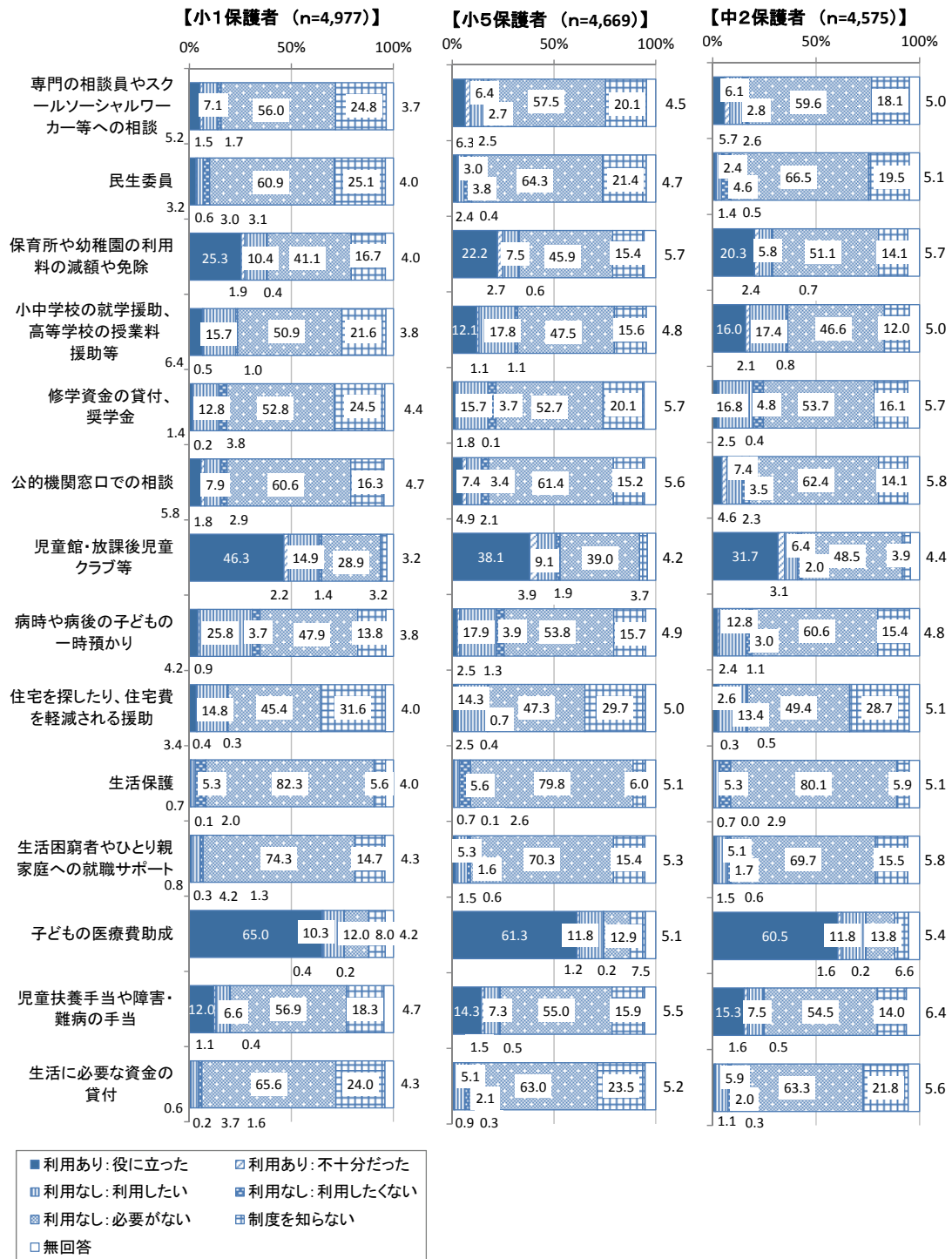
(1) 利用したことのある制度 (小学1年生 Q50、小学5年生・中学2年生 Q46)

利用したことのある制度について、利用したことがある(「利用あり：役に立った」+「利用あり：不十分だった」)の割合が高いのは「子どもの医療費助成」(小1：65.4%、小5：62.6%、中2：62.1%)、「児童館・放課後児童クラブ等」(小1：48.5%、小5：42.0%、中2：34.8%)、「保育所や幼稚園の利用料の減額や免除」(小1：27.2%、小5：24.9%、中2：22.6%)となっています。利用したことがある人は大半が「役に立った」としています。

また、その他の制度は利用したことがない(「利用なし：利用したい」+「利用なし：利用したくない」+「利用なし：必要がない」)人が半数を超えていますが、大半が「必要がない」としています。その他、「制度を知らない」人もそれぞれ約3%~32%おり、中でも「住宅を探したり、住宅費を軽減される援助」は認知度が低くなっています。



図表-82 利用したことのある制度



## 【小1保護者(n=4,977)】

(%)

	利用あり			利用なし				制度を知らない	無回答
		役に立った	不十分だった		利用したい	利用したくない	必要がない		
専門の相談員やスクールソーシャルワーカー等への相談	6.7	5.2	1.5	64.8	7.1	1.7	56.0	24.8	3.7
民生委員	3.8	3.2	0.6	67.0	3.0	3.1	60.9	25.1	4.0
保育所や幼稚園の利用料の減額や免除	27.2	25.3	1.9	52.0	10.4	0.4	41.1	16.7	4.0
小中学校の就学援助、高等学校の授業料援助等	7.0	6.4	0.5	67.6	15.7	1.0	50.9	21.6	3.8
修学資金の貸付、奨学金	1.6	1.4	0.2	69.5	12.8	3.8	52.8	24.5	4.4
公的機関窓口での相談	7.6	5.8	1.8	71.4	7.9	2.9	60.6	16.3	4.7
児童館・放課後児童クラブ等	48.5	46.3	2.2	45.1	14.9	1.4	28.9	3.2	3.2
病時や病後の子どもの一時預かり	5.1	4.2	0.9	77.4	25.8	3.7	47.9	13.8	3.8
住宅を探したり、住宅費を軽減される援助	3.8	3.4	0.4	60.6	14.8	0.3	45.4	31.6	4.0
生活保護	0.7	0.7	0.1	89.7	2.0	5.3	82.3	5.6	4.0
生活困窮者やひとり親家庭への就職サポート	1.1	0.8	0.3	79.9	4.2	1.3	74.3	14.7	4.3
子どもの医療費助成	65.4	65.0	0.4	22.4	10.3	0.2	12.0	8.0	4.2
児童扶養手当や障害・難病の手当	13.0	12.0	1.1	63.9	6.6	0.4	56.9	18.3	4.7
生活に必要な資金の貸付	0.8	0.6	0.2	70.9	3.7	1.6	65.6	24.0	4.3

## 【小5保護者(n=4,669)】

(%)

	利用あり			利用なし				制度を知らない	無回答
		役に立った	不十分だった		利用したい	利用したくない	必要がない		
専門の相談員やスクールソーシャルワーカー等への相談	8.8	6.3	2.5	66.5	6.4	2.7	57.5	20.1	4.5
民生委員	2.8	2.4	0.4	71.1	3.0	3.8	64.3	21.4	4.7
保育所や幼稚園の利用料の減額や免除	24.9	22.2	2.7	54.0	7.5	0.6	45.9	15.4	5.7
小中学校の就学援助、高等学校の授業料援助等	13.2	12.1	1.1	66.4	17.8	1.1	47.5	15.6	4.8
修学資金の貸付、奨学金	1.9	1.8	0.1	72.2	15.7	3.7	52.7	20.1	5.7
公的機関窓口での相談	7.0	4.9	2.1	72.2	7.4	3.4	61.4	15.2	5.6
児童館・放課後児童クラブ等	42.0	38.1	3.9	50.1	9.1	1.9	39.0	3.7	4.2
病時や病後の子どもの一時預かり	3.7	2.5	1.3	75.6	17.9	3.9	53.8	15.7	4.9
住宅を探したり、住宅費を軽減される援助	2.9	2.5	0.4	62.3	14.3	0.7	47.3	29.7	5.0
生活保護	0.9	0.7	0.1	88.0	2.6	5.6	79.8	6.0	5.1
生活困窮者やひとり親家庭への就職サポート	2.1	1.5	0.6	77.1	5.3	1.6	70.3	15.4	5.3
子どもの医療費助成	62.6	61.3	1.2	24.9	11.8	0.2	12.9	7.5	5.1
児童扶養手当や障害・難病の手当	15.8	14.3	1.5	62.8	7.3	0.5	55.0	15.9	5.5
生活に必要な資金の貸付	1.2	0.9	0.3	70.1	5.1	2.1	63.0	23.5	5.2

## 【中2保護者(n=4,575)】

(%)

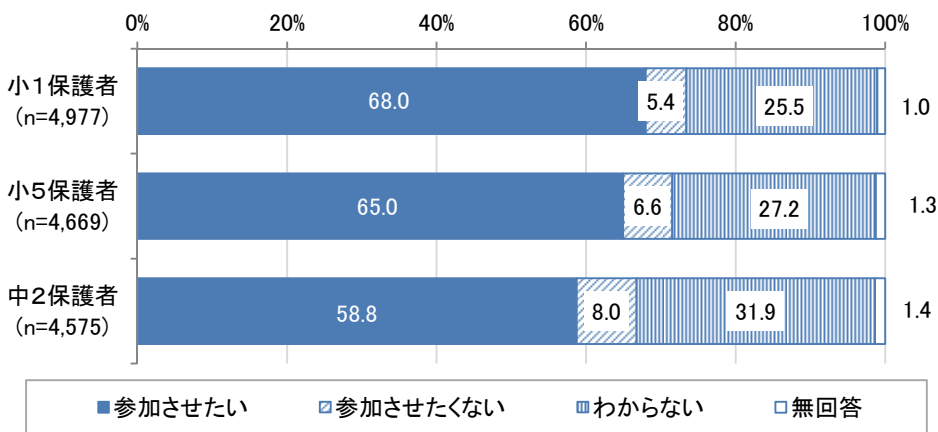
	利用あり			利用なし				制度を知らない	無回答
		役に立った	不十分だった		利用したい	利用したくない	必要がない		
専門の相談員やスクールソーシャルワーカー等への相談	8.4	5.7	2.6	68.5	6.1	2.8	59.6	18.1	5.0
民生委員	1.9	1.4	0.5	73.5	2.4	4.6	66.5	19.5	5.1
保育所や幼稚園の利用料の減額や免除	22.6	20.3	2.4	57.6	5.8	0.7	51.1	14.1	5.7
小中学校の就学援助、高等学校の授業料援助等	18.1	16.0	2.1	64.9	17.4	0.8	46.6	12.0	5.0
修学資金の貸付、奨学金	2.9	2.5	0.4	75.3	16.8	4.8	53.7	16.1	5.7
公的機関窓口での相談	6.9	4.6	2.3	73.3	7.4	3.5	62.4	14.1	5.8
児童館・放課後児童クラブ等	34.8	31.7	3.1	56.8	6.4	2.0	48.5	3.9	4.4
病時や病後の子どもの一時預かり	3.5	2.4	1.1	76.3	12.8	3.0	60.6	15.4	4.8
住宅を探したり、住宅費を軽減される援助	2.9	2.6	0.3	63.4	13.4	0.5	49.4	28.7	5.1
生活保護	0.7	0.7	0.0	88.3	2.9	5.3	80.1	5.9	5.1
生活困窮者やひとり親家庭への就職サポート	2.1	1.5	0.6	76.6	5.1	1.7	69.7	15.5	5.8
子どもの医療費助成	62.1	60.5	1.6	25.9	11.8	0.2	13.8	6.6	5.4
児童扶養手当や障害・難病の手当	17.0	15.3	1.6	62.6	7.5	0.5	54.5	14.0	6.4
生活に必要な資金の貸付	1.4	1.1	0.3	71.2	5.9	2.0	63.3	21.8	5.6

(2) ボランティア等による無料の学習塾への参加意向・参加させたい理由  
 (小学1年生 Q51・52、小学5年生・中学2年生 Q47・48)

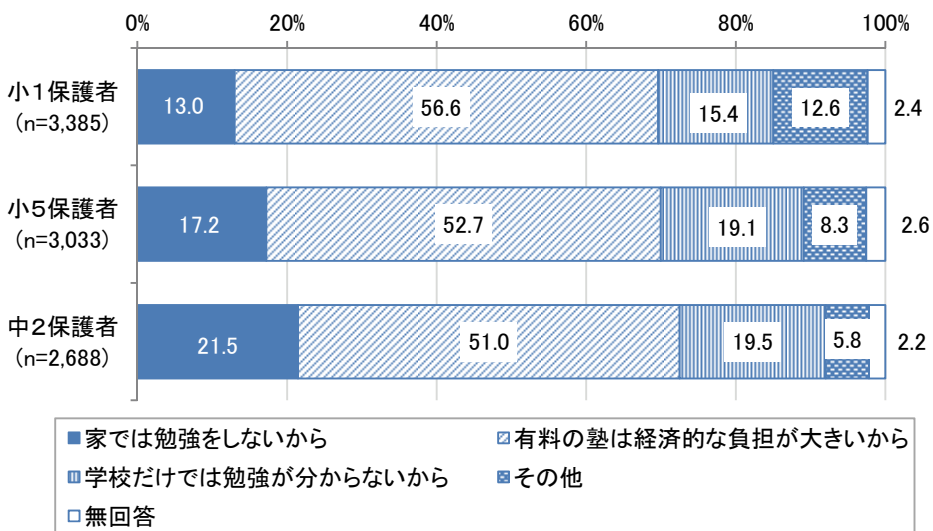
ボランティア等による無料の学習塾への参加意向をきいたところ、小1・小5・中2とも「参加させたい」(小1：68.0%、小5：65.0%、中2：58.8%)が最も高く、次いで「わからない」(小1：25.5%、小5：27.2%、中2：31.9%)となっています。学年が低い方が参加意向が高くなっています。

参加させたい人にその理由についてきいたところ、小1・小5・中2とも「有料の塾は経済的な負担が大きいから」(小1：56.6%、小5：52.7%、中2：51.0%)が最も高く、次いで小1・小5は「学校だけでは勉強が分からないから」(小1：15.4%、小5：19.1%)、中2は「家では勉強をしないから」(21.5%)となっています。

図表-83 ボランティア等による無料の学習塾への参加意向



図表-84 ボランティア等による無料の学習塾に参加させたい理由



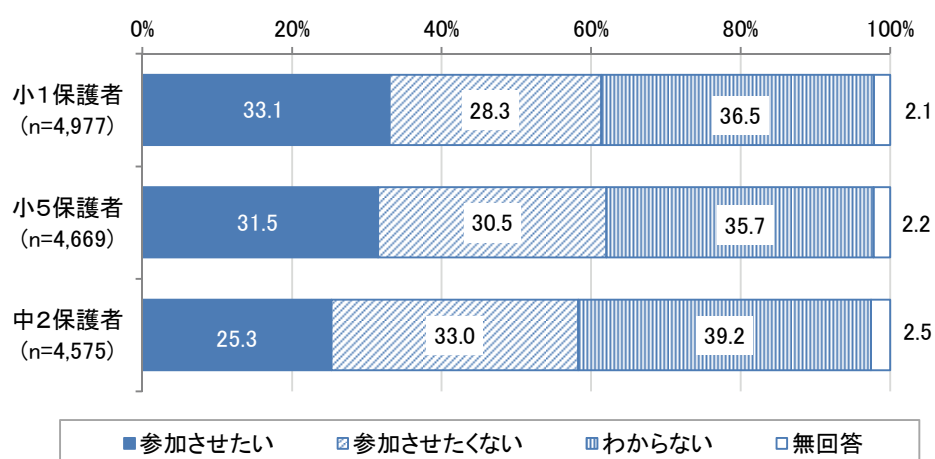
(3) 「子ども食堂」への参加意向・参加させたい理由・参加させたくない理由  
 (小学1年生 Q53~55、小学5年生・中学2年生 Q49~51)

「子ども食堂」への参加意向をきいたところ、小1・小5・中2とも「参加させたい」、「参加させたくない」、「わからない」の割合に大きな差がみられないものの、「わからない」(小1 : 36.5%、小5 : 35.7%、中2 : 39.2%) が最も高く、次いで小1・小5は「参加させたい」(小1 : 33.1%、小5 : 31.5%)、中2は「参加させたくない」(33.0%) となっています。

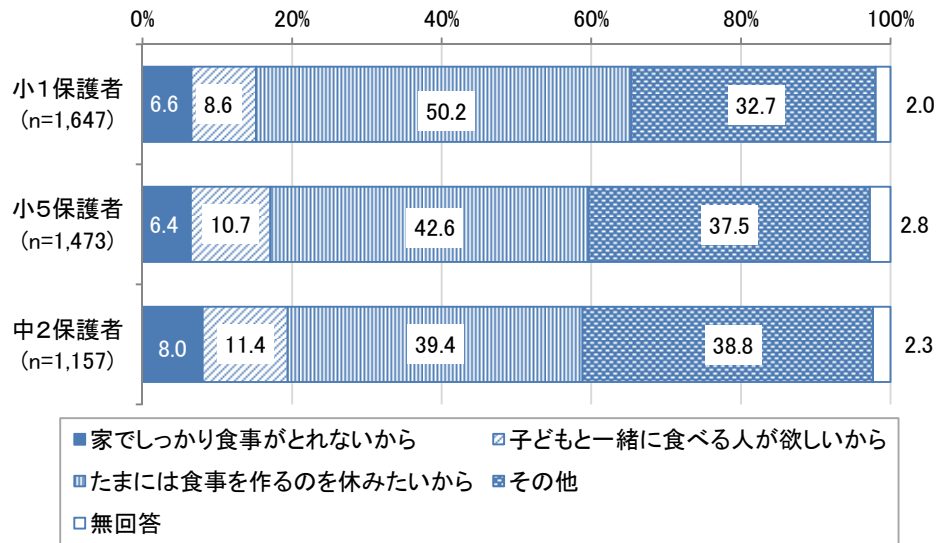
参加させたい人にその理由をきいたところ、小1・小5・中2とも「たまには食事を作るのを休みたいから」(小1 : 50.2%、小5 : 42.6%、中2 : 39.4%) が最も高く、次いで「その他」(小1 : 32.7%、小5 : 37.5%、中2 : 38.8%) となっています。

一方、参加させたくない人にその理由をきいたところ、小1・小5・中2とも「必要を感じないから」(小1 : 74.8%、小5 : 81.6%、中2 : 82.8%) が最も高く、次いで「何を食べているのか不安だから」(小1 : 14.1%、小5 : 9.3%、中2 : 8.0%) となっています。

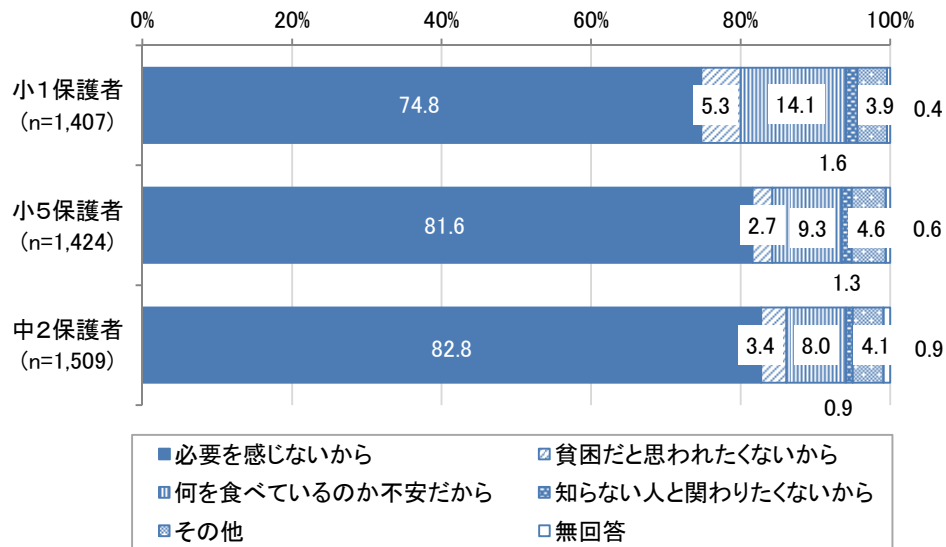
図表-85 「子ども食堂」への参加意向



図表-86 「子ども食堂」に参加させたい理由



図表-87 「子ども食堂」に参加させたくない理由について





# 資料編





# 愛知子ども調査 子ども票(小学5年生、中学2年生)

アンケート御協力をお願い

このアンケートは、小学5年生のみなさんの日ごろの生活の様子を調べて、その集計結果から分かったことを、みなさんが夢を持って大人になれるような社会づくりのために活かしていきます。

あなたがこのアンケートに答えた内容は、おうちの人や学校の先生には見られないようにします。また、回答内容から、あなたが書いたことを誰も知ることとはできません。ですから安心して、自分が思うとおりに書いてください。

愛知県健康福祉部地域福祉課

## 【記入に当たって】

- この調査票には、住所や名前が書かないでください。
- テストではありませんが、答えたくない質問に答える必要はありません。
- 書き終わったら、緑色の封筒に入れて、のりかテープで閉じてください。
- 封筒を閉じたら、おうちの入に渡してください。

この調査票は、小学5年生、中学2年生のみなさんに記入していただくものです。

【問1】あなたの性別に○をつけてください。(○はひとつ)

1. 男	2. 女	3. 答えたくない
------	------	-----------

健康について

【問2】あなたは、自分の健康状態についてどう感じていますか。

あてはまる番号ひとつに○をつけてください。(○はひとつ)

1. 良い	2. どちらかといえは良い	3. ふう	4. どちらかといえは悪い	5. 悪い
-------	---------------	-------	---------------	-------

【問3】あなたのおおよその身長・体重を教えてください。

身長	約 ( )センチメートル
体重	約 ( )キログラム

【問4】あなたは、学校のある日は何時頃に寝ていますか。

もっともあてはまる番号ひとつに○をつけてください。(○はひとつ)

1. 午後9時前	2. 午後9時から10時前まで	3. 午後10時から11時前まで	4. 午後11時から翌日の午前0時まで	5. 翌日の午前0時以降
----------	-----------------	------------------	---------------------	--------------

【問5】あなたは、歯磨きや入浴を毎日しますか。

ア、イのそれぞれについて、もっともあてはまる番号に○をつけてください。(それぞれ○はひとつ)

ア. 歯磨き ⇒	1. 毎日	2. 週に数回	3. 月に数回	4. めったにしない
イ. 入浴 ⇒	1. 毎日	2. 週に数回	3. 月に数回	4. めったにしない

【問6】あなたは、今、虫歯がおおよそ何本ありますか。治療中のもも含みます。

1. 1～2本	2. 3～5本	3. 6本以上	4. 虫歯はない	5. わからない
---------	---------	---------	----------	----------

【問7】あなたは、熱が出たり、歯が痛い時、すぐに医者に行きますか。

もっともあてはまる番号に○をつけてください。(○はひとつ)

1. すぐに医者に行く	2. 市販の薬で対応している	3. お金がかかるから我慢する
-------------	----------------	-----------------

家でのご生活について

【問8】あなたは、ごはんを主に誰と一緒に食べますか。

次のア～オのそれぞれについて、もっとも近いと思うものに○をつけてください。(それぞれ○はひとつ)

学校のあの日	ア. 朝ごはん ⇒	1. 親と食べる	2. 親以外の家族と食べる	3. ひとりで食べる	4. 食べない
学校のい日	イ. 夕ごはん ⇒	1	2	3	4
	ウ. 朝ごはん ⇒	1	2	3	4
	エ. 昼ごはん ⇒	1	2	3	4
	オ. 夕ごはん ⇒	1	2	3	4

【問9】あなたは、自分が使うことができる、ア～スのものがありますか。

ある場合は「1. ある」に、ない場合は、それがほしいものであれば「2. ほしい」、いらないと思うものは「3. ほしくない」に○をつけてください。(それぞれ○はひとつ)

	ある	ほしい	ほしくない
ア. 自分だけの文房具 ⇒ (習字セット、コンパス、リコーダーなど)	1. ある	2. ほしい	3. ほしくない
イ. 自分だけの本 (教科書や漫画は除きます) ⇒	1. ある	2. ほしい	3. ほしくない
ウ. 子ども部屋 ⇒ (きょうだいと一緒に使っている場合を含みます)	1. ある	2. ほしい	3. ほしくない
エ. インターネットにつながるパソコン ⇒	1. ある	2. ほしい	3. ほしくない
オ. 自分専用の勉強机 ⇒	1. ある	2. ほしい	3. ほしくない
カ. スポーツ用品 ⇒ (野球のグローブや、サッカーボール、バレーボールなど)	1. ある	2. ほしい	3. ほしくない
キ. ゲーム機 ⇒	1. ある	2. ほしい	3. ほしくない
ク. たいいてい友達が持っているおもちゃ ⇒	1. ある	2. ほしい	3. ほしくない
ケ. 自転車 ⇒	1. ある	2. ほしい	3. ほしくない
コ. おやつやおもちゃをかうおこづかい ⇒	1. ある	2. ほしい	3. ほしくない
サ. 友達が着ているのと同じような服 ⇒	1. ある	2. ほしい	3. ほしくない
シ. スマートフォン・携帯電話 ⇒	1. ある	2. ほしい	3. ほしくない
ス. 携帯音楽プレイヤーなど ⇒	1. ある	2. ほしい	3. ほしくない

【問10】あなたは、学校のある日の放課後、どこにすることが多いですか。

もっともあてはまる番号に○をつけてください。(○はひとつ)

1. 自宅 (一人)	2. 自宅 (親や祖父祖母などの大人)
3. 自宅 (大人はいるがきょうだい)	4. 自宅 (大人はいるが友達)
5. 友達の家 (大人もいる)	6. 友達の家 (大人はいる)
7. 祖父母・親戚の家	8. 放課後児童クラブ (学童) など
9. 学校 (部活動、クラブ活動など)	10. 児童館・図書館
11. 塾 (習い事などを含む)	12. 公園やスーパー、ゲームセンターなど
13. その他	

【問11】あなたは、学校のある日の放課後、携帯やパソコン、ゲーム機をどのくらい使っていますか。

次のア～ウのそれぞれについて、あてはまる番号に○をつけてください。(それぞれ○はひとつ)

ア. スマートフォン・携帯電話 ⇒	1. 1時間未満	2. 1時間以上	3. 持っていない
イ. パソコン (タブレットを含む) ⇒	1. 1時間未満	2. 1時間以上	3. 持っていない
ウ. ゲーム機 ⇒	1. 1時間未満	2. 1時間以上	3. 持っていない

【問12】あなたは、週に1回以上、家で次のお手伝いをしていますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

1. 食事の買い物	2. 食事づくり	3. 食後の食器下げ	4. 食器洗い
5. 風呂掃除	6. トイレ掃除	7. 自分の部屋以外の掃除	8. きょうだいの世話
9. 洗濯物干し	10. 洗濯物たたみ	11. その他	12. 何もしていない

【問13】あなたは、あなたの住んでいる地域で次のような活動に参加したことがありますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

1. 近所のおまつり	2. 子ども会や町内会などが開いた運動会やクリスマス会などの行事
3. 公園や道端などのそうじ、地域の避難訓練	4. 児童館、公民館などが開いた講座や教室
5. どれも参加したり、行ったりしていない	

【問14】あなたは、次のようなことについて、お父さんやお母さんとのくらし話をしますか。

次のア～エのそれぞれについて、あてはまる番号に○をつけてください。(それぞれ○はひとつ)

※ お父さんやお母さんと一緒に住んでいない場合は、5に○をつけてください。

	お父さんとの会話					お母さんとの会話				
	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
※ この質問は、「お父さんとの会話」、「お母さんとの会話」のそれぞれについて、すべての項目に回答してください。	よく話をする	ときどき話をする	あまり話をしない	まったく話をしない	お父さんと一緒に住んでいない	よく話をする	ときどき話をする	あまり話をしない	まったく話をしない	お母さんと一緒に住んでいない
ア. 学校での出来事について ⇒	1	2	3	4		1	2	3	4	
イ. 勉強や成績のことについて ⇒	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
ウ. 将来や進路のことについて ⇒	1	2	3	4		1	2	3	4	
エ. 友達のことについて ⇒	1	2	3	4		1	2	3	4	

【問15】あなたは、お父さんまたはお母さんから「がんばっているね」「ありがとう」などと言われて、褒められることがありますか。

もっともあてはまる番号に○をつけてください。(○はひとつ)

1. よくある	2. ある	3. あまりない	4. ない
---------	-------	----------	-------

学校生活や勉強について

【問16】あなたの学校生活についてお話しします。

次のア～クのそれぞれについて、あてはまる番号に○をつけてください。(それぞれ○はひとつ)

	1. とても楽しみ	2. 楽しみ	3. 少し楽しみではない	4. 楽しみではない
ア. 授業を受けること ⇒	1	2	3	4
イ. 休み時間(放課) ⇒	1	2	3	4
ウ. 給食(またはお弁当など)の時間 ⇒	1	2	3	4
エ. 部活動・クラブ活動 ⇒	1	2	3	4
オ. 授業以外の行事に参加すること(運動会など) ⇒	1	2	3	4
カ. 先生に会うこと ⇒	1	2	3	4
キ. 友達に会うこと ⇒	1	2	3	4
ク. その他 ⇒	1	2	3	4

【問17】あなたは、学校で勉強することの価値を感じますか。

あてはまる番号に○をつけてください。(○はひとつ)

1. 感じる	2. やや感じる	3. あまり感じない	4. 感じない	5. わからない
--------	----------	------------	---------	----------

【問18】あなたは、学校の授業がわからないことがありますか。

あてはまる番号に○をつけてください。(○はひとつ)

1. いつもわからない	2. ときどきわからない	3. だいぶわかる	4. ほとんどわかる	5. 覚えたくない
-------------	--------------	-----------	------------	-----------

【問19】あなたは、下校後にどれくらいの時間、勉強をしますか。

1日あたりの勉強時間について、あてはまる番号に○をつけてください。(○はひとつ)

※ 宿題をする時間や、塾などでの時間も含みます。

1. まったくしない	2. 30分以上 少ない	3. 30分以上 1時間より少ない	4. 1時間以上 2時間より少ない	5. 2時間以上 3時間より少ない	6. 3時間以上
------------	-----------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------

【問20】あなたは、将来どの学校まで行きたいと思っていますか。

あてはまる番号に○をつけてください。(○はひとつ)

1. 中学校まで	2. 高校まで	3. 短期大学・専門学校まで	4. 大学・大学院まで	5. その他	6. わからない
----------	---------	----------------	-------------	--------	----------

あなたのことについて

【問21】 あなたの思いや気持ちをお聞かせください。

次のア～オのそれぞれについて、あてはまる番号に○をつけてください。(それぞれ○はひとつ)

ア. がんは取れば、むくわれる ⇒	1. とてもそう思う	2. どちらかと言えませう思う	3. あまりそう思わない	4. そう思わない
イ. 自分は価値のある人間だと思う ⇒	1	2	3	4
ウ. 自分は家族に大歓迎されている ⇒	1	2	3	4
エ. 不安に感じることがない ⇒	1	2	3	4
オ. 孤独を感じることはない ⇒	1	2	3	4
カ. 自分のペースが楽しみだ ⇒	1	2	3	4

【問22】 あなたは、友達との関係についてどう思っていますか。

次のア～オのそれぞれについて、あてはまる番号に○をつけてください。(それぞれ○はひとつ)

	1. いつもそう思う	2. たいていそう思う	3. たいていそう思わない	4. そう思わない
ア. 友達とたくさん遊んでいる ⇒	1	2	3	4
イ. 友達と仲良くしている ⇒	1	2	3	4
ウ. 友達から好かれている ⇒	1	2	3	4
エ. 友達に悩みを打ち明けることができる ⇒	1	2	3	4
オ. 自分が友達と比べて違うと感じる ⇒	1	2	3	4

【問23】 あなたは、何か困ったことがあったとき、どのように対応しますか。

次のア～オのそれぞれについて、あてはまる番号に○をつけてください。(それぞれ○はひとつ)

	1. あてはまる	2. ややあてはまる	3. あまりあてはまらない	4. あてはまらない
ア. 親に相談する ⇒	1	2	3	4
イ. 友達に相談する ⇒	1	2	3	4
ウ. 先生に相談する ⇒	1	2	3	4
エ. 自分で解決策を考える ⇒	1	2	3	4
オ. 何もしない ⇒	1	2	3	4

【問24】 あなたは、これまでにア～オのようなことがありましたか。

それぞれについて、あてはまる番号ひとつに○をつけてください。(それぞれ○はひとつ)

ア. 学校に行きたくないと思っ ⇒	1. よくあった	2. 時々あった	3. あまりなかった	4. なかった	5. わからな い 思 え な い
イ. 1か月以上学校を休んだ ⇒ (病氣やけがの時をのぞく)	1	2	3	4	5
ウ. いじめられた ⇒	1	2	3	4	5
エ. いじめられている子を見た ⇒	1	2	3	4	5
オ. 夜11時過ぎまで、外やお店で子どもだけで過ごした ⇒	1	2	3	4	5

【問25】 あなたが今、一番やってみたいことは何ですか。また、そのためには何が必要だと思いますか。自由に書きください。

※ これで質問は終わりです。ご協力いただきありがとうございます。

このページが内冊になるよう、3つ折りにして緑色の封筒に入れてください。

## あいこ ちようさ ほしやほう しょうがく ねんせい 愛知子ども調査 保護者票(小学1年生)

### 【記入に当たって】

- 無記名でお願いたします。住所や名前を書いていただく必要はありません。
- この調査票の質問でお聞かす「お子さん」とは、この調査票を持ち帰ったお子さんを指します。ほかに子どもさんがいても、調査票を持ち帰ったお子さんのことについてのみ、お答えください。
- この調査票の「お母さん」「お父さん」とは、この調査票を持ち帰ったお子さんと同居し、お母さん、お父さんとして、お子さんを育ててみえる方を指します。
- 配偶者(事実婚を含みます)がいっしょにやる方については、配偶者に関する質問にもお答えください。
- ご家庭の立ち入ったこともお聞かします。答えたくない質問や答えにくい質問には、お答えいただく必要はありません。お答えいただけると、御協力を願います。
- 調査票は、愛知県が委託した統計処理会社において開封し、数字や記号を統計的に入力処理します。この調査票から個人を特定することは一切ありません。調査票は、情報漏洩を防ぐため、データ入力後は機密書類として格納処理します。プライバシーが守られるよう必要な手続を踏んでいますので、アンケートに御協力を願います。

### 【提出方法について】

- 記入が終わった調査票は、オレンジ色の返信用封筒に入れて封をし、1月20日(火曜日)までに学校に提出していただくか、切手を貼らずにそのまま郵便ポストに投函してください。
- 学校に提出していただいた場合でも、先生が調査票を見ることはありません。学校では、回収した封筒を開封せず、そのまま愛知県が委託した統計処理会社に郵送していただくこととなっています。

この調査票は、お子さんと同居している保護者の方に記入をお願いします。

【問1】この調査票にお答えになっている方は、お子さんからみればあなたに当たりませんか。  
あてはまるものに○をつけてください。(○は1つ)

1. お母さん	2. お父さん	3. おばあさん	4. おじいさん	5. 里親・施設職員	6. その他
---------	---------	----------	----------	------------	--------

【問2】お子さんが通っている学校は、どの市区町村にありますか。

※ 名古屋市内の方は、区までご記入ください。

(                    ) 市 町 村                    (                    ) 区

### お子さんのことについて

【問3】お子さんが、生まれてから小学校入学前に利用したことがある施設はどこですか。

ア、イのそれぞれについて、あてはまるものに○をつけてください。(それぞれはいくつでも)

	1. 保育所	2. 幼稚園	3. 認定こども園	4. その他	5. 通うことができなかった	6. 通う必要がなかった
ア. 0~2歳	1	2	3	4	5	6
イ. 3~6歳	1	2	3	4	5	6

【問4】お子さんが小学校に入学する直前に通っていた施設の、1か月のおおよその利用料を教えてください。(施設に通っていなかった場合は、0と記入してください)

月額利用料 (                    ) 円

【問5】お子さんが生まれてから、次のようなことがありますか。

ア、イのそれぞれについて、あてはまるものに○をつけてください。(それぞれはいくつでも)

ア. 小学校入学前	1. 経済的に困った	2. 子育てについて相談する人がいなかった	3. 子どもを預けるところが無かった
イ. 小学校入学後	1. 経済的に困った	2. 子育てについて相談する人がいなかった	3. 子どもを預けるところが無かった

【問6】あなたのご家庭では、お子さん用の次のものをお持ちですか。

ア～サのそれぞれについて、あてはまるものに○をつけてください。(それぞれ○は1つ)

	1. 持っている	持っていない	
		2. 必要だと思わない	3. 経済的に持てない
ア. 自分だけの文房具 (習字セット、コンパス、リコーダーなど)	1	2	3
イ. 自分だけの本 (教科書や漫画は除きます)	1	2	3
ウ. 子ども部屋 (きょうだいと一緒に使っている場合を含みます)	1	2	3
エ. インターネットにつながるパソコン (家族共有を含みます)	1	2	3
オ. 自分専用の勉強机	1	2	3
カ. スポーツ用品 (野球のグローブや、サッカーボール、バレーボールなど)	1	2	3
キ. ゲーム機	1	2	3
ク. 多くの子どもが持っているおもちゃ	1	2	3
ケ. 自転車	1	2	3
コ. スマートフォン・携帯電話	1	2	3
サ. 携帯音楽プレイヤーなど	1	2	3

【問7】あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。

ア～コのそれぞれについて、あてはまるものに○をつけてください。(それぞれ○は1つ)

	1. している	していない	
		2. 必要だと思わない	3. 経済的に持てない
ア. 毎月おこづかいを渡す	1	2	3
イ. 毎年新しい洋服・靴を買う	1	2	3
ウ. 習い事 (音楽・スポーツ・習字等) に通わせる	1	2	3
エ. 学習塾に通わせる	1	2	3
オ. 誕生日のお祝いをする	1	2	3
カ. 1年に1回くらい家族旅行に行く	1	2	3
キ. 正月のお年玉をあげる	1	2	3
ク. 医者に行く (医療機関での健診を含む)	1	2	3
ケ. 歯医者に行く (歯科医での健診を含む)	1	2	3
コ. 子どもの学校行事などへ親が参加する	1	2	3

【問8】お子さんは、学校の行事やクラブ活動 (部活動)、有料の習い事等をしていますか。

ア～エのそれぞれについて、あてはまるものに○をつけてください。(それぞれ○は1つ)

ア. 学校のクラブ活動 (部活動)	1. している	2. していない
イ. 学習塾・通信教育・家庭教師	1. している	2. していない
ウ. スポーツクラブ	1. している	2. していない
エ. その他の有料の習い事	1. している	2. していない

【問9】あなたのご家庭では、お子さんにとどの段階までの教育を受けさせたいですか。

ア～ウのそれぞれについて、あてはまるものに○をつけてください。(それぞれ○は1つ)

	1. 受けさせたい	2. 経済的には可能だが必要だと思わない	3. 経済的に受けさせることは難しい
ア. 高校までの教育	1	2	3
イ. 短大・専門学校までの教育	1	2	3
ウ. 大学までの教育	1	2	3

【問10】あなたのご家庭では、お子さんの進学のために積み立て (預貯金) や学資保険などに加入していますか。

あてはまるものに○をつけてください。(○は1つ)

1. している	2. していない
---------	----------

【問11】あなたとお子さんの関係についてお聞きします。

ア～エのそれぞれについて、もっとも近いと思うものに○をつけてください。(それぞれ○は1つ)

	1. よくする	2. する	3. あまりしない	4. しない
ア. あなたは、お子さんと会話をしますか。	1. よくしている	2. 適度している	3. あまり適度していない	4. 適度していない
イ. あなたは、お子さんと十分時間を過ごしていますか。	1. よくやった	2. やった	3. あまりしなかった	4. しなかった
ウ. あなたは、お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしましたか。	1. 大変信頼している	2. 信頼している	3. あまり信頼していない	4. 信頼していない

【問12】 過去1か月間のお子さんの様子はどうでしたか。

ア～クについて、それぞれあてはまるものに○をつけてください。(それぞれ0は1つ)

1. まったくそのとおり	2. だいたいそのとおり	3. 少し合っている	4. ほとんど合っていない	5. まったくちがう	
ア. 将来について、明るい面を言うことができる	1	2	3	4	5
イ. 自分のベストを尽くそうとする	1	2	3	4	5
ウ. 馬鹿にされたり、悪口を言われても、うまく対処することができる	1	2	3	4	5
エ. 他人にきちんと挨拶することができる	1	2	3	4	5
オ. 夫人が指示しなくとも、自ら学校の準備、宿題、家の手伝いができる	1	2	3	4	5
カ. 必要ときに適切にアドバイスを求めることができる	1	2	3	4	5
キ. 将来よい結果となるように、今欲しいものを諦めたり、いやなことでも実行することができる	1	2	3	4	5
ク. 自分が分からなかったことを知るために、質問することができる	1	2	3	4	5

【問13】 これまでの育児についての気持ちをお聞かせください。

これまでの子育ての中でア～クのようなことがあったり、思ったりしたことはありませんか。あてはまるものに○をつけてください。(それぞれ0は1つ)

1. あてはまる	2. どちらかというとあてはまる	3. どちらかというとあてはまらない	4. あてはまらない	
ア. 子どもの成長が楽しみだ	1	2	3	4
イ. 子どもがかわいいと思う	1	2	3	4
ウ. ついつい子どもにあたってしまった	1	2	3	4
エ. しつけのため大声で怒鳴ったり、よく厳しく叱った	1	2	3	4
オ. 毎日同じことの繰り返ししかしていない	1	2	3	4
カ. 育児から解放されたい	1	2	3	4
キ. 子どもを育てるために自分がやりたいことを我慢している	1	2	3	4
ク. 子どもの世話にはあまり関心がない	1	2	3	4

【問14】 次のことは、あなたにどれくらい当てはまりますか。

ア～カのそれぞれについて、もつとも近いと思うもの1つに○をつけてください。(それぞれ0は1つ)

ア. 地域の行事に参加していますか。	1. よく参加している	2. 時々参加している	3. あまり参加していない	4. まったく参加していない
イ. お子さんが通う学校の行事(授業参観や運動会など)に参加していますか。	1. よく参加している	2. 時々参加している	3. あまり参加していない	4. まったく参加していない
ウ. 子育てや教育についての悩みを相談したり頼ったりできる親戚はいますか。	1. たくさんいる	2. ある程度いる	3. あまりいない	4. まったくいない
エ. 子育てや教育についての悩みを相談したり頼ったりできる友人・知人はいますか。	1. たくさんいる	2. ある程度いる	3. あまりいない	4. まったくいない
オ. 同居している家族(大人)との間で、子育てや子どもの教育についてよく話をしますか。	1. よく話す	2. 時々話す	3. あまり話さない	4. まったく話さない
カ. 生活上の困難(失業や低所得、病氣、要介護の状態など)を解決するために、地域の人はお互いに協力していると感じますか。	1. そう思う	2. ややそう思う	3. どちらとも言いえない	4. あまりそう思う
				5. そう思う

【問15】 お子さんを預かってもらえる人や、子どもの居場所の有無についてお伺いします。

あてはまるものすべてに○をつけてください。(0はいくつでも)

1. 日常的に祖父母などの親族に預かってもらえる	2. 緊急時(病氣・残業など)や用事の際には祖父母などの親族に預かってもらえる
3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる	4. 緊急時(病氣・残業など)や用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる
5. 放課後児童クラブ(学童)などを利用している	6. 塾や習い事をさせている
7. いずれもない	

健康状況について

【問16】 あなたとお子さんの健康状態についてお伺いします。

ア、イのそれぞれについて、もっとも近いと思うものに○をつけてください。(それぞれ○は1つ)

ア. あなたの健康状態	1. 良い	2. どちらかといえは良い	3. 普通	4. どちらかといえは悪い	5. 悪い
イ. お子さんの健康状態	1. 良い	2. どちらかといえは良い	3. 普通	4. どちらかといえは悪い	5. 悪い

【問17】 お子さんの親には、現在、1か月以上にわたって治療をしている病気やけががありますか。

ア、イのそれぞれについて、あてはまるものに○をつけてください。(それぞれ○は1つ)

ア. お母さん	1. 入院している	2. 通院している	3. 治療中の病気やけがはない	4. お母さんはいない
イ. お父さん	1. 入院している	2. 通院している	3. 治療中の病気やけがはない	4. お父さんはいない

【問18】 お子さんの状況についてお伺いします。

過去1年間に医療機関でお子さんを受診させた方がよいと思ったが、実際には受診させなかったことがありましたか。あてはまるものに○をつけてください。(○は1つ)

1. ある	2. ない ⇒ 問20へ
-------	--------------

【問19】 ※ 問18で「1. ある」と答えた方にお伺いします。

その理由は何ですか。もっとも近いものに○をつけてください。(○は1つ)

1. 公的医療保険に加入しておらず、医療費の支払いができませんでした	2. 公的医療保険に加入していたが、医療機関での自己負担金を支払うことができなかったため
3. 子ども本人が(行くのが)嫌だと言ったため	4. 医療機関までの距離が遠く、通院することが困難であったため
5. 多忙で、医療機関に通って行く時間がなかったため	6. 最初は受診させようと思ったが、子どもの様子をみて、受診させなくてもよいと判断したため
7. その他の理由	

お子さんの親の人生経験について

【問20】 お子さんの親の最終学歴をお伺いします。

ア、イのそれぞれについて、あてはまるものに○をつけてください。(○は1つ)

ア. お母さん	1. 中学校	2. 高校	3. 短期大学・専門学校	4. 大学・大学院	5. その他	6. お母さんはいない
イ. お父さん	1. 中学校	2. 高校	3. 短期大学・専門学校	4. 大学・大学院	5. その他	6. お父さんはいない

【問21】 お子さんの親の15歳の頃のご家庭は、次のどの形態でしたか。

ア、イのそれぞれについて、あてはまるものに○をつけてください。(それぞれ○は1つ)

ア. お母さん	1. 子どもと同親の世帯	2. 子どもと母又は父の世帯	3. 三世帯同居の世帯	4. その他	5. わからない
イ. お父さん	1. 子どもと同親の世帯	2. 子どもと母又は父の世帯	3. 三世帯同居の世帯	4. その他	5. わからない

【問22】 お子さんの親の15歳の頃のご家庭の暮らし向きはどうだったと感じますか。

ア、イのそれぞれについて、あてはまるものに○をつけてください。(それぞれ○は1つ)

ア. お母さん	1. 大変苦しい	2. やや苦しい	3. 普通	4. ややゆとりがある	5. 大変ゆとりがある	6. わからない
イ. お父さん	1. 大変苦しい	2. やや苦しい	3. 普通	4. ややゆとりがある	5. 大変ゆとりがある	6. わからない

現在の暮らし向きについて

【問23】 あなたは、ご家庭の現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。

あてはまるものに○をつけてください。(○は1つ)

1. 大変苦しい	2. やや苦しい	3. 普通	4. ややゆとりがある	5. 大変ゆとりがある
----------	----------	-------	-------------	-------------

【問24】 あなたのご家庭の通常の家計の状況について、もっとも近いものに○をつけてください。(○は1つ)

※ なお、住宅ローンの支払いなどは貯蓄ではなく、支出としてください。

1. 赤字であり、借金をして生活している	2. 赤字であり、貯蓄を取り崩している	3. 赤字でも黒字でもなく、ぎりぎりである	4. 黒字であり、余裕がある	5. 黒字であり、毎月貯蓄をしている
----------------------	---------------------	-----------------------	----------------	--------------------



【問25】あなたのご家庭では、過去1年前の間に、経済的な理由で家族が必要とする食料や衣料（嗜好品は含みません）が買えなかったことや、月々の料金の支払いができなかったことがありますか。  
 アーヘクのそれぞれについて、あてはまるものに○をつけてください。（それぞれ○は1つ）

	1. よくあった	2. ときどきあった	3. まれにあった	4. まったくなかった	5. 該当しない（支出がない）
ア. 食料が買えなかった経験	1	2	3	4	
イ. 衣料が買えなかった経験	1	2	3	4	
ウ. 電気料金の未払い	1	2	3	4	5
エ. ガス料金の未払い	1	2	3	4	5
オ. 水道料金の未払い	1	2	3	4	5
カ. 電話料金の未払い	1	2	3	4	5
キ. 家賃や住宅ローンの滞り	1	2	3	4	5
ク. 給食費の滞り	1	2	3	4	5
ケ. その他の債務不履行	1	2	3	4	5

【問26】あなたのご家庭では、お子さんが生まれてから現在までの間に、経済的な理由による料金滞納のために、電氣、ガス、水道のいずれかを止められたことがありますか。  
 あてはまるものに○をつけてください。（○は1つ）

1. あった	2. なかった	3. わからない
--------	---------	----------

【問27】あなたのご家庭では、金銭的に困った状況に置かれたときに、どのような対応をしますか。  
 あてはまるものすべてに○をつけてください。（○はいくつでも）

1. 親族に相談する	2. 友人に相談する	3. 公的機関に相談する	4. 支出を抑える
5. 勤務時間を増やす	6. 副業（アルバイト）をする	7. 資格取得を検討する	8. 金融機関等で借りる
9. 会社で前借りする	10. 何もしない	11. 困ったことがない（預貯金で対応できる）	12. その他

お子さんの親の就労状況について

●お母さんの就労状況

【問28】お母さんは、現在働いていますか。（育児休業等の状況は、「働いている」とみなします。）  
 あてはまるものに○をつけてください。（○は1つ）

1. 働いている⇒問30へ	2. 働いていない	3. お母さんはいない⇒問33へ
---------------	-----------	------------------

【問29】働いていない方にお伺いします。

お母さんの現在の状況にもっとも近いと思うものに○をつけてください。（○は1つ）

1. 仕事を探している	2. 専業主婦	3. 定年退職した	4. 学生	5. 療養中である	6. その他
-------------	---------	-----------	-------	-----------	--------

⇒問33へ

【問30】働いている方にお伺いします。

お母さんの現在のご職業は次のどれですか。もっとも近いと思うものに○をつけてください。（○は1つ）

1. 会社役員	2. フルタイム（正規職員）	3. フルタイム（非正規職員）
4. パート・アルバイト・日雇い	5. 自営業（専従を含む）	6. 自由業
7. その他の働きをしている		

【問31】お母さんの仕事の勤務時間などについてお答えください。

ア〜ウは該当する数字を記入し、エ〜カはあてはまるものに○をつけてください。（○は1つ）

ア. 普段の1週間あたりの労働日数		日
イ. 仕事のある日に家を出る時間（もっとも多い時間をお書きください）	時	分ごろ（24時間前まで記入）
ウ. 仕事のある日の帰宅時間（もっとも多い時間をお書きください）	時	分ごろ（24時間前まで記入）
エ. 深夜労働（22：00～）（1つに○）	1. 定期的あり	2. 不定期あり
オ. 土日・祝日出勤（1つに○）	1. 定期的あり	2. 不定期あり
カ. 副業（主な仕事以外のアルバイト・内職等）	1. している	2. 時々している
		3. していない

【問32】※問30で3又は4と答えた方にお伺いします。

現在の仕事に雇用期間の定めはありますか。あてはまるものに○をつけてください。（○は1つ）

1. 定めはない	2. 定めがある（1年未満）	3. 定めがある（1年以上3年未満）	4. 定めがある（3年以上）	5. わからない・知らない
----------	----------------	--------------------	----------------	---------------

●お父さんの就業状況

【問33】お父さんは、現在働いていますか。(育児休業等の状況は、働いているとみなします。)

あてはまるものに○をつけてください。(○は1つ)

1. 働いている ⇒ 問35へ	2. 働いていない	3. お父さんはいない ⇒ 問38へ
-----------------	-----------	--------------------

【問34】働いていない方にお伺いします。

お父さんの現在の状況にもっとも近いと思われるものに○をつけてください。(○は1つ)

1. 仕事を探している	2. 専業主夫	3. 定年退職した	4. 学生	5. 療養中である	6. その他
-------------	---------	-----------	-------	-----------	--------

⇒問38へ

【問35】働いている方にお伺いします。

お父さんの現在のご職業は次のどれですか。もっとも近いと思われるものに○をつけてください。(○は1つ)

1. 会社役員	2. フルタイム (正規職員)	3. フルタイム (非正規職員)
4. パート・アルバイト・日雇い	5. 自営業 (専従を含む)	6. 自営業
7. その他の働き方をしている		

【問36】お父さんの仕事の勤務時間などについてお答えください。

ア～ウは該当する数字を記入し、エ～カはあてはまるものに○をつけてください。(○は1つ)

ア. 普段の1週間あたりの労働日数	時	日
イ. 仕事のある日に家を出る時間 (もっとも多い時間帯をお書きください)	分	分
ウ. 仕事のある日の帰宅時間 (もっとも多い時間帯をお書きください)	分	分
エ. 深夜労働 (22:00～) (1つに○)	1. 定期的	2. 不定期
オ. 土日・祝日出勤 (1つに○)	1. 定期的	2. 不定期
カ. 副業 (主な仕事以外のアルバイト・内職等)	1. している	2. 時々している
		3. していない

【問37】※ 問35で3又は4と答えた方にお伺いします。

現在の仕事に雇用期間の定めはありませんか。あてはまるものに○をつけてください。(○は1つ)

1. 定めはない	2. 定めがある(1年未満)	3. 定めがある(1年以上3年未満)	4. 定めがある(3年以上)	5. わからない・知らない
----------	----------------	--------------------	----------------	---------------

●家庭について

【問38】現在、お父さんと生計をともにしている方は、お父さんを営めて何人ですか。

単身赴任や進学、入院・入所などのため一時的に別居しても生計をともにしている方や、まだ正式な家族関係のない方を含みます。

( ) 人

【問39】問38のお父さんと生計をともにしている方について、お父さんからみた関係(続柄)にあてはまる方すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

1. お母さん	2. お父さん	3. きょうだい	4. おばあさん・おじいさん
5. きょうだいの配偶者	6. おばあさん・おじいさん(親のきょうだい)	7. その他の続族	8. 続族以外の同居の家族

●収入について

【問40】あなたのご家庭の全員の収入を合わせた「世帯の収入(年間のボーナス含む手取り額)」を教えてください。

単身赴任や進学などのために一時的に別居している方も含みます。

あてはまるものに○をつけてください。(○は1つ)

※ 収入とは、勤労収入(パート・アルバイトを含む)、事業所得(自営業等)、農業所得、不動産所得、利子・配当金、公的年金、その他の社会保障給付金(生活保護、児童手当、児童扶養手当、特別児童手当)、個人年金、出稼などによる別居親族からの仕送りなど、すべてを含めた金額です。

※ 世帯が生活するための収入として、お父さんやお母さんの勤労収入(パート収入を含む)、おじいさん・おばあさんの年金など、複数の収入源がある世帯は、すべての方の収入のおおよその合計額を教えてください。

※ 手取り額とは、所得税・住民税などの税額、健康保険料や年金保険料・介護保険料を支払った後の金額になります。社内貯金や住宅ローンなど、給与から天引きされる貯蓄・借入金等がある場合は、天引き前の金額になります。

世帯収入(答算値) ※ 世帯全体の年間、ボーナス含む手取り額

ア. 収入はない	イ. 50万円未満	ウ. 50～100万円未満	エ. 100～150万円未満
オ. 150～200万円未満	カ. 200～250万円未満	キ. 250～300万円未満	ク. 300～350万円未満
ケ. 350～400万円未満	コ. 400～500万円未満	サ. 500～600万円未満	シ. 600～700万円未満
ス. 700～800万円未満	セ. 800～900万円未満	ソ. 900～1000万円未満	タ. 1000万円以上

【問41】世帯収入（合算値）のうち、次のものについて、それぞれの額を教えてください。

受給していない方は「2. 受給していない」に、不明な方は「3. わからない」に○をつけてください。

ア. 児童手当	1. 受給している (月額 万円)	2. 受給していない	3. わからない
イ. 児童扶養手当・特別児童 扶養手当	1. 受給している (月額 万円)	2. 受給していない	3. わからない
ウ. 公的年金	1. 受給している (月額 万円)	2. 受給していない	3. わからない
エ. 生活保護	1. 受給している (月額 万円)	2. 受給していない	3. わからない

【問42】世帯収入（合算値）に含まれている、お子さんの親のおおよその年間収入を教えてください。

お母さん、お父さんのそれぞれについて、あてはまるものに○をつけてください。（それぞれ○は1つ）

●お母さん

ア. 収入はない	イ. 50万円未満	ウ. 50～100万円未満	エ. 100～150万円未満
オ. 150～200万円未満	カ. 200～250万円未満	キ. 250～300万円未満	ク. 300～400万円未満
ケ. 400～500万円未満	コ. 500～600万円未満	サ. 600～700万円未満	シ. 700万円以上
ス. 世帯収入に含まれていない	セ. 不明	七. 不明	ノ. お母さんはいない

●お父さん

ア. 収入はない	イ. 50万円未満	ウ. 50～100万円未満	エ. 100～150万円未満
オ. 150～200万円未満	カ. 200～250万円未満	キ. 250～300万円未満	ク. 300～400万円未満
ケ. 400～500万円未満	コ. 500～600万円未満	サ. 600～700万円未満	シ. 700万円以上
ス. 世帯収入に含まれていない	セ. 不明	七. 不明	ノ. お父さんはいない

支出について

【問43】あなたのご家庭の1か月の平均的な支出（住宅ローン等の借金返済を含み、税額等は含まない）はどれくらいですか。

あてはまるものに○をつけてください。（○は1つ）

ア. 5万円未満	イ. 5～10万円未満	ウ. 10～15万円未満	エ. 15～20万円未満
オ. 20～30万円未満	カ. 30～40万円未満	キ. 40～50万円未満	ク. 50万円以上
ケ. 把握していない			

【問44】あなたのご家庭の1か月の食費についての平均的な支出はどれくらいですか。

あてはまるものに○をつけてください。（○は1つ）

ア. 支出はまったくくない	イ. 1万円未満	ウ. 1万～1万5千円未満	エ. 1万5千～2万円未満
オ. 2万～2万5千円未満	カ. 2万5千～3万円未満	キ. 3万～3万5千円未満	ク. 3万5千～4万円未満
ケ. 4万～5万円未満	コ. 5万～6万円未満	サ. 6万～7万円未満	シ. 7万～8万円未満
ス. 8万～9万円未満	セ. 9万～10万円未満	七. 10万円以上	ノ. 把握していない

【問45】あなたのお住まいについてお聞きます。

1か月の住居費（家賃・住宅ローン）についての平均的な支出はどれくらいですか。

あてはまるものに○をつけてください。（○は1つ）

ア. 支出はない	イ. 1万円未満	ウ. 1万～1万5千円未満	エ. 1万5千～2万円未満
オ. 2万～2万5千円未満	カ. 2万5千～3万円未満	キ. 3万～3万5千円未満	ク. 3万5千～4万円未満
ケ. 4万～5万円未満	コ. 5万～6万円未満	サ. 6万～7万円未満	シ. 7万～8万円未満
ス. 8万～9万円未満	セ. 9万～10万円未満	七. 10万円以上	ノ. 把握していない

【問46】間取りについてお聞きます。

もっとも近いと思うものに○をつけてください。（○は1つ）

借家		持ち家（同居の家名義を含む）			
1. 2DK又は1LDK以下	2. 3DK又は2LDK	3. 4DK又は3LDK以上	4. 2DK又は1LDK以下	5. 3DK又は2LDK	6. 4DK又は3LDK以上

【問47】あなたのご家庭では、お子さんが生まれてから何回引越しをしましたか。

あてはまるものに○をつけてください。（○は1つ）

1. 1回	2. 2回	3. 3回以上	4. 引越しをしたことはない
-------	-------	---------	----------------

【問48】お子さんについて、学校以外の教育（学習塾や習い事）にかける1か月あたりの平均的な支出はどれくらいですか。

あてはまるものに○をつけてください。（○は1つ）

ア. 支出はない	イ. 5千円未満	ウ. 5千～1万円未満	エ. 1万～1万5千円未満
オ. 1万5千～2万円未満	カ. 2万～2万5千円未満	キ. 2万5千～3万円未満	ク. 3万～6万円未満
ケ. 5万円以上			

【問49】お子さんの教育費で何が一番負担ですか。

あてはまるものに○をつけてください。（○は1つ）

1. 給食費・学費・教材費	2. 制服・靴・鞆などの身の回りもの	3. 部活動などの費用	4. 修学旅行などの積み立て	5. 学習塾や習い事など学校以外の教育費	6. 特に負担を感じない
---------------	--------------------	-------------	----------------	----------------------	--------------

福祉施策について

【問50】 あなたは、次の制度について利用したことがありますか。

ア～セのそれぞれについて、あてはまるものに○をつけてください。(それぞれ○は1つ)

	利用したことがある			利用したことがない		6. 制度を知らない
	1. 役に立った	2. 不十分だった	3. 利用したい	4. 利用したくない	5. 必要がない	
ア. 専門の相談員やスクールソーシャルワーカー等への相談	1	2	3	4	5	6
イ. 民生委員(児童委員)	1	2	3	4	5	6
ウ. 保育所や幼稚園の利用料の減額や免除	1	2	3	4	5	6
エ. 小中学校の就学援助、高等学校の授業料援助等	1	2	3	4	5	6
オ. 修学資金の貸付、奨学金	1	2	3	4	5	6
カ. 公的機関窓口(市町村役場、福祉事務所、児童相談所等)での相談	1	2	3	4	5	6
キ. 児童館・放課後児童クラブ等	1	2	3	4	5	6
ク. 病時や病後の子ども一時預かり	1	2	3	4	5	6
ケ. 住宅を探したり、住宅費を軽減される援助	1	2	3	4	5	6
コ. 生活保護	1	2	3	4	5	6
サ. 生活困窮者やひとり親家庭への就職サポート(就労相談、職業訓練のための給付金等)	1	2	3	4	5	6
シ. 子どもの医療費助成	1	2	3	4	5	6
ス. 児童扶養手当や障害・難病の手当(特別児童扶養手当)	1	2	3	4	5	6
セ. 生活に必要な資金の貸付(母子父子寡婦福祉資金貸付金、生活福祉資金貸付金等)	1	2	3	4	5	6

【問51】 地域に、ボランティア等による無料の学習塾があったら、お子さんを参加させたいと思いますか。

あてはまるものに○をつけてください。(○は1つ)

1. 参加させたい	2. 参加させたくない ⇒問53へ	3. わからない ⇒問53へ
-----------	-------------------	----------------

【問52】 ※ 問51で「1. 参加させたい」と答えた方にお伺いします。

その理由について、もっとも近いと思うものに○をつけてください。(○は1つ)

1. 家では勉強をしないから	2. 有料の塾は経済的な負担が大きいため	3. 学校だけでは勉強が分からないから	4. その他
----------------	----------------------	---------------------	--------

【問53】 地域に、無料又は安価で子どもに食事の提供を行う「子ども食堂」があったら、お子さんを参加させたいと思いますか。

あてはまるものに○をつけてください。(○は1つ)

1. 参加させたい	2. 参加させたくない ⇒問55へ	3. わからない ⇒問56へ
-----------	-------------------	----------------

【問54】 ※ 問53で「1. 参加させたい」と答えた方にお伺いします。

その理由について、もっとも近いと思うものに○をつけてください。(○は1つ)

1. 家でしつかり食事がとれないから	2. 子どもと一緒に食べる人が欲しいから	3. たまには食事を作るのを休みたいから	4. その他
--------------------	----------------------	----------------------	--------

⇒ 問56へ

【問55】 ※ 問53で「2. 参加させたくない」と答えた方にお伺いします。

その理由について、もっとも近いと思うものに○をつけてください。(○は1つ)

1. 必要を感じないから	2. 貧困だと思われたくないから	3. 何を食べているのか不安だから	4. 知らない人と関わりたくないから	5. その他
--------------	------------------	-------------------	--------------------	--------

【問56】 子育てに関することや仕事に関すること等、自由にお書きください。

※ これで質問は終わります。ご協力いただきありがとうございます。

## あいちこ ちようさ ぼごしやひよう 愛知子ども調査 保護者票

### 【記入に当たって】

- 無記名でお願いいたします。住所や名前を書いたいただく必要はありません。
- この調査票の質問でお聞きする「お子さん」とは、この調査票を持ち帰ったお子さんを指します。ほかにも子どもさんがいても、調査票を持ち帰ったお子さんのことについてのみ、お答えください。
- この調査票の「お母さん」「お父さん」とは、この調査票を持ち帰ったお子さんと同居し、お母さん、お父さんとして、お子さんを育ててみえる方を指します。
- 配偶者（事実婚を含みます）がいっしょにやる方については、配偶者に関する質問にもお答えください。
- ご家庭の立ち入りったこともお聞きします。答えたくない質問や答えにくい質問には、お答えいただく必要はありません。お答えいただけると、御協力をさせていただきます。
- 調査票は、愛知県が委託した統計処理会社において開封し、数字や記号を統計的に入力処理します。この調査票から個人を特定することは一切ありません。調査票は、情報漏洩を防ぐため、データ入力後は機密書類として溶解処理します。プライバシーが守られるよう必要な手続きを踏んでいますので、アンケートに御協力をお願いします。

### 【提出方法について】

- 記入が終わった調査票は、お子さんから渡された緑色の封筒と合わせて、オレンジ色の返信用封筒に入れ、封をし、12月20日（日曜日）までに学校に提出していただくか、切手を貼らずにそのまま郵便ポストに投函してください。
- 学校に提出していただいた場合でも、先生が調査票を見ることはありません。学校では、回収した封筒を開封せず、そのまま愛知県が委託した統計処理会社に郵送していただくこととなります。

この調査票は、お子さんと同居している保護者の方に記入をお願いいたします。

【問1】この調査票にお答えになっている方は、お子さんからみられてどなたにあたりますか。  
あてはまるものに○をつけてください。(○は1つ)

1. お母さん	2. お父さん	3. おばあさん	4. おじいさん	5. 里親・施設職員	6. その他
---------	---------	----------	----------	------------	--------

【問2】お子さんが通っている学校は、どの市区町村にありますか。  
※ 名古屋市内の方は、区までご記入ください。

(                    ) 市 町 村                    (                    ) 区

### お子さんのことについて

【問3】お子さんが生まれてから、次のようなことがありましたか。(それぞれ○はいくつでも)

ア. 小学校入学前	1. 経済的に困った	2. 子育てについて相談する人がいなかった	3. 子どもを預けるところが無かった
イ. 小学校入学後	1. 経済的に困った	2. 子育てについて相談する人がいなかった	3. 子どもを預けるところが無かった

【問4】あなたのご家庭では、お子さん用の次のものをお持ちですか。

ア～サのそれぞれについて、あてはまるものに○をつけてください。(それぞれ○は1つ)

	1. 持っている	2. 必要だと思わない		3. 経済的に持てない
		持っている	必要だと思わない	
ア. 自分だけの文房具 (習字セット、コンパス、リコーダーなど)	1	2	3	3
イ. 自分だけの本 (教科書や漫画は除きます)	1	2	3	3
ウ. 子ども部屋 (きょうだいと一緒に使っている場合を含みます)	1	2	3	3
エ. インターネットにつながるパソコン (家族共有を含みます)	1	2	3	3
オ. 自分専用の勉強机	1	2	3	3
カ. スポーツ用品 (野球のグローブや、サッカーボール、バレーボールなど)	1	2	3	3
キ. ゲーム機	1	2	3	3
ク. 多くの子どもが持っているおもちゃ	1	2	3	3
ク. 自転車	1	2	3	3
コ. スマートフォン・携帯電話	1	2	3	3
サ. 携帯音楽プレイヤーなど	1	2	3	3

【問5】あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。

ア～コのそれぞれについて、あてはまるものに○をつけてください。(それぞれ○は1つ)

	1. している		2. 必要だと 思わない		3. 経済的に持 てない	
	1	2	1	2	3	3
ア. 毎月おこづかいを渡す	1	2				3
イ. 毎年新しい洋服・靴を買う	1	2				3
ウ. 習い事(音楽・スポーツ・習字等)に通わせる	1	2				3
エ. 学習塾に通わせる	1	2				3
オ. 誕生日のお祝いをする	1	2				3
カ. 1年に1回くらい家族旅行に行く	1	2				3
キ. 正月のお年玉をあげる	1	2				3
ク. 医者に行く(医療機関での健診を含む)	1	2				3
ケ. 歯医者に行く(歯科での健診を含む)	1	2				3
コ. 子どもの学校行事などへ親が参加する	1	2				3

【問6】お子さんは、学校の行事やクラブ活動(部活動)、有料の習い事等をしていますか。

ア～オのそれぞれについて、あてはまるものに○をつけてください。(それぞれ○は1つ)

ア. 学校の宿泊行事(修学旅行、キャンプなど)	1. している	2. していない
イ. 学校のクラブ活動(部活動)	1. している	2. していない
ウ. 学習塾・通信教育・家庭教師	1. している	2. していない
エ. スポーツクラブ	1. している	2. していない
オ. その他の有料の習い事	1. している	2. していない

【問7】あなたのご家庭では、お子さんにとどの段階までの教育を受けさせたいですか。

ア～ウのそれぞれについて、あてはまるものに○をつけてください。(それぞれ○は1つ)

	1. 受けさせたい		2. 経済的には可能だ が必要だと思わない		3. 経済的に受けさせ ることは難しい	
	1	2	1	2	3	3
ア. 高校までの教育	1	2				3
イ. 短大・専門学校までの教育	1	2				3
ウ. 大学までの教育	1	2				3

【問8】あなたのご家庭では、お子さんの進学のために積み立て(積立金)や学資保険などに加入していますか。

あてはまるものに○をつけてください。(○は1つ)

1. している	2. していない
---------	----------

【問9】あなたとお子さんの関係についてお聞きします。

ア～エのそれぞれについて、もっとも近いと思うものに○をつけてください。(それぞれ○は1つ)

ア. あなたは、お子さんと会話をしますか。	1. よくする	2. する	3. あまりしな い	4. しない
イ. あなたは、お子さんと十分時間を過ごしていますか。	1. よく過ごしている	2. 過ごしている	3. あまり過ご していない	4. 過ごしてい ない
ウ. あなたは、お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしましたか。	1. よくやっていた	2. やった	3. あまりしな かった	4. しなかった
エ. あなたは、お子さんを信頼していますか。	1. 大変信頼している	2. 信頼してい る	3. あまり信頼 していない	4. 信頼してい ない

【問10】過去1か月間のお子さんの様子はどうでしたか。

ア～クについて、それぞれあてはまるものに○をつけてください。(それぞれ○は1つ)

	1. まったく そのとおり		2. だいたい いそのと おり		3. 少し 合っている		4. ほとん ど合っ ていない		5. まった くちが う	
	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2
ア. 将来について、明るい面を言うことができる	1	2	3	4	5					
イ. 自分のベストを尽くそうとする	1	2	3	4	5					
ウ. 馬鹿にされたり、悪口を言われても、うまく対処することができる	1	2	3	4	5					
エ. 他人にきちんと挨拶することができ る	1	2	3	4	5					
オ. 大人が指示しなくても、自ら学校の準備、宿題、家の手伝いができる	1	2	3	4	5					
カ. 必要ときに適切にアドバイスを求めることができる	1	2	3	4	5					
キ. 将来よい結果となるように、今欲しいものを諦めたり、いやなことでも実行することができる	1	2	3	4	5					
ク. 自分が分からなかったことを知るために、質問することができる	1	2	3	4	5					

地域や友人・知人、社会との関係について

【問11】 次のことは、あなたにどれくらい当りと思うもの1つに○をつけてください。(それぞれ○は1つ)

ア. 地域の行事に参加していますか。	1. よく参加している	2. 時々参加している	3. あまり参加していない	4. まったく参加していない	
イ. お子さんが通う学校の行事(授業参観や運動会など)に参加していますか。	1. よく参加している	2. 時々参加している	3. あまり参加していない	4. まったく参加していない	
ウ. 子育てや教育についての悩みを相談したり頼ったりできる親戚はいますか。	1. たくさんいる	2. ある程度いる	3. あまりいない	4. まったくいない	
エ. 子育てや教育についての悩みを相談したり頼ったりできる友人・知人はいますか。	1. たくさんいる	2. ある程度いる	3. あまりいない	4. まったくいない	
オ. 同居している家族(大人)との間で、子育てや子どもの教育についてよく話をしますか。	1. よく話す	2. 時々話す	3. あまり話さない	4. まったく話さない	5. 他に大人はいない
カ. 生活上の困難(失業や低所得、病氣、要介護の状態など)を解決するために、地域の人々はお互いに協力していると感じますか。	1. そう思う	2. ややそう思う	3. どちらとも言いえない	4. あまりそう思わない	5. そう思わない

健康状況について

【問12】 あなたとお子さんの健康状態についてお伺いします。

ア. イのそれぞれについて、もっとも近いと思うもの1つに○をつけてください。(それぞれ○は1つ)

ア. あなたの健康状態	1. 良い	2. どちらかかといえは良い	3. 普通	4. どちらかかといえは悪い	5. 悪い
イ. お子さんの健康状態	1. 良い	2. どちらかかといえは良い	3. 普通	4. どちらかかといえは悪い	5. 悪い

【問13】 お子さんの親には、現在、1か月以上におわたって治療をしている病氣やけががありますか。

ア. イのそれぞれについて、あてはまるものに○をつけてください。(それぞれ○は1つ)

ア. お母さん	1. 入院している	2. 通院している	3. 治療中の病氣やけがはない	4. お母さんはいない
イ. お父さん	1. 入院している	2. 通院している	3. 治療中の病氣やけがはない	4. お父さんはいない

【問14】 お子さんの状況についてお伺いします。

過去1年間に医療機関でお子さんを受診させた方がよいと思ったが、実際には受診させなかったことがありましたか。あてはまるものに○をつけてください。(○は1つ)

1. ある	2. ない ⇒ 問16へ
-------	--------------

【問15】 ※ 問14で「1. ある」と答えた方にお伺いします。

その理由は何か。もっとも近いものに○をつけてください。(○は1つ)

1. 公的医療保険に加入しておらず、医療費の支払いができなかったため	2. 公的医療保険に加入していたが、医療機関での自己負担金を支払うことができなかったため
3. 子ども本人が(行くのが)嫌だと言ったため	4. 医療機関までの距離が遠く、通院することが困難であったため
5. 多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかったため	6. 最初は受診させようと思ったが、子どもの様子を見て、受診させなくてもよいと判断したため
7. その他の理由	

お子さんの親の人生経験について

【問16】 お子さんの親の最終学歴をお伺いします。

ア、イのそれぞれについて、あてはまるものに○をつけてください。(○は1つ)

ア. お母さん	1. 中学校	2. 高校	3. 短期大学・専門学校	4. 大学・大学院	5. その他	6. お母さんはいない
イ. お父さん	1. 中学校	2. 高校	3. 短期大学・専門学校	4. 大学・大学院	5. その他	6. お父さんはいない

【問17】 お子さんの親の15歳の頃のご家庭は、次のどの形態でしたか。

ア、イのそれぞれについて、あてはまるものに○をつけてください。(それぞれ○は1つ)

ア. お母さん	1. 子どもと両親の世帯	2. 子どもと母又は父の世帯	3. 三世帯同居の世帯	4. その他	5. わからない
イ. お父さん	1. 子どもと両親の世帯	2. 子どもと母又は父の世帯	3. 三世帯同居の世帯	4. その他	5. わからない

【問18】 お子さんの親の15歳の頃のご家庭の暮らし向きはどうだったと感じますか。

ア、イのそれぞれについて、あてはまるものに○をつけてください。(それぞれ○は1つ)

ア. お母さん	1. 大変苦しい	2. やや苦しい	3. 普通	4. ややゆとりがある	5. 大変ゆとりがある	6. わからない
イ. お父さん	1. 大変苦しい	2. やや苦しい	3. 普通	4. ややゆとりがある	5. 大変ゆとりがある	6. わからない

現在の暮らし向きについて

【問19】 あなたは、ご家庭の現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。

あてはまるものに○をつけてください。(○は1つ)

1. 大変苦しい	2. やや苦しい	3. 普通	4. ややゆとりがある	5. 大変ゆとりがある
----------	----------	-------	-------------	-------------

【問20】 あなたのご家庭の通常の家計の状況について、もっとも近いものに○をつけてください。(○は1つ)

※ なお、住宅ローンの支払いなどは貯蓄ではなく、支出としてください。

1. 赤字であり、借金をして生活している	2. 赤字であり、貯蓄を取り崩している	3. 赤字でも赤字でもなく、ぎりぎりである	4. 黒字であり、余裕がある	5. 黒字であり、毎月貯蓄をしている
----------------------	---------------------	-----------------------	----------------	--------------------

【問21】 あなたのご家庭では、過去1年間の間に、経済的な理由で家族が必要とする食料や衣料(嗜好品は含みません)が買えなかったことや、月々の料金の支払いができないことがありましたか。

ア〜ケのそれぞれについて、あてはまるものに○をつけてください。(それぞれ○は1つ)

	1. よくあった	2. ときどきあった	3. まれにあった	4. まったくなかった	5. 該当しない(支出がない)
ア. 食料が買えなかった経験	1	2	3	4	
イ. 衣料が買えなかった経験	1	2	3	4	
ウ. 電気料金の未払い	1	2	3	4	5
エ. ガス料金の未払い	1	2	3	4	5
オ. 水道料金の未払い	1	2	3	4	5
カ. 電話料金の未払い	1	2	3	4	5
キ. 家賃や住宅ローンの滞納	1	2	3	4	5
ク. 給食費の滞納	1	2	3	4	5
ケ. その他の債務不履行	1	2	3	4	5

【問22】 あなたのご家庭では、お子さんが生まれてから現在までの間に、経済的な理由による料金滞納のために、電気、ガス、水道のいずれかを止められたことがありますか。

あてはまるものに○をつけてください。(○は1つ)

1. あった	2. なかった	3. わからない
--------	---------	----------



【問23】あなたのご家庭では、金銭的に困った状況に置かれたときに、どのような対応をしますか。  
あてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

1. 親族に相談する	2. 友人に相談する	3. 公的機関に相談する	4. 支出を抑える
5. 勤務時間を増やす	6. 副業(アルバイト)をする	7. 資格取得を検討する	8. 金融機関等で借りる
9. 会社で前借りする	10. 何もしない	11. 困ったことがない (預貯金で対応できる)	12. その他

お子さんの親の就労状況について  
●お母さんの就労状況

【問24】お母さんは、現在働いていますか。(育児休業等の状況は、働いているとみなします。)あてはまるものに○をつけてください。(○は1つ)

1. 働いている⇒問26へ	2. 働いていない	3. お母さんはいない⇒問29へ
---------------	-----------	------------------

【問25】働いていない方にお伺いします。

お母さんの現在の状況にもっとも近いと思うものに○をつけてください。(○は1つ)

1. 仕事を探している	2. 専業主婦	3. 定年退職した	4. 学生	5. 養育中である	6. その他
-------------	---------	-----------	-------	-----------	--------

⇒問29へ

【問26】働いている方にお伺いします。

お母さんの現在のご職業は次のどれですか。もっとも近いと思うものに○をつけてください。(○は1つ)

1. 会社役員	2. フルタイム(正規職員)	3. フルタイム(非正規職員)
4. パート・アルバイト・日雇い	5. 自営業(専従を含む)	6. 自由業
7. その他の働き方をしている		

【問27】お母さんの仕事の勤務時間などについてお答えください。

ア～ウは該当する数字を記入し、エ～カはあてはまるものに○をつけてください。(○は1つ)

ア. 普段の1週間あたりの労働日数		日	
イ. 仕事のある日に家を出る時間(もっとも多い時間をお書きください)	時	分ごろ(24時間制で記入)	
ウ. 仕事のある日の帰宅時間(もっとも多い時間をお書きください)	時	分ごろ(24時間制で記入)	
エ. 深夜労働(22:00～)(1つに○)	1. 定期的あり	2. 不規則あり	3. なし
オ. 土日・祝日出勤(1つに○)	1. 定期的あり	2. 不規則あり	3. なし
カ. 副業(主な仕事以外のアルバイト・内職等)	1. している	2. 時々している	3. していない

【問28】※問26で3又は4と答えた方にお伺いします。

現在の仕事に雇用期間の定めはありませんか。あてはまるものに○をつけてください。(○は1つ)

1. 定めはない	2. 定めがある(1年未満)	3. 定めがある(1年以上3年未満)	4. 定めがある(3年以上)	5. わからない/知らない
----------	----------------	--------------------	----------------	---------------

●お父さんの就労状況

【問29】お父さんは、現在働いていますか。(育児休業等の状況は、働いているとみなします。)

あてはまるものに○をつけてください。(○は1つ)

1. 働いている ⇒ 問31へ	2. 働いていない	3. お父さんはいない ⇒ 問34へ
-----------------	-----------	--------------------

【問30】働いていない方にお伺いします。

お父さんの現在の状況にもっとも近いと思うものに○をつけてください。(○は1つ)

1. 仕事を探している	2. 専業主夫	3. 定年退職した	4. 学生	5. 療養中である	6. その他
-------------	---------	-----------	-------	-----------	--------

⇒問34へ

【問31】働いている方にお伺いします。

お父さんの現在のご職業は次のどれですか。もっとも近いと思うものに○をつけてください。(○は1つ)

1. 会社役員	2. フルタイム (正規職員)	3. フルタイム (非正規職員)
4. パート・アルバイト・日雇い	5. 自営業 (専従を含む)	6. 自由業
7. その他の働き方をしている		

【問32】お父さんの仕事の勤務時間などについてお答えください。

ア～ウは該当する数字を記入し、エ～カはあてはまるものに○をつけてください。(○は1つ)

ア. 普段の1週間あたりの労働日数	日
イ. 仕事のある日に家を出る時間 (もっとも多い時間帯をお書きください)	時 分 ころ (24時間制で記入)
ウ. 仕事のある日の帰宅時間 (もっとも多い時間帯をお書きください)	時 分 ころ (24時間制で記入)
エ. 深夜労働 (22:00～) (1つに○)	1. 定期的にある 2. 不定期にある 3. なし
オ. 土日・祝日出勤 (1つに○)	1. 定期的にある 2. 不定期にある 3. なし
カ. 副業 (主な仕事以外のアルバイト・内職等)	1. している 2. 時々している 3. していない

【問33】※ 問31で3又は4と答えた方にお伺いします。

現在の仕事に雇用期間の定めはありますか。あてはまるものに○をつけてください。(○は1つ)

1. 定めはない	2. 定めがある(1年未満)	3. 定めがある(1年以上3年未満)	4. 定めがある(3年以上)	5. わからない・知らない
----------	----------------	--------------------	----------------	---------------

●家庭について

【問34】現在、お父さんと生計をともにしている方は、お父さんを営めて何人ですか。

単身赴任や進学、入院・入所などのため一時的に別居して生計をともにしている方や、まだ正式な家族関係のない方を含みます。

( ) 人

【問35】問34のお父さんと生計をともにしている方について、お父さんからみた関係(続柄)にあてはまる方すべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

1. お母さん	2. お父さん	3. きょうだい	4. おばあさん・おじいさん
5. きょうだいの配偶者	6. おばあさん・おじいさん(親のきょうだい)	7. その他の親族	8. 親族以外の同居の家族

●収入について

【問36】あなたのご家庭の全員の収入を含めた「世帯の収入(年間のボーナス含む手取り額)」を教えてください。

単身赴任や進学などのために一時的に別居している方も含みます。

あてはまるものに○をつけてください。(○は1つ)

※ 収入とは、勤労収入(パート・アルバイトを含む)、事業所得(自営業等)、農業所得、不動産所得、利子・配当金、公的年金、その他の社会保障給付金(生活保護、児童手当、児童扶養手当、特別児童扶養手当)、個人年金、出稼金などによる別居親族からの仕送りなど、すべてを含めた金額です。

※ 世帯が生活するための収入として、お父さんやお母さんの勤労収入(パート収入を含む)、おじいさん・おばあさんの年金など、複数の収入源がある世帯は、すべての方の収入のおおよその合計額を教えてください。

※ 手取り額とは、所得税・住民税などの税額、健康保険料や年金保険料・介護保険料を支払った後の金額になります。社内貯金や住宅ローンなど、給与から天引きされる貯蓄・借入金等がある場合は、天引き前の金額になります。

世帯収入(合算額) ※ 世帯全体の年間、ボーナス含む手取り額

ア. 収入はない	イ. 50万円未満	ウ. 50～100万円未満	エ. 100～150万円未満
オ. 150～200万円未満	カ. 200～250万円未満	キ. 250～300万円未満	ク. 300～350万円未満
ケ. 350～400万円未満	コ. 400～500万円未満	サ. 500～600万円未満	シ. 600～700万円未満
ス. 700～800万円未満	セ. 800～900万円未満	ソ. 900～1000万円未満	タ. 1000万円以上

【問37】世帯収入（合算値）のうち、次のものについて、それぞれの額を教えてください。

受給していない方は「2. 受給していない」に、不明な方は「3. わからない」に○をつけてください。

ア. 児童手当	1. 受給している (月額 万円)	2. 受給していない	3. わからない
イ. 児童扶養手当・特別児童 扶養手当	1. 受給している (月額 万円)	2. 受給していない	3. わからない
ウ. 公的年金	1. 受給している (月額 万円)	2. 受給していない	3. わからない
エ. 生活保護	1. 受給している (月額 万円)	2. 受給していない	3. わからない

【問38】世帯収入（合算値）に含まれている、お子さんの親のおおその年間収入を教えてください。  
お母さん、お父さんのそれぞれについて、あてはまるものに○をつけてください。（それぞれ○は1つ）

●お母さん

ア. 収入はない	イ. 50万円未満	ウ. 50～100万円未満	エ. 100～150万円未満
オ. 150～200万円未満	カ. 200～250万円未満	キ. 250～300万円未満	ク. 300～400万円未満
ケ. 400～500万円未満	コ. 500～600万円未満	サ. 600～700万円未満	シ. 700万円以上
ス. 世帯収入に含まれない	セ. 不明	七. 不明	ソ. お母さんはいない

●お父さん

ア. 収入はない	イ. 50万円未満	ウ. 50～100万円未満	エ. 100～150万円未満
オ. 150～200万円未満	カ. 200～250万円未満	キ. 250～300万円未満	ク. 300～400万円未満
ケ. 400～500万円未満	コ. 500～600万円未満	サ. 600～700万円未満	シ. 700万円以上
ス. 世帯収入に含まれない	セ. 不明	七. 不明	ソ. お父さんはいない

支出について

【問39】あなたのご家庭の1か月の平均的な支出（住宅ローン等の借金返済を含み、税額等は含まない）はどれくらいですか。

あてはまるものに○をつけてください。（○は1つ）

ア. 5万円未満	イ. 5～10万円未満	ウ. 10～15万円未満	エ. 15～20万円未満
オ. 20～30万円未満	カ. 30～40万円未満	キ. 40～50万円未満	ク. 50万円以上
ケ. 把握していない			

【問40】あなたのご家庭の1か月の食費についての平均的な支出はどれくらいですか。

あてはまるものに○をつけてください。（○は1つ）

ア. 支出はまったくない	イ. 1万円未満	ウ. 1万～1万5千円未満	エ. 1万5千～2万円未満
オ. 2万～2万5千円未満	カ. 2万5千～3万円未満	キ. 3万～3万5千円未満	ク. 3万5千～4万円未満
ケ. 4万～5万円未満	コ. 5万～6万円未満	サ. 6万～7万円未満	シ. 7万～8万円未満
ス. 8万～9万円未満	セ. 9万～10万円未満	ソ. 10万円以上	タ. 把握していない

【問41】あなたのお住まいについてお聞きします。

1か月の住居費（家賃・住宅ローン）についての平均的な支出はどれくらいですか。

あてはまるものに○をつけてください。（○は1つ）

ア. 支出はない	イ. 1万円未満	ウ. 1万～1万5千円未満	エ. 1万5千～2万円未満
オ. 2万～2万5千円未満	カ. 2万5千～3万円未満	キ. 3万～3万5千円未満	ク. 3万5千～4万円未満
ケ. 4万～5万円未満	コ. 5万～6万円未満	サ. 6万～7万円未満	シ. 7万～8万円未満
ス. 8万～9万円未満	セ. 9万～10万円未満	ソ. 10万円以上	タ. 把握していない

【問42】間取りについてお聞きします。

もっとも近いと思うものに○をつけてください。（○は1つ）

1. 2DK又は 1LDK以下	2. 3DK又は 2LDK	3. 4DK又は 3LDK以上	4. 2DK又は 1LDK以下	5. 3DK又は 2LDK	6. 4DK又は 3LDK以上
借家 持ち家（同居の家族名義を含む）					

【問43】あなたのご家庭では、お子さんが生まれてから何回引越しをしましたか。

あてはまるものに○をつけてください。（○は1つ）

1. 1回	2. 2回	3. 3回以上	4. 引越しをしたことはない
-------	-------	---------	----------------

【問44】お子さんについて、学校以外の教育（学習塾や習い事）にかける1か月あたりの平均的な支出はどれくらいですか。

あてはまるものに○をつけてください。（○は1つ）

ア. 支出はない	イ. 5千円未満	ウ. 5千～1万円未満	エ. 1万～1万5千円未満
オ. 1万5千～2万円未満	カ. 2万～2万5千円未満	キ. 2万5千～3万円未満	ク. 3万～5万円未満
ケ. 5万円以上			

【問45】お子さんの教育費で何が一番負担ですか。

あてはまるものに○をつけてください。（○は1つ）

1. 給食費・ 学費・教材費	2. 制服・靴・鞆 など身の回り のもの	3. 部活動などの 費用	4. 修学旅行な どの積み立て 以外の教育費	5. 学習塾や習 い事など学校 以外の教育費	6. 特に負担は 感じない
-------------------	----------------------------	-----------------	------------------------------	------------------------------	------------------

福祉施策について

【問46】あなたは、次の制度について利用したことがありますか。

ア～セのそれぞれについて、あてはまるものに○をつけてください。(それぞれ○は1つ)

	利用したことがある			利用したことがない		6. 制度を知らない
	1. 役に立った	2. 十分分かった	3. 利用したい	4. 利用したくない	5. 必要がない	
ア. 専門の相談員やスクールソーシャルワーカー等への相談	1	2	3	4	5	6
イ. 民生委員(児童委員)	1	2	3	4	5	6
ウ. 保育所や幼稚園の利用料の減額や免除	1	2	3	4	5	6
エ. 小中学校の就学援助、高等学校の授業料援助等	1	2	3	4	5	6
オ. 修学資金の貸付、奨学金	1	2	3	4	5	6
カ. 公的機関窓口(市町村役場、福祉事務所、児童相談所等)での相談	1	2	3	4	5	6
キ. 児童館・放課後児童クラブ等	1	2	3	4	5	6
ク. 病時や病後の子どもの一時預かり	1	2	3	4	5	6
ケ. 住宅を探したり、住宅費を軽減される援助	1	2	3	4	5	6
コ. 生活保護	1	2	3	4	5	6
サ. 生活困窮者やひとり親家庭への就労サポート(就労相談、職業訓練のための給付金等)	1	2	3	4	5	6
シ. 子どもの医療費助成	1	2	3	4	5	6
ス. 児童扶養手当や障害・難病の手当(特別児童扶養手当)	1	2	3	4	5	6
セ. 生活に必要な資金の貸付(母子父子寡婦福祉資金貸付金、生活福祉資金貸付金等)	1	2	3	4	5	6

【問47】地域に、ボランティア等による無料の学習塾があったら、お子さんを参加させたいと思いますか。

あてはまるものに○をつけてください。(○は1つ)

1. 参加させたい	2. 参加させたくない ⇒問49へ	3. わからない ⇒問49へ
-----------	-------------------	----------------

【問48】※ 問47で「1. 参加させたい」と答えた方にお伺いします。

その理由について、もっとも近いと思うものに○をつけてください。(○は1つ)

1. 家で勉強をしないから	2. 有料の塾は経済的な負担が大きいためから	3. 学校だけでは勉強が分からないから	4. その他
---------------	------------------------	---------------------	--------

【問49】地域に、無料又は安価で子どもに食事の提供を行う「子ども食堂」があったら、お子さんを参加させたいと思いますか。

あてはまるものに○をつけてください。(○は1つ)

1. 参加させたい	2. 参加させたくない ⇒問51へ	3. わからない ⇒問52へ
-----------	-------------------	----------------

【問50】※ 問49で「1. 参加させたい」と答えた方にお伺いします。

その理由について、もっとも近いと思うものに○をつけてください。(○は1つ)

1. 家でしっかり食事がとれないから	2. 子どもと一緒に食べる人が欲しいから	3. たまには食事を作るのを休みたいから	4. その他
--------------------	----------------------	----------------------	--------

⇒ 問52へ

【問51】※ 問49で「2. 参加させたくない」と答えた方にお伺いします。

その理由について、もっとも近いと思うものに○をつけてください。(○は1つ)

1. 必要を感じないから	2. 貧困だと思われたくないから	3. 荷を食べべているのか不安だから	4. 知らない人と関わりたくないから	5. その他
--------------	------------------	--------------------	--------------------	--------

【問52】子育てに関することや仕事に関すること等、自由にお書きください。

※ これで質問は終わりです。ご協力いただきありがとうございます。